

Minna no Nihongo  
みんなの日本語初級Ⅱ

か おほ  
書いて覚える

ぶん けい れん しゅう ちょう  
文型練習帳

平井悦子 三輪さち子 著



スリーイーネットワーク

# 目次

## 26課

- 資料「んです」の作り方 \_\_\_\_\_ 1
1. 「んです」の練習 \_\_\_\_\_ 2
  2. ～んですね（確認） \_\_\_\_\_ 3
  3. 疑問詞+んですか（説明を求める） \_\_\_\_\_ 3
  4. どうして～んですか（理由を聞く） \_\_\_\_\_ 4
  5. ～んです（理由を説明する） \_\_\_\_\_ 4
  6. ～んですが、どうしたらいいですか（助言を求めるときの前置き） \_\_\_\_\_ 5
  7. ～んですが、～ていただけませんか（依頼するときの前置き） \_\_\_\_\_ 5
  8. 「んですか」⇒「～の?」/「～んです」⇒「の」 \_\_\_\_\_ 6
  9. 文法チェックシート \_\_\_\_\_ 7

## 27課

1. 可能動詞の作り方 \_\_\_\_\_ 8
2. 可能動詞の練習 \_\_\_\_\_ 9
3. 可能動詞の整理 \_\_\_\_\_ 10
4. ～ができます（能力） \_\_\_\_\_ 11
5. ここで何ができますか（可能） \_\_\_\_\_ 11
6. 見えます・聞こえます \_\_\_\_\_ 12
7. 見えます・見られます/聞こえます・聞けます \_\_\_\_\_ 12
8. 助詞「は」 \_\_\_\_\_ 13
9. 文法チェックシート \_\_\_\_\_ 14

## 28課

1. ～ながら～ \_\_\_\_\_ 15
2. ～し、～し、それに～ \_\_\_\_\_ 16
3. ～し、～から/～ています（習慣） \_\_\_\_\_ 16
4. 「～ています」（進行/状態・様子/職業・身分/習慣） \_\_\_\_\_ 17
5. それに・それで \_\_\_\_\_ 18
6. 助詞「に」 \_\_\_\_\_ 18
7. 文法チェックシート \_\_\_\_\_ 19

まとめ

～ながら／～てから、～／～て、～／～たり、～たり

20

29課

1. 他動詞／自動詞／自動詞～ています \_\_\_\_\_ 21
2. ことばの整理 \_\_\_\_\_ 22
3. ～が～ています \_\_\_\_\_ 22
4. ～は～ています \_\_\_\_\_ 23
5. ～てしまいました (残念) \_\_\_\_\_ 24
6. ～てしまいました／～てしまいます (完了) \_\_\_\_\_ 25
7. 「～てしまいます」の整理 (残念・完了) \_\_\_\_\_ 25
8. 文法チェックシート \_\_\_\_\_ 26

30課

1. ～ました⇒～てあります \_\_\_\_\_ 27
2. ～に～てあります \_\_\_\_\_ 28
3. ～てあります (完了) \_\_\_\_\_ 29
4. [自動詞・他動詞] の整理 \_\_\_\_\_ 30
5. ～ておきます (準備) \_\_\_\_\_ 31
6. 「～ておきます」の整理 (A:準備／B:事後措置／C:放置) \_\_\_\_\_ 31
7. 助詞 [を・が]+～ています／～てあります／～ておきます \_\_\_\_\_ 32
8. まだ～ています (継続) \_\_\_\_\_ 32
9. 文法チェックシート \_\_\_\_\_ 33

31課

1. 意向形の作り方 \_\_\_\_\_ 34
2. 意向形の練習 \_\_\_\_\_ 35
3. 意向形の整理 \_\_\_\_\_ 36
4. ～(よ)う (誘う) \_\_\_\_\_ 37
5. (～よ)うと思っています／つもりです \_\_\_\_\_ 38
6. 辞書形と思います・意向形と思っています \_\_\_\_\_ 38
7. 辞書形ことです／意向形と思っています \_\_\_\_\_ 39
8. 「～と思います／～と思っています」の整理 (話者の意志・推量・意見) \_\_\_\_\_ 40
9. まだ～ていません \_\_\_\_\_ 41

32課

- 1. 病気表現 43
- 2. ~た  
~ない } ほうがいいです 44
- 3. 推量の整理 45
- 4. ~でしょう 46
- 5. ~でしょう/~かもしれません 47
- 6. 数量(時間・経費)で+可能動詞 47
- 7. 文法チェックシート 48

まとめ 副詞・副詞的表現のまとめ(32課まで) 49

33課

- 1. 命令形・禁止形の作り方 50
- 2. 命令形・禁止形の練習 51
- 3. 命令形の整理 52
- 4. あっ、あぶない! 53
- 5. マークと漢字 54
- 6. 普通形 [ と言っていました  
と伝えていただけませんか ] 55
- 7. 文法チェックシート 56

34課

- 1. ~とおりに/[名詞]のとおり 57
- 2. ~たあとで/[名詞]のあとで 57
- 3. ~て/~ないで 58
- 4. ~ないで 58
- 5. まず・次に・それから 59
- 6. 文法チェックシート 60

35課

- 1. 条件形の作り方 61
- 2. 「~ば/~なければ」の練習 62
- 3. ~ば、~ 63

- 4. ～ば／～なら、買います \_\_\_\_\_ 64
- 5. [名詞] なら \_\_\_\_\_ 64
- 6. ～ばいいですか \_\_\_\_\_ 65
- 7. ～ば～ほど \_\_\_\_\_ 66
- 8. 文法チェックシート \_\_\_\_\_ 67

- まとめ [と・ば・たら] の整理 \_\_\_\_\_ 68  
 35 課までの動詞のフォーム \_\_\_\_\_ 70

**36課**

- 1. ～ようになります／なりました \_\_\_\_\_ 71
- 2. ～歳のとき、～ようになりました \_\_\_\_\_ 72
- 3. [可能動詞] なくなりました \_\_\_\_\_ 73
- 4. ～ように／～ないように \_\_\_\_\_ 74
- 5. ～ように／～ないようにしています \_\_\_\_\_ 74
- 6. ～ようにしてください／～ないようにしてください  
 \_\_\_\_\_ 75
- 7. 文法チェックシート \_\_\_\_\_ 76

- まとめ 副詞 (36 課まで) \_\_\_\_\_ 77  
 助詞「に」をとる動詞 \_\_\_\_\_ 79

**37課**

- 1. 受身の作り方 \_\_\_\_\_ 80
- 2. 受身の練習 \_\_\_\_\_ 81
- 3. ～(ら)れます [人(A)は人(B)に～(ら)れます]  
 \_\_\_\_\_ 82
- 4. ～(ら)れます「人(A)は人(B)に[名詞]を～(ら)れます」  
 \_\_\_\_\_ 82
- 5. ～られます「人(A)は人(B)にAの物を～(ら)れます」  
 \_\_\_\_\_ 83
- 6. ～(ら)れます \_\_\_\_\_ 84
- 7. ～年に／～(場所)で～が～られました \_\_\_\_\_ 85
- 8. ～られています \_\_\_\_\_ 86
- 9. 「受身」と「～てもらう」の区別 \_\_\_\_\_ 87

38課

- 1. ～のは／～のが／～のを 89
- 2. [普通形] のは[名詞]です (強調構文) 90
- 3. ～のは [名詞] です 91
- 4. 「の」と「こと」 92
- 5. 文法チェックシート 93

39課

- 1. ～て・～くて、うれしいです 94
- 2. ～て・～なくて・～くて・～で、～ 94
- 3. [名詞] で、～ 95
- 4. ～ので、うちにいます 96
- 5. ～ので、～ 96
- 6. 

[名詞・な形容詞] で	}	～ので、～	97
[い形容詞] くて			
[動詞] て／なくて			
- 7. 文法チェックシート 98

まとめ

- 「て・で／ので／から」の整理 (39課まで) 99
- 助詞「で」の整理 (材料・原因・手段・様子・時間とお金の範囲) 100

40課

- 1. [助数詞] 冊・個・杯・本 101
- 2. 疑問詞+普通形+か／普通形+かどうか 102
- 3. ～てみます 103
- 4. ～か／～かどうか／～てみたいです 103
- 5. 特別な「い形容詞」の使い方 104
- 6. ～ます → 名詞 104
- 7. 文法チェックシート 105

41課

- 1. ～をいただきます／くださいます／やります 106

2. ～に～ていただきました／～てもらいました \_\_\_\_\_ 108
3. ～が～てくださいました／～てくれました \_\_\_\_\_ 108
4. [名詞] をやります／～てやります \_\_\_\_\_ 109
5. ～てくださいませんか \_\_\_\_\_ 109
6. 人+助詞  $\left[ \begin{array}{l} \text{を} \\ \text{の}\sim\text{を} \\ \text{に}\sim\text{を} \end{array} \right] + \sim\text{てやります} / \text{あげます}$  \_\_\_\_\_ 110
7. いただきます・もらいます／くださいます・くれます／あげます・やります \_\_\_\_\_ 111
8. 文法チェックシート \_\_\_\_\_ 112

## 42課

1. ～ために、～ \_\_\_\_\_ 113
2. ～ために、～ \_\_\_\_\_ 113
3. ～ために／～ように／～ないように \_\_\_\_\_ 114
4. ～のに (用途) \_\_\_\_\_ 115
5. ～に／～のに (評価) \_\_\_\_\_ 115
6. ～のに～かかります (費用・時間) \_\_\_\_\_ 116
7. (お金・時間・人数)+助詞 (は・も・しか) \_\_\_\_\_ 116
8. 文法チェックシート \_\_\_\_\_ 117

## 43課

1. ～そうです (様態) \_\_\_\_\_ 118
2. [な形容詞・い形容詞] そうです \_\_\_\_\_ 119
3. [動詞] そうです (直前の様態) \_\_\_\_\_ 120
4. ～そうです (予想) \_\_\_\_\_ 120
5. ～て来ます \_\_\_\_\_ 121
6. 文法チェックシート \_\_\_\_\_ 122

## 44課

1. ～すぎる／～すぎて \_\_\_\_\_ 123
2. ～すぎて \_\_\_\_\_ 123
3. ～やすい／～にくい (容易・困難) \_\_\_\_\_ 124
4. ～やすい／～にくい (性質・傾向) \_\_\_\_\_ 124
5. ～すぎる／～にくい・～やすい \_\_\_\_\_ 125
6.  $\left. \begin{array}{l} \text{い形容詞} \rightarrow \text{く} \\ \text{な形容詞} / \text{名詞} \rightarrow \text{に} \end{array} \right\} \text{する (変化)}$  \_\_\_\_\_ 125
7. ～にします \_\_\_\_\_ 126

8. 「なる」と「する」の整理 \_\_\_\_\_ 127
9. い形容詞  $\left. \begin{array}{l} \text{や} \rightarrow \text{く} \\ \text{名詞・な形容詞に} \end{array} \right\} + \text{動詞} / \text{まず} \cdot \text{つぎに} \cdot \text{それから} \text{ _____ 128}$
10. 文法チェックシート \_\_\_\_\_ 129

45課

1. ～る場合は／～た場合は／～ない場合は \_\_\_\_\_ 130
2.  $\left[ \begin{array}{l} \text{動詞—辞書形} \\ \text{—～ない} \\ \text{—た形} \end{array} \right] \text{場合は} / \left[ \begin{array}{l} \text{名詞+の} \\ \text{い形容詞—い} \\ \text{な形容詞—な} \end{array} \right] \text{場合は} \text{ _____ 130}$
3. のに \_\_\_\_\_ 131
4. ので／のに \_\_\_\_\_ 132
5. 文法チェックシート \_\_\_\_\_ 133

46課

1.  $\left[ \begin{array}{l} \sim\text{る} \\ \sim\text{ている} \\ \sim\text{た} \end{array} \right] \text{ところです} \text{ _____ 134}$
2. ～たばかりですから、～ \_\_\_\_\_ 135
3. ～たばかりなのに、～ \_\_\_\_\_ 135
4. ～から、～はずです \_\_\_\_\_ 136
5. ～はずです \_\_\_\_\_ 136
6. 文法チェックシート \_\_\_\_\_ 137

47課

1. ～そうです（伝聞） \_\_\_\_\_ 138
2. ～そうです（様態と伝聞の整理） \_\_\_\_\_ 139
3. ～ようです \_\_\_\_\_ 140
4. 「～そうです」と「～ようです」の整理 \_\_\_\_\_ 141
5. 「する」の整理 \_\_\_\_\_ 142
6. ～のはどうしてでしょうか／[名詞]によると、～からだそうです \_\_\_\_\_ 142
7. 文法チェックシート \_\_\_\_\_ 143

48課

1. 使役動詞の作り方 \_\_\_\_\_ 144
2. 使役動詞の練習 \_\_\_\_\_ 145



3. 人を～させます／人に[名詞]を～させます	146
4. ～は～に／を～させたいです／～させます	147
5. ～てください／～させてください	148
6. 文法チェックシート	149

まとめ 「受身」と「使役」の整理	150
「可能・受身・～ていただく・使役」の整理	151

### 49課

1. 尊敬動詞の作り方と練習	152
2. 尊敬動詞	153
3. お～になります	153
4. 尊敬語	154
5. 尊敬語／お～になります	155
6. 「お」と「ご」	156
7. お～ください	156
8. 「可能・受身・尊敬」の整理	157
9. 文法チェックシート	158

### 50課

1. お～します／ご～します	159
2. 謙譲語	160
3. 謙譲語	161
4. 「尊敬語」と「謙譲語」の整理	162
5. 尊敬と謙譲	163
6. 尊敬と謙譲 (メモ)	164
7. 文法チェックシート	165

まとめ 尊敬表現／丁寧体／普通体	166
助詞	167
形容詞の語尾変化・名詞	169

文法チェックシートとまとめの解答	171
------------------	-----

どうし けいようし ふつうけい  
動詞・い形容詞 (普通形) + んです

どうし  
動詞

行く }  
行かない } んです  
行った }  
行かなかった }

けいようし  
い形容詞

暑い }  
暑くない } んです  
暑かった }  
暑くなかった }

けいようし めいし ふつうけい  
な形容詞・名詞普通形 + んです

けいようし  
な形容詞

暇だ な }  
暇じゃない } んです  
暇だった }  
暇じゃなかった }

めいし  
名詞

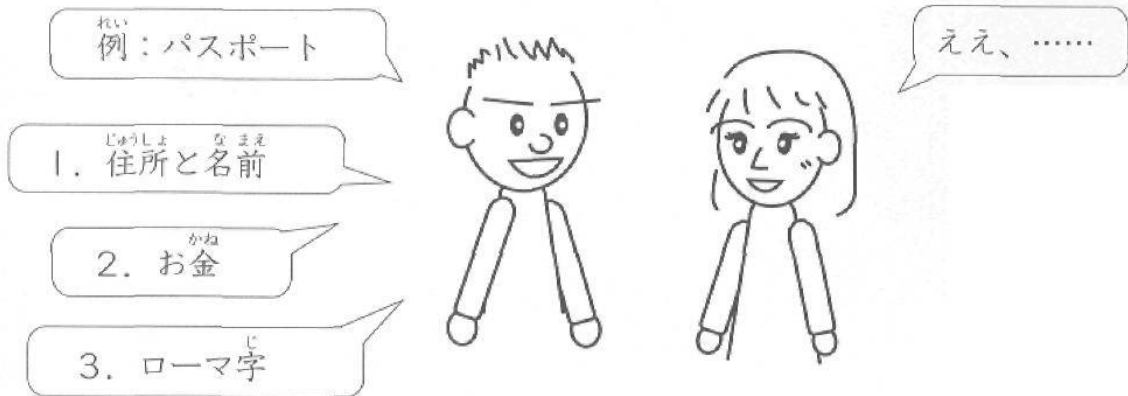
雨だ な }  
雨じゃない } んです  
雨だった }  
雨じゃなかった }

# 26 課 1 「んです」の練習

か 書きます	か 書くんです	か 書かないんです	か 書いたんです	か 書かなかったんです
か 買います			か 買ったんです	
い 行きます				い 行かなかったんです
いそ 急ぎます	いそ 急ぐんです			
はな 話します			はな 話したんです	
ま 待ちます	ま 待つんです			
あそ 遊びます		あそ 遊ばないんです		
の 飲みます			の 飲んだんです	
あります	あるんです			
た 食べます			た 食べたんです	
おく 遅れます				おく 遅れなかったんです
*お 起きます		お 起きないんです		
*み 見ます	み 見るんです			
します		しないんです		
きます			きたんです	
あつ 暑いんです	あつ 暑いんです			
いいです		よくないんです		
ほ 欲しいです				ほ 欲しくなかったんです
やす 休みたいです			やす 休みたかったんです	
きれいです				きれいじゃなかったんです
あめ 雨です		あめ 雨じゃないんです		

# 26課2

## ～んですね (確認)



例: A: パスポートを見せるんですね。 B: ええ、見せてください。

1. A: ここに住所と名前を \_\_\_\_\_  
B: ええ、書いてください。
2. A: 今 \_\_\_\_\_  
B: ええ、今払ってください。
3. A: \_\_\_\_\_  
B: ええ、ローマ字で書いてください。

# 26課3

## 疑問詞+んですか (説明を求める)



例: どの飛行機なんですか。

1. 何時の飛行機に \_\_\_\_\_
2. どのホテルに \_\_\_\_\_
3. 4日目はどこを \_\_\_\_\_
4. 何時ごろ空港に \_\_\_\_\_

26 課 4

どうして～んですか (理由を聞く)



質問を作しましょう。

例：どうしてシャツを洗濯しないんですか。

1. どうしてごみを \_\_\_\_\_
2. どうして \_\_\_\_\_
3. \_\_\_\_\_
4. \_\_\_\_\_

26 課 5

～んです (理由を説明する)

1. A：どうして日本語を勉強しているんですか。

例：日本人と話したいんです。

B： \_\_\_\_\_ んです。

\_\_\_\_\_

2. A：朝ごはんを食べません。

B：どうして？

A： \_\_\_\_\_ んです。

\_\_\_\_\_

26課6

～んですが、どうしたらいいですか (助言を求めるときの前置き)

例：お釣りが出ません。

①ファクスが故障です。

②荷物が着きません。

③エアコンの調子がよくないです。



例：お釣りが出ないんですが、

- ① \_\_\_\_\_
- ② \_\_\_\_\_
- ③ \_\_\_\_\_

どうしたらいいですか。

26課7

～んですが、～していただけませんか (依頼するときの前置き)

1. 日本語を勉強したいんですが、

例：いい本を紹介していただけませんか。

2. 図書館へ行きたいんですが、

「～んですか」⇒「～の?」/「～んです」⇒「の」

「～んです」の普通体の会話を作しましょう。

1.

なつやす  
夏休みはどうするんですか。

こ ばやし なつやす くに かえ  
小 林：夏休みは国へ帰るんですか。

タワポン：いいえ、帰りたいですが……。

こばやし  
小林さんはどうするんですか。



なつやす  
夏休みはどうするの?

こ ばやし なつやす くに れい かえ  
小 林：夏休みは国へ（例：帰るの）?

タワポン：ううん、帰りたいけど……。

こばやしくん  
小林君は（ ）?

2.

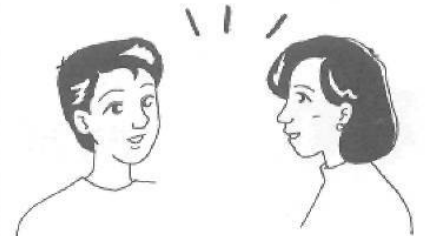
パーティーはどうでしたか。

わたなべ  
渡辺：パーティーはどうでしたか。

はやし たの  
林：とても楽しかったです。

どうしてさんか  
どうして参加しなかったんですか。

わたなべ いそが  
渡辺：忙しかったです。



パーティーはどうだった?

わたなべ  
渡辺：パーティーはどうだった?

はやし  
林：とても（ ）。

どうして（ ）?

わたなべ  
渡辺：（ ）

1. <sup>はじめ</sup>初めまして、わたしは  ミラーです。  
 ミラーなんです。
2. A: Bさんはどうしたんですか。 C:  <sup>びょうき</sup>病気だんです。  
 <sup>びょうき</sup>病気なんです。
3. A: <sup>まいあさ</sup>毎朝、<sup>しんぶん</sup>新聞を<sup>よ</sup>読みますか。 B: いいえ。<sup>じかん</sup>時間が  ないんです。  
 ないんですから。
4. A: どうして<sup>おく</sup>遅れたんですか。 B: バスが  <sup>き</sup>来ません。  
 <sup>こ</sup>来なかったんです。
5. すみませんが、いい<sup>せんせい</sup>先生を<sup>しょうかい</sup>紹介して  いただきませんか。  
 いただけませんか。
6. <sup>こま</sup>細かい<sup>かね</sup>お金がないんですが、  どうしましたか。  
 どうしたらいいですか。
7. A: いつ<sup>りょこう</sup>旅行の<sup>もうこ</sup>申し込みに<sup>い</sup>行きますか。  
 B:  いつでも  いいです。  
 いつも
8. <sup>にほんご</sup>日本語で<sup>てがみ</sup>手紙を<sup>か</sup>書いたんです  <sup>が、</sup>  <sup>から、</sup> ちょっと<sup>み</sup>見ていただけませんか。
9. <sup>りょこう</sup>旅行  <sup>に</sup>  <sup>さんか</sup>参加したいです。  
 <sup>を</sup>
10. <sup>でんしゃ</sup>電車  <sup>に</sup>  <sup>ま</sup>間に<sup>あ</sup>合いました。  
 <sup>を</sup>



# 27 課 1

## 可能動詞の作り方

I グループの可能動詞かのうどうしの作り方つく かた

～ない	～ます	辞書形 <small>じしょけい</small>	可能 <small>かのう</small>	
あ⇒わ	い	う	え	お
か	き	く	け	こ
が	ぎ	ぐ	げ	ご
さ	し	す	せ	そ
た	ち	つ	て	と
な	に	ぬ	ね	の
ば	び	ぶ	べ	ぼ
ま	み	む	め	も
ら	り	る	れ	ろ

( ) にひらがなを入れましょう。

	可能 <small>かのう</small>	
I	うたいます ⇒ うた <b>え</b> ます かきます ⇒ か <b>け</b> ます およぎます ⇒ およ <b>げ</b> ます はなします ⇒ はな <b>せ</b> ます まちます ⇒ ま <b>て</b> ます あそびます ⇒ あそ <b>べ</b> ます よみます ⇒ よ <b>め</b> ます とります ⇒ と <b>れ</b> ます	い ⇒ ( え ) き ⇒ (   ) ぎ ⇒ (   ) し ⇒ (   ) ち ⇒ (   ) ます び ⇒ (   ) み ⇒ (   ) り ⇒ (   )
II	たべます ⇒ たべられます *おきます ⇒ おきられます *います ⇒ いられます *おります ⇒ おりられます *かります ⇒ かりられます	ます ⇒ (   ) ます
III	します ⇒ できます きます ⇒ こられます	します ⇒ (   ) きます ⇒ (   )

I グループ			II グループ		
か 買います	か 買えます	か 買える	た 食べます	た 食べられます	た 食べられる
つか 使います			ね 寝ます		
あ 会います			おぼ 覚えます		
か 書きます			か かけます		
い 行きます			た 建てます		
およ 泳ぎます			と 止めます		
なお 直します			*い います		
はな 話します			*お 起きます		
も 持ちます			*お 降ります		
か 勝ちます			*か 借ります		
よ 呼びます					
あそ 遊びます			III グループ		
の 飲みます			し します		
やす 休みます			しやうり 修理します		
つく 作ります			き 来ます		
のぼ 登ります			つ 連れて来ます		

かいます, たてます, はしります, とります, ひらきます, さんかします, たべます, ひきます, およぎます, おぼえます, (にほんへ) きます, よみます, します, いきます, うたいます, もちます, (シャツを) きます, なおします, つかいます, よびます, います, だします, べんきょうします, おります, あいます, つくります, やすみます, あそびます, のります, かります, とめます, まちます, すわります, はなします, しゅうりします, もってきます

I グループ

例: かえます

えます

I グループ

けます

I グループ

げます

I グループ

せます

I グループ

てます

I グループ

べます

I グループ

めます

I グループ

れます

II グループ

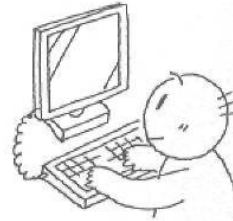
られます

III グループ

# 27 課 4

## ～ができます (能力)

あなたは何<sup>なに</sup>ができますか。



例：わたしは英語の歌<sup>うた</sup>がたくさん歌<sup>うた</sup>えます。

1. \_\_\_\_\_
2. \_\_\_\_\_
3. \_\_\_\_\_
4. \_\_\_\_\_

# 27 課 5

## ここで何ができますか (可能)



例：ここで休<sup>やす</sup>めます。

- 
- 
-

## 27 課 6 見えます・聞こえます

I. あなたの部屋から何が見えますか。

---

---

---

II. 今何が聞こえますか。

---

---

## 27 課 7 見えます・見られます／聞こえます・聞けます

例：隣のうちのお風呂の音が [聞こえます・聞けます]。

1. きょうはいい天気ですね。あ、富士山が [見えます・見られます] よ。
2. パソコンで映画も [見えます・見られます]。
3. 美術館で世界の絵が [見えます・見られます]。
4. A：波の音が [聞こえます・聞けます] ね。  
B：ええ、海が近いんですよ。
5. このボタンを押すと、ラジオが [聞こえます・聞けます]。



1. 日本語で手紙が  書けられます。  
 書けます。
2. A: あ、富士山が  見えます。  
 見られます。  
 B: きれいですね。
3. この自転車は  修理しられますか。  
 修理できますか。
4. A: 漢字が読めますか。  
 B: いいえ、 ほとんど  だいたい  読めません。
5. わたしの夢は  いつか  いつでも  自分でうちを建てることです。
6. わたしは日本語  が  の  話せます。
7. 駅の前  で  に  大きいスーパーができました。
8. ひらがな  しか  だけ  読めません。
9. ワイン  は  も  飲みますが、ビールは飲みません。
10. A: 渡辺さんに会いましたか。  
 B: ええ。林さん  には  にも  会いました。

～ながら～

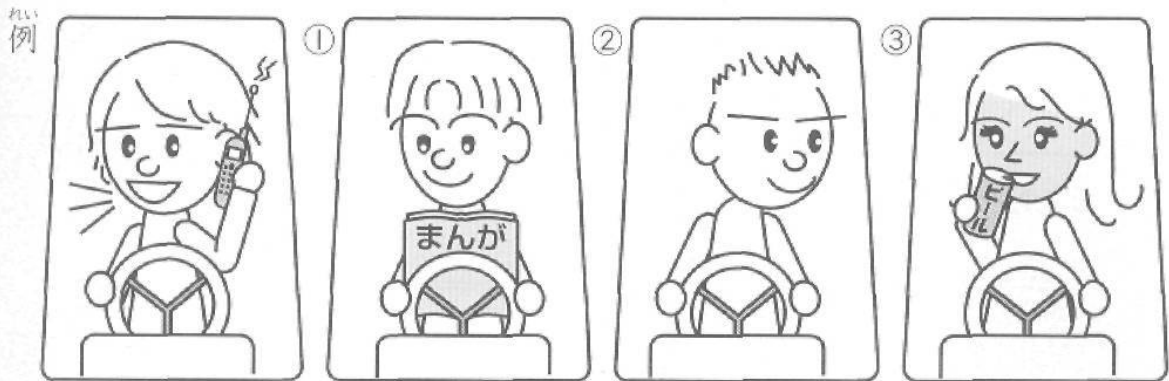
I.



例：テレビを見ながら食事します。

- ① \_\_\_\_\_
- ② \_\_\_\_\_
- ③ \_\_\_\_\_
- ④ \_\_\_\_\_

II. ～ながら、～てはいけません



例：電話をかけながら、

- ① \_\_\_\_\_
- ② \_\_\_\_\_
- ③ \_\_\_\_\_

運転してはいけません。



## 28課2 ~し、~し、それに~

I. 人を褒める\*とき、どんなことばを使いますか。○を書きましょう。

(げんき) 元気, ひま 暇, おもしろい, とお 遠い, すてき, えら 偉い,  
 ねむい 眠い, ハンサム, まじめ, ねっしん 熱心, べんり 便利, やさしい 優しい,  
 きれい, しんせつ 親切, かんたん 簡単, おま 頭がいい, にんき 人気がある, かるい 軽い

II. 上の褒めることばを使って、書きましょう。

例：友達：高橋さんは頭もいいし、まじめだし、それに親切です。

1. 友達： \_\_\_\_\_ さんは \_\_\_\_\_
2. 友達： \_\_\_\_\_ さんは \_\_\_\_\_
3. 先生： \_\_\_\_\_ 先生は \_\_\_\_\_

## 28課3 ~し、~から/~ています (習慣)

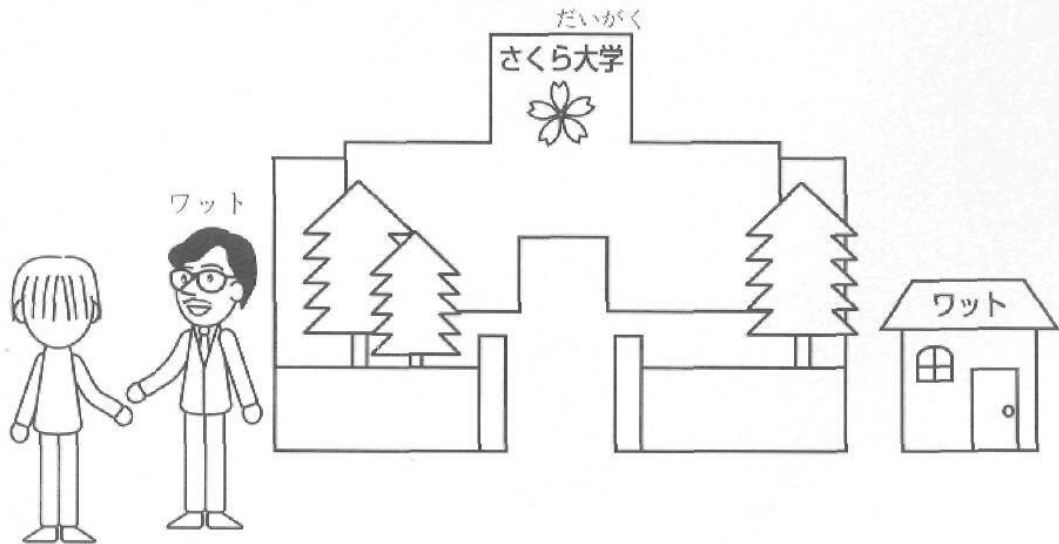
例：わたしは毎朝パンを食べています。おいしいし、簡単ですから。



1. 朝ごはんは ( \_\_\_\_\_ ) を食べています。  
\_\_\_\_\_ し、 \_\_\_\_\_ から。
2. テレビ番組は ( \_\_\_\_\_ ) をよく見えています。  
\_\_\_\_\_ し、 \_\_\_\_\_ から。
3. 週末は \_\_\_\_\_ 。  
\_\_\_\_\_ し、 \_\_\_\_\_ から。

\*褒める (37課)

I.



例：ワット先生は今友達と話しています。

さくら大学で \_\_\_\_\_

大学の隣に \_\_\_\_\_

眼鏡を \_\_\_\_\_

紅茶が好きですから、毎朝 \_\_\_\_\_

II. いろいろな「～ています」を使って、自分について書きましょう。

例：わたしはさくら大学で勉強しています。横浜に住んでいます。…

Blank writing area with horizontal lines for student input.

## 28課5 それに・それで

例：ワット先生は熱心だし、優しいです。

- それに、教え方も上手です。
- それで、わたしはワット先生が好きです。

1. このレストランはきれいだし、サービスもいいです。

- それに、\_\_\_\_\_
- それで、\_\_\_\_\_

2. わたしは外国語もわからないし、飛行機も嫌いです。

- それに、\_\_\_\_\_
- それで、\_\_\_\_\_

## 28課6 助詞「に」

ことばを選んで、文\*1を書きましょう。

授業*2, 学校, 約束の時間 旅行, 会議	に	通う, 参加する, 間に合う, 遅れる
---------------------------	---	------------------------

例：わたしはいつも自転車で学校に通っています。

---



---



---

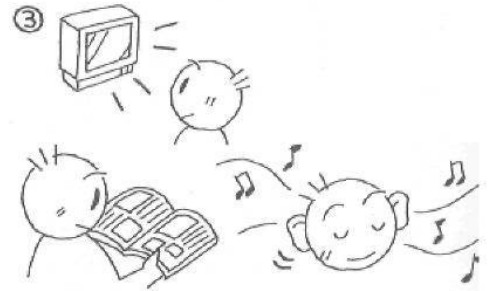
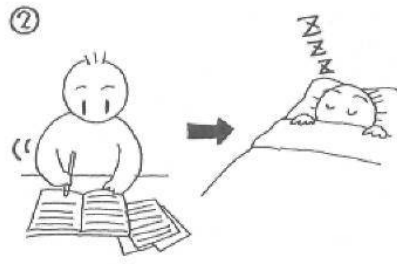
\*1 文 sentence 句子 句 \*2 授業 (30課)

1. コーヒーを  の飲み   の飲む  ながら、テレビをみます。
2. ワット先生は、 まじめし、  ねっしん  せんせい  熱心な先生です。
3. いつも朝6時に起きていますが、けさは8時に  お起きています。 お起きました。
4. このカメラは小さいし、軽いし、 それで   それに  つか  かた  かんたん  使い方も簡単です。
5. この店はサービスもいいし、家から近いし、 それで   それに  よく来るんです。
6. みなさん、 わたしの   じぶん  自分の  けいけん  けいけん  はな  経験について話してください。
7. 休みの日は  たいてい   ずいぶん  ね  寝ています。
8. この車は形もいいし、色  も   は  きれいです。
9. この車は形  も   は  いいですが、色はあまり好きじゃありません。
10. ワット先生は学生  が   に  にんき  人気があります。

# まとめ

## ～ながら／～てから、～／～て、～／～たり、～たり

I. 絵を見て「①～ながら～ ②～てから、～ ③～たり～たり」を使って、文\*を書きましょう。



- ① \_\_\_\_\_
- ② \_\_\_\_\_
- ③ \_\_\_\_\_

### II.

- 1. 食事のとき、 \_\_\_\_\_ ながら \_\_\_\_\_
- 2. 駅まで歩いて、 \_\_\_\_\_ て、 \_\_\_\_\_
- 3. 公園で \_\_\_\_\_ たり、 \_\_\_\_\_

### III. 休みの日

例：休みの日は朝 10 時ごろ起きて、コーヒーを飲みながら新聞を読んだり、……

休みの日、わたしは \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

\*文 sentence 句子 문

<p>他動詞</p>	<p>自動詞</p>	<p>自動詞－ています</p>
 <p>あ 開けます</p>	 <p>例：(あ 開きます)</p>	<p>例：ドアがあ 開いています</p>
 <p>し 閉めます</p>	 <p>( )</p>	
 <p>つけます</p>	 <p>( )</p>	
 <p>け 消します</p>	 <p>( )</p>	
 <p>と 止めます</p>	 <p>( )</p>	
 <p>い れます</p>	 <p>( )</p>	
 <p>か 掛けます</p>	 <p>( )</p>	

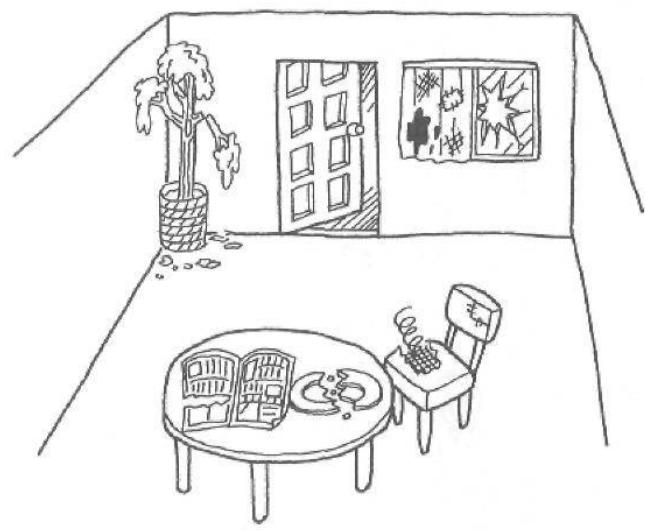
\*かぎを掛ける (38 課)

## 29課2 ことばの整理

例： （ ビル ）	（      ）
（      ）	（      ）
（      ）	（      ）
（      ）	（      ）
こわ 壊れる	わ 割れる
お 折れる	やぶ 破れる
（      ）	（      ）
（      ）	（      ）
（      ）	（      ）

ふく さら  
服, 皿, ちやわん,  
 うち, かみ き ふくろ  
うち, 紙, 木, 袋,  
 えだ  
枝, ゼル, テレビ,  
 コップ, 車, はし

## 29課3 ~が~ています



例：ドアが開いています。

窓のガラスが

カーテン\*

---



---



---

\*カーテン (35課)

# 29課4 ~は~ています

I.



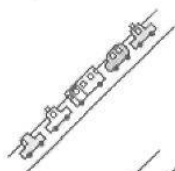
例：このシャツは汚れています。



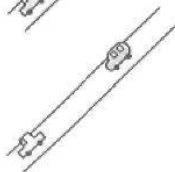
①このシャツは \_\_\_\_\_



②このシャツはボタンが \_\_\_\_\_



③この道は \_\_\_\_\_



④この道は \_\_\_\_\_

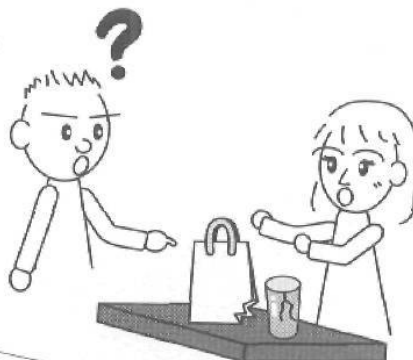
II. 会話を作りましょう。

この袋をもらってもいいですか。

あ、その袋は \_\_\_\_\_

このコップ \_\_\_\_\_

あ、 \_\_\_\_\_





# 29課5 ~てしまいました (残念)

I. 絵を見て書きましょう。



例：財布を落としてしまいました。

---

---

---

---

II. 自分のことを書きましょう。

例：先週、学校へ来るとき、財布を落としてしまいました。それで、……

---

---

---

29 課 6

～てしまいました／～てしまいます (完了)

例: A: レポートはもう書きましたか。 B: はい、もう書いて [ しまいます。 ]  
 [ てしまいました。 ]

1. A: ごはんを食<sup>た</sup>べに行きませんか。

B: すみません。これをコピーして [ しまいます ] から。お先<sup>さき</sup>にどうぞ。

2. A: 夏休<sup>なつやす</sup>みの宿題<sup>しゅくだい</sup>はもうやりましたか。 B: はい、もうやって [ しまいます。 ]  
 [ てしまいました。 ]

3. A: 少し休<sup>やす</sup>みませんか。

B: すみません。このレポートを書<sup>か</sup>いて [ しまいます ] から……。

29 課 7

「～てしまいます」の整理 (残念・完了)

I. ( ) に (a) [ 残念\*1 ] / (b) [ 完了\*2 ] を書きましょう。

例: ( a ) たくさん働<sup>はたら</sup>きましたから、病<sup>びょう</sup>気<sup>き</sup>になっ<sup>て</sup>しま<sup>い</sup>ました。

( b ) 漢字<sup>かんじ</sup>の宿題<sup>しゅくだい</sup>は全部<sup>ぜんぶ</sup>やっ<sup>て</sup>しま<sup>い</sup>ました。

1. ( ) 資料<sup>しりょう</sup>を作<sup>つく</sup>ってしま<sup>い</sup>ますから、ちよっ<sup>と</sup>待<sup>ま</sup>ってくださ<sup>い</sup>。

2. ( ) 急<sup>いそ</sup>ぎましたが、電<sup>でん</sup>車<sup>しゃ</sup>は行<sup>い</sup>ってしま<sup>い</sup>ました。

3. ( ) 地<sup>ち</sup>図<sup>ず</sup>を見<sup>み</sup>ましたが、道<sup>みち</sup>をまちが<sup>え</sup>てしま<sup>い</sup>ました。

4. ( ) 会<sup>かい</sup>議<sup>ぎ</sup>の資<sup>し</sup>料<sup>りょう</sup>はけさ、コピ<sup>ー</sup>してしま<sup>い</sup>ました。

5. ( ) どこか<sup>で</sup>誕<sup>たん</sup>生<sup>じょう</sup>日<sup>び</sup>にもら<sup>っ</sup>た手<sup>て</sup>帳<sup>ちやう</sup>を落<sup>お</sup>とし<sup>て</sup>しま<sup>い</sup>ました。

II. 「～てしまいました／～てしまいます」を使<sup>つか</sup>って文<sup>ぶん</sup>\*3を書<sup>か</sup>きましょ<sup>う</sup>。

1. 図<sup>としょ</sup>書<sup>かん</sup>館<sup>か</sup>で借<sup>か</sup>りた本<sup>ほん</sup>を電<sup>でん</sup>車<sup>しゃ</sup>に \_\_\_\_\_

2. A: もう、帰<sup>かえ</sup>れますか。

B: いいえ。 \_\_\_\_\_ から。  
 お先<sup>さき</sup>にどうぞ。

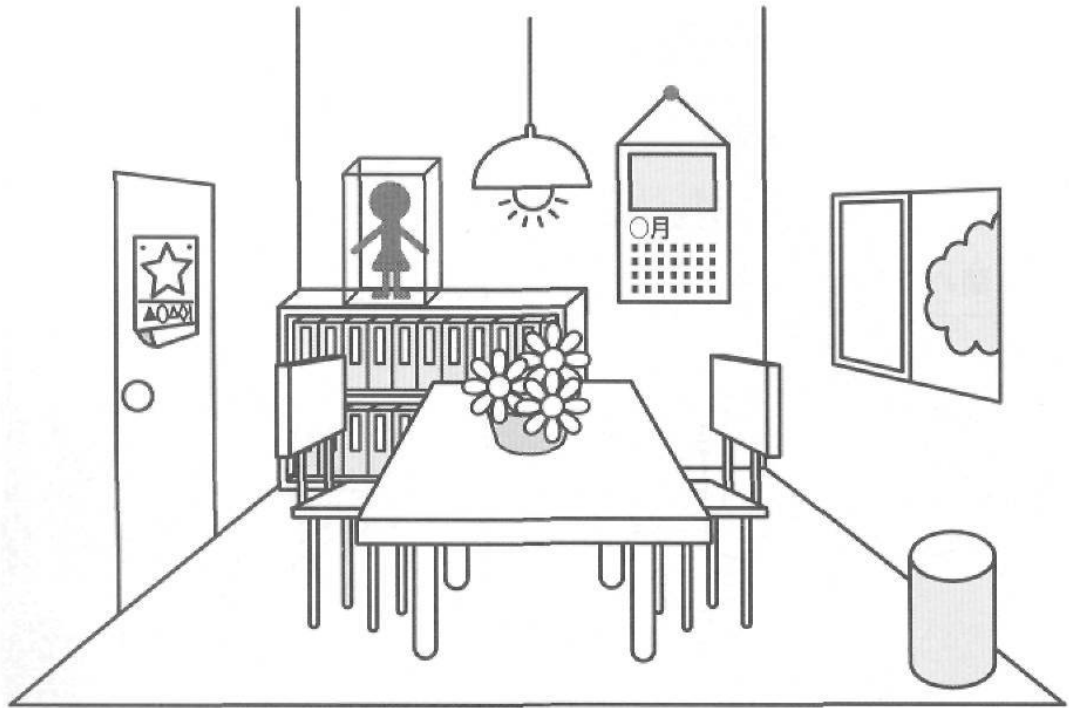
\*1 残念 <sup>ざんねん</sup> disappointment, regret 表遺憾 아쉬움 \*2 完了 <sup>かんりょう</sup> completion 表完成 완료 \*3 文 <sup>ぶん</sup> sentence 句子 문

1. ドアが  $\left[ \begin{array}{l} \text{あ} \\ \text{開} \\ \text{き} \\ \text{ま} \\ \text{す。} \end{array} \right.$   $\left[ \begin{array}{l} \text{あ} \\ \text{開} \\ \text{け} \\ \text{ま} \\ \text{す。} \end{array} \right.$
2. 電気が  $\left[ \begin{array}{l} \text{け} \\ \text{消} \\ \text{し} \\ \text{ま} \\ \text{す。} \end{array} \right.$   $\left[ \begin{array}{l} \text{き} \\ \text{消} \\ \text{え} \\ \text{ま} \\ \text{す。} \end{array} \right.$
3. コップが  $\left[ \begin{array}{l} \text{わ} \\ \text{割} \\ \text{れ} \\ \text{て} \end{array} \right]$   $\left[ \begin{array}{l} \text{やぶ} \\ \text{破} \\ \text{れ} \\ \text{て} \end{array} \right]$  います。
4. この部屋はかぎが  $\left[ \begin{array}{l} \text{か} \\ \text{掛} \\ \text{か} \\ \text{り} \\ \text{ま} \\ \text{し} \\ \text{た} \end{array} \right]$  から、 $\left[ \begin{array}{l} \text{か} \\ \text{掛} \\ \text{か} \\ \text{っ} \\ \text{て} \\ \text{い} \\ \text{ま} \\ \text{す} \end{array} \right]$  入れません。
5. A: いっしょに  $\left[ \begin{array}{l} \text{かえ} \\ \text{帰} \\ \text{り} \\ \text{ま} \\ \text{せ} \\ \text{ん} \\ \text{か。} \end{array} \right.$   
 B: すみません。あしたの  $\left[ \begin{array}{l} \text{じゆん} \\ \text{備} \\ \text{を} \end{array} \right]$   $\left[ \begin{array}{l} \text{し} \\ \text{て} \\ \text{し} \\ \text{ま} \\ \text{い} \\ \text{ま} \\ \text{す} \end{array} \right]$  から、 $\left[ \begin{array}{l} \text{し} \\ \text{て} \\ \text{し} \\ \text{ま} \\ \text{い} \\ \text{ま} \\ \text{し} \\ \text{た} \end{array} \right]$  お先にどうぞ。
6.  $\left[ \begin{array}{l} \text{ど} \\ \text{こ} \\ \text{か} \\ \text{に} \end{array} \right]$   $\left[ \begin{array}{l} \text{ど} \\ \text{こ} \\ \text{か} \\ \text{で} \end{array} \right]$   $\left[ \begin{array}{l} \text{てん} \\ \text{わ} \\ \text{電} \\ \text{話} \end{array} \right]$  はありませんか。
7.  $\left[ \begin{array}{l} \text{ど} \\ \text{こ} \\ \text{か} \\ \text{に} \end{array} \right]$   $\left[ \begin{array}{l} \text{ど} \\ \text{こ} \\ \text{か} \\ \text{で} \end{array} \right]$   $\left[ \begin{array}{l} \text{さい} \\ \text{ふ} \\ \text{財} \\ \text{布} \end{array} \right]$  をなくしてしまいました。
8. A: その  $\left[ \begin{array}{l} \text{ぶくろ} \\ \text{袋} \end{array} \right]$  をもらってもいいですか。  
 B: すみません。この  $\left[ \begin{array}{l} \text{ぶくろ} \\ \text{袋} \end{array} \right]$   $\left[ \begin{array}{l} \text{は} \\ \text{が} \end{array} \right]$   $\left[ \begin{array}{l} \text{やぶ} \\ \text{破} \\ \text{れ} \\ \text{て} \\ \text{い} \\ \text{ま} \\ \text{す} \end{array} \right]$  から、あちらのをどうぞ。
9. わたしのかばんは  $\left[ \begin{array}{l} \text{そと} \\ \text{が} \\ \text{わ} \\ \text{外} \\ \text{側} \end{array} \right]$   $\left[ \begin{array}{l} \text{に} \\ \text{で} \end{array} \right]$   $\left[ \begin{array}{l} \text{おお} \\ \text{大} \\ \text{き} \\ \text{い} \\ \text{ポ} \\ \text{ケ} \\ \text{ッ} \\ \text{ト} \end{array} \right]$  が付いています。
10. 電車  $\left[ \begin{array}{l} \text{に} \\ \text{で} \end{array} \right]$  かばんを  $\left[ \begin{array}{l} \text{わす} \\ \text{忘} \\ \text{れ} \\ \text{て} \\ \text{し} \\ \text{ま} \\ \text{い} \\ \text{ま} \\ \text{し} \\ \text{た} \end{array} \right]$  ました。

30 課1 ~ました⇒~てあります

 <p>例：<small>たい</small>窓を<small>まど</small>閉<small>し</small>めました。</p>	 <p>例：<small>たい</small>窓が<small>まど</small>閉<small>し</small>めてあり ます。</p>		
			
			
			
			

I.



例：部屋の（真ん中）にテーブルが置いてあります。

1. ドアにポスターが \_\_\_\_\_
2. 壁にカレンダーが \_\_\_\_\_
3. テーブルの（                      ）に花が \_\_\_\_\_
4. 部屋の（                      ）にごみ箱が \_\_\_\_\_
5. 本棚に本が \_\_\_\_\_
6. 本棚の（                      ）に人形が \_\_\_\_\_

II.

あなたの教室／（部屋）について書きましょう。

---



---

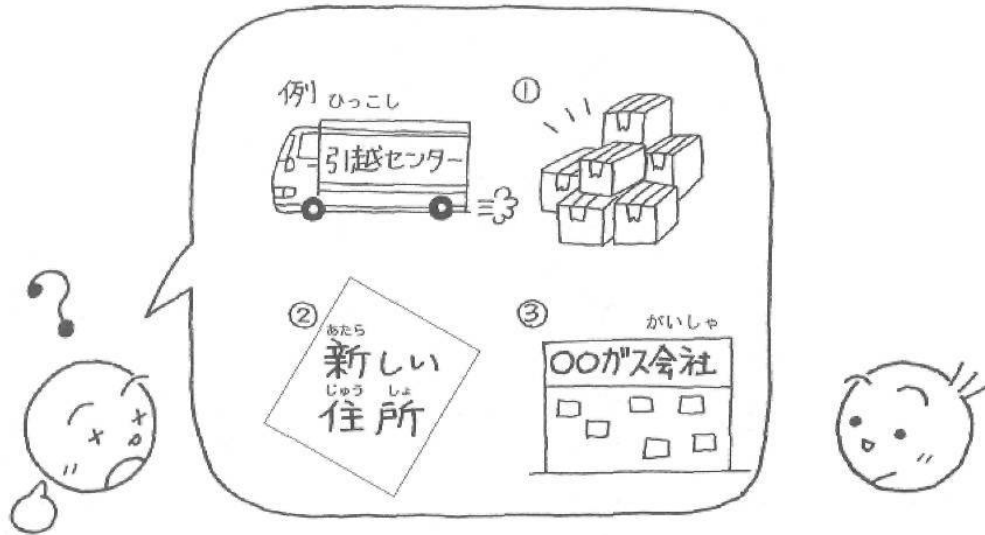


---



---

引っ越し



例：A：引っ越しの車は？

B：もう、頼んであります。

①A：荷物は？

B：もう \_\_\_\_\_

②A：新しい住所は？

B：友達にはもう \_\_\_\_\_

③A：ガス会社には？

B： \_\_\_\_\_

I.

自動詞	他動詞
電気がつく	
	電気を消す
ドアが開く	
	窓を閉める
車が止まる	
	お金を入れる
切符が出る	

II. ～ています／～てあります

例：部屋が汚れて いますよ。  
あります。

2. 机が並べて います。  
ありますよ。

1. 窓が閉めて います。  
あります。

3. 道が込んで います。  
あります。

III.

例：A：テレビがついていますよ。

B：ええ。ニュースを見ますから、つけてあるんです。

1. A：ドアが開いていますよ。

B：ええ。掃除しますから、

2. A：辞書が出ていますよ。

B：ええ。まだ使いますから、

3. A：テープが入っていますよ。

B：ええ。まだ聞きますから、

4. A：暗いですね。電気がついていませんね。

B：ええ。今からビデオを見ますから、

30 課 5

～ておきます (準備)

1. 例：切符きっぷを買かっておきます。

旅行りょこうのまえに、

Blank lines for writing the answer to question 1.

2. パーティーをするまえに、

Blank lines for writing the answer to question 2.

30 課 6

「～ておきます」の整理 (A：準備 / B：事後措置 / C：放置)

A：例：会議かいぎまでに、レポートをまとめておきます。

- 1. 会議かいぎまでに、 \_\_\_\_\_ おきます。
2. 試験しけんのまえに、 \_\_\_\_\_ おきます。

B：例：食事しょくじが終おわったら、ちゃわんや皿さらを片かたづけておきます。

- 1. \_\_\_\_\_ たら、 \_\_\_\_\_ おきます。

C：例：A：テレビを消けしましょうか。

B：いいえ。もうすぐニュースの時間じかんですから、つけておいてください。

- 1. A：いすを片かたづけましょうか。
B：いいえ。 \_\_\_\_\_ から、 \_\_\_\_\_ おいてください。



# 30課7

## 助詞 [を・が]+～ています／～てあります／～ておきます

1. 1) 例：切手（<sup>れい</sup>が）はっています。  
 2) 切手（ ）はっておきます。
2. 1) テーブルの<sup>うえ</sup>に花（ ）<sup>かざ</sup>っています。  
 2) 彼女が<sup>く</sup>来るまえに、部屋に花（ ）<sup>かざ</sup>っておきます。
3. 1) 仕事<sup>しごと</sup>が<sup>お</sup>終わったら、机の上（ ）<sup>かた</sup>片づけておいてください。  
 2) 机の上（ ）<sup>かた</sup>片づけてあります。
4. 1) あっ、ドア（ ）<sup>あ</sup>開いていますよ。  
 2) 掃除<sup>そうじ</sup>しますから、ドア（ ）<sup>あ</sup>開けておいてください。

# 30課8

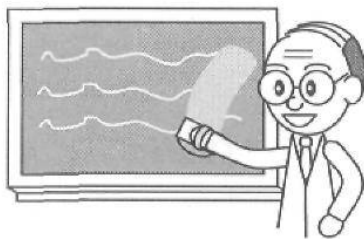
## まだ～ています（継続）

1.

A：片づけてもいいですか。

B：いいえ。まだ { <sup>れい</sup>例：<sup>た</sup>食べて  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_ } いますから、ちょっと<sup>ま</sup>待ってください。

2.



A：消<sup>け</sup>してもいいですか。

B：いいえ。まだ、 { \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_ } いますから、  
 そのままにしておいてください。

1. 封筒に切手を  掛けて  ください。
2. 壁に帽子が  掛けて  あります。
3. 部屋はもう  片づけましたか。  
 まとめましたか。
4. わたしは借りたお金はすぐ  返します。  
 戻します。
5. 部屋の  隅  にごみ箱がおいてあります。
6. 交番に町の地図が  おきます。  
 あります。
7. はさみを使ったら、元の所に  あって  戻して  おいて  ください。
8. A: テレビを消してもいいですか。
- B: いいえ。  まだ  見えていますから、そのままに  して  もう  つけて  おいてください。
9. テーブルの周り  に  います  すが  並べてあります。

# 31 課1 意向形の作り方

## I グループの意向形の作り方

～ない	～ます	辞書形	可能	意向形
あ⇒わ	い	う	え	お
か	き	く	け	こ
が	ぎ	ぐ	げ	ご
さ	し	す	せ	そ
た	ち	つ	て	と
な	に	ぬ	ね	の
ば	び	ぶ	べ	ぼ
ま	み	む	め	も
ら	り	る	れ	ろ

( ) にひらがなを書きましょう。

	意向形	
I	うたう ⇒ うた <u>お</u> う	う ⇒ (お)
	かく ⇒ か <u>こ</u> う	く ⇒ ( )
	およぐ ⇒ およ <u>ご</u> う	ぐ ⇒ ( )
	はなす ⇒ はな <u>そ</u> う	す ⇒ ( )
	まつ ⇒ ま <u>と</u> う	つ ⇒ ( )う
	あそぶ ⇒ あそ <u>ぼ</u> う	ぶ ⇒ ( )
	よむ ⇒ よ <u>も</u> う	む ⇒ ( )
	とる ⇒ と <u>ろ</u> う	る ⇒ ( )
II	たべる ⇒ たべ <u>よう</u>	
	*みる ⇒ み <u>よう</u>	
	*いる ⇒ い <u>よう</u>	る ⇒ ( )
	*あびる ⇒ あび <u>よう</u>	
	*かりる ⇒ かり <u>よう</u>	
III	する ⇒ し <u>よう</u>	する ⇒ ( )
	くる ⇒ こ <u>よう</u>	くる ⇒ ( )

I グループ		II グループ	
かう 買う	かう 買う	たべる 食べる	
なら 習う		うける 受ける	
いく 行く		つづける 続ける	
かく 書く		みつける 見つける	
はたら 働く		たてる 建てる	
およ 泳ぐ		ねる 寝る	
かえ 返す		*みる *見る	
はな 話す		*いる *いる	
ま 待つ		*あびる *浴びる	
あそ 遊ぶ		III グループ	
やす 休む		する する	
す 住む		しゅっせき 出席する	
かえ 帰る		きゅうけい 休憩する	
つく 作る		くる 来る	
のぼ 登る		つれてくる 連れて来る	

# 31 課3 意向形の整理

あう, いく, あびる, のむ, かりる, くる, きめる, みる, やすむ, さんかする, たてる, かえす, かざる, そうだんする, つづける, およぐ, うける, あそぶ, もつ, かう, いそぐ, まつ, はなす, たべる, する, ねる, よぶ, (うちへ)かえる, もってくる

Iグループ  
例: あおう  
おう

Iグループ  
こう

Iグループ  
ごう

Iグループ  
そう

Iグループ  
とう

Iグループ  
ぼう

Iグループ  
もう

Iグループ  
ろう

IIグループ  
よう

IIIグループ  
\_\_\_\_\_

# 31 課4 ~(よう) (誘う)

丁寧体の会話を普通体に変えましょう。

A: ああ、<sup>つか</sup>疲れましたね。

B: じゃ、どこかで少し<sup>すこ</sup>休み<sup>やす</sup>みましょうか。

A: あの喫茶店<sup>きっさてん</sup>はどうですか。

B: いいですね。

<sup>はい</sup>入り<sup>はい</sup>ましょう。……



A: おいしいコーヒーでしたね。

B: また、この店<sup>みせ</sup>に<sup>き</sup>来<sup>き</sup>ましょう。

A: ええ、そうしましょう。



A: ああ、<sup>つか</sup>疲れたね。

B: じゃ、どこかで少し \_\_\_\_\_ か。

A: あの喫茶店<sup>きっさてん</sup>はどう？

B: いいね。

A: おいしいコーヒーだったね。

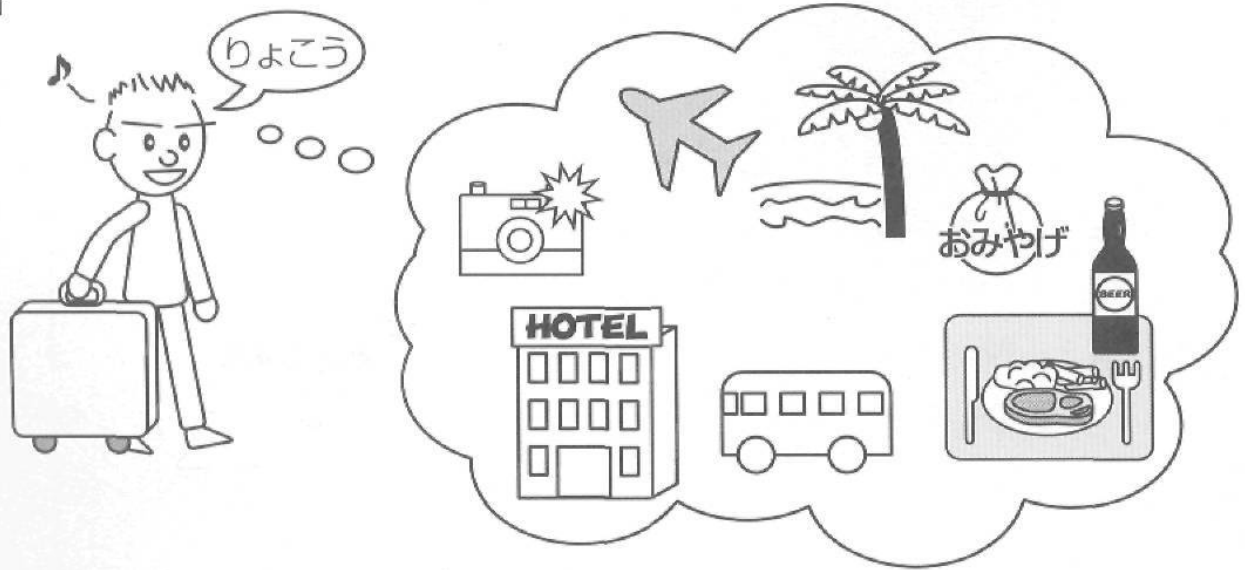
B: また、この店<sup>みせ</sup>に \_\_\_\_\_

A: うん、そう \_\_\_\_\_

# 31課5

## (~よ)うと思っています/つもりです

りょこう  
旅行



例：5月ごろ友達と旅行に行こうと思っています。

船がいちばん安いですから、船で行くつもりです。

# 31課6

## 辞書形と意思、意向形と意思

例：(行く) わたしは週末にお花見に行こうと思っています。

山田さんもたぶんお花見に行くと思います。



1. (続ける)

わたしは国へ帰っても日本語の勉強を \_\_\_\_\_ と思っています。

サントスさんもたぶん日本語の勉強を \_\_\_\_\_ と思います。

2. (先生になる)

わたしは将来 \_\_\_\_\_ と思っています。

山本さんはきっと将来いい \_\_\_\_\_ と思います。

3. (勝つ)

わたしは今度のサッカーの試合はきっとブラジルが \_\_\_\_\_ と思います。

# 31課7

## 辞書形ことです／意向形と思っています

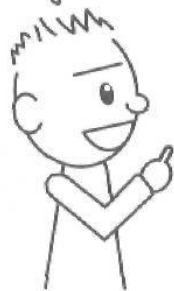
「～たいです・～たいと思っています・夢は～ことです・～ようと思っています」を使って、将来の夢について書きましょう。

例：わたしの将来の夢は社長になることです。

40歳になったら、自分のビルを持ちたいです。

50歳になったら、仕事をやめるつもりです。そして外国を旅行しようと思っています。……

しょうらい



しょうらい ゆめ  
将来の夢

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



31課 8

「～と思います／～と思っています」の整理  
(話者の意志・推量・意見)

( ) に下の番号 (①～⑥) を書きましょう。

- ① 松本さんはあしたたぶん来ないと思います。  
 ② 勉強は将来役に立つと思います。  
 ③ わたしは今度の試験を受けようと思っています。  
 ④ この学校はとてもきれいだと思います。  
 ⑤ あしたもきっといい天気だと思います。  
 ⑥ あしたの朝早く出かけますから、今晚早く寝ようと思っています。

話者の意志\*1

例：あしたカメラを買おうと思っています。

( ) ( )

意見\*2

例：日本は物価が高いと思います。

( ) ( )

推量\*3

例：あしたは雨が降ると思います。

( ) ( )

\*1 話者の意志 speaker's will 说话人的意向 화자의 의지 \*2 意見 opinion 意见 의견

\*3 推量 guess 推测 추량

あなたがまだ経験していないことを書きましょう。



例：わたしはまだ北海道へ行っていません。夏休みに行こうと思っています。それで今アルバイトをしています。…

---



---



---

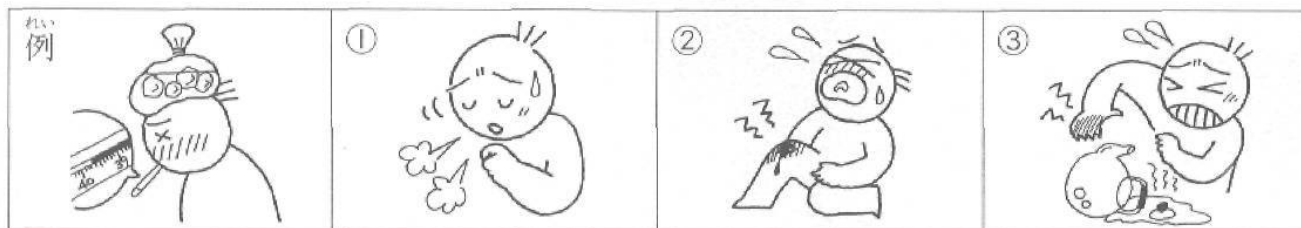


---

1. ちょっと  <sup>きゅうけい</sup> 休憩しよう。  
 <sup>きゅうけい</sup> 休憩しよう。
2. 来年家族を日本に  <sup>つ</sup> 連れてきよう  <sup>おも</sup> と思っています。  
 <sup>つ</sup> 連れてこよう
3. A: お正月は何をしますか。  
 B: 家族と温泉に  <sup>い</sup> 行く  <sup>おも</sup> と思っています。  
 <sup>い</sup> 行こう
4. A: Cさんは会議に出席しますか。  
 B: ええ。たぶん  <sup>しゅっせき</sup> 出席しよう  <sup>おも</sup> と思います。  
 <sup>しゅっせき</sup> 出席する
5. 国へ帰っても、柔道を  <sup>つづ</sup> 続けよう  <sup>おも</sup> つもりです。  
 <sup>つづ</sup> 続ける
6. A: レポートはもうできましたか。  
 B: いいえ、まだ  <sup>か</sup> 書いていません。  
 <sup>か</sup> 書きませんでした。
7. あそこに  <sup>だれか</sup>  <sup>だれが</sup> いますね。
8. きょうは朝から  <sup>いつも</sup>  <sup>ほん</sup> 本を読んでいた。  
 <sup>ずっと</sup>
9. 日本の大学  <sup>に</sup>  <sup>にゅうがく</sup> 入学します。  
 <sup>を</sup>
10. 来年の3月に大学  <sup>に</sup>  <sup>そつぎょう</sup> 卒業する予定です。  
 <sup>を</sup>

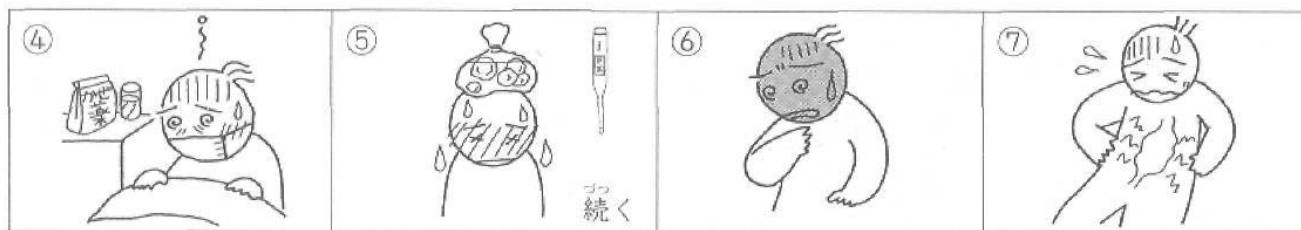
# 32課1 病気表現

I.



例 (熱がある)

( ) ( ) ( )

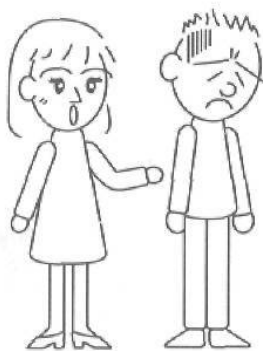


( ) ( ) ( ) ( )

II. ~るんです / ~たんです / ~ているんです

上の①、③、⑤のことばを使って、文\*を書きましょう。

どうしたんですか。



例：熱があるるんです。

① \_\_\_\_\_

例：けがをしたたんです。

③ \_\_\_\_\_

例：かぜをひいているんです。

⑤ \_\_\_\_\_

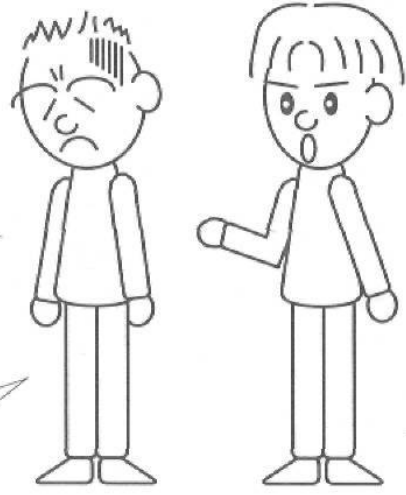
\*文 sentence 句子 문

I. ～たほうがいいです

例：<sup>れい</sup>かぜをひいて  
しまったんです。

やけどをして  
しまったんです。

コンピューターが<sup>こわ</sup>壊れ  
てしまったんです。



<sup>はや</sup>早く<sup>ね</sup>寝たほうが  
いいですよ。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

II. ～た } ほうがいいです  
～ない }

1. もう<sup>よるおそ</sup>夜遅いですから、

例：<sup>れい</sup>寝<sup>ね</sup>たほうがいいです。  
例：<sup>れい</sup>電話<sup>でんわ</sup>はかけないほうがいいです。  
\_\_\_\_\_

2. <sup>にほんご</sup>日本語が<sup>じょうず</sup>上手になりた<sup>ひと</sup>い人は

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

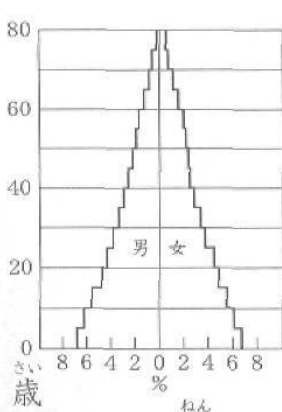
推量の整理

( ) にことばを書きましょう。

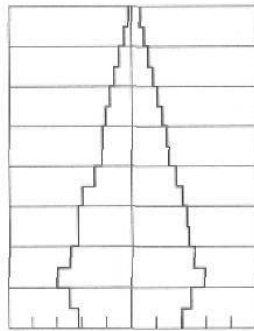
<p>動詞・い形容詞 (普通形) +</p> <p>例：動詞 (行きます) ( )</p> <p>い形容詞 (高いです) ( )</p> <p>(高くなかった)</p>	<p>普通形</p> <p>行 ( )</p> <p>( )</p> <p>( )</p> <p>( )</p> <p>( )</p> <p>( )</p> <p>( )</p> <p>(高くなかった)</p>
<p>な形容詞・名詞 (普通形) +</p> <p>例：な形容詞 (きれいです) ( )</p> <p>名詞 (雨です) ( )</p>	<p>普通形</p> <p>(きれいやない) ( )</p> <p>( )</p> <p>( )</p> <p>( )</p> <p>( )</p> <p>( )</p> <p>(雨じゃなかった)</p>
<p>動詞・い形容詞 (普通形) +</p> <p>例：動詞 (行きます) ( )</p> <p>い形容詞 (高いです) ( )</p> <p>(高くなかった)</p>	<p>普通形</p> <p>行 ( )</p> <p>( )</p> <p>( )</p> <p>( )</p> <p>( )</p> <p>( )</p> <p>(高くなかった)</p>
<p>な形容詞・名詞 (普通形) +</p> <p>例：な形容詞 (きれいです) ( )</p> <p>名詞 (雨です) ( )</p>	<p>普通形</p> <p>(きれいやない) ( )</p> <p>( )</p> <p>( )</p> <p>( )</p> <p>( )</p> <p>( )</p> <p>(雨じゃなかった)</p>

子どもの数\*について書きましょう。

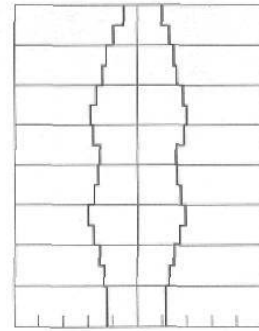
I. 日本



1935年



1960年



1999年

1935年⇒子どもの数は多かったです。

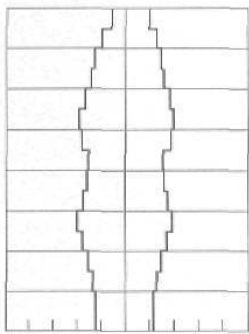
1960年⇒子どもの数は \_\_\_\_\_ になりました。

1999年⇒子どもの数は \_\_\_\_\_ になりました。

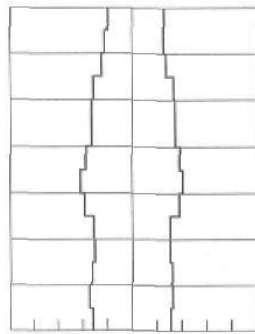
10年後⇒子どもの数は \_\_\_\_\_ でしょう。

結婚しない人が多くなっていますから。

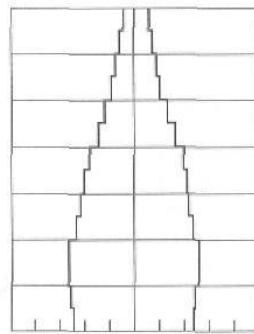
II. (アメリカ・イギリス・ブラジル・インド) から一つ書きましょう。



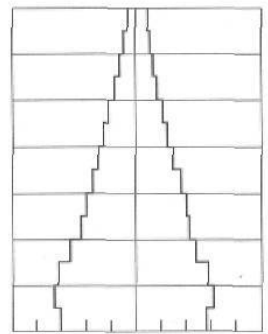
アメリカ(1998)



イギリス(1997)



ブラジル(1998)



インド(1998)

( \_\_\_\_\_ 年) の子どもの数は \_\_\_\_\_ 。

10年後 \_\_\_\_\_ から。

III. 自分の国について書きましょう。

\*数 number 人(数) 人

(グラフは総務庁統計局「人口統計総覧」1985年と「世界の統計2001」2001年に基づく)

## 32課5

### ~でしょう/~かもしれません

自分の5年後(10年後)について書きましょう。

例：わたしは今日日本で勉強しています。5年後もたぶん日本にいます。でも、同じ所には住んでいないかもしれません。…

---

---

---

---

---

## 32課6

### 数量(時間・経費)で+可能動詞

例：わたしの国では60円で昼ごはんが食べられます。  
20分で写真が撮れます。

あなたの国(町)ではどうですか。

---

---

---



1. 毎日  <sup>うんどう</sup>運動した  <sup>うんどう</sup>運動の  ほうがいいです。
2. あしたは  <sup>いい天気</sup>いい天気  <sup>いい天気だ</sup>いい天気だ  でしょう。
3. わたしはあしたも  <sup>がっこう</sup>学校に  <sup>きます</sup>来ます。  <sup>く</sup>来るでしょう。
4. A:  <sup>からだ</sup>体の  <sup>ちょうし</sup>調子がおかしいんですが。
- B:  <sup>インフルエンザ</sup>インフルエンザ  <sup>インフルエンザだ</sup>インフルエンザだ  かもしれませんね。
5. きこの  <sup>ばん</sup>晩、  <sup>となり</sup>隣の  <sup>へや</sup>部屋の  <sup>おんがく</sup>音楽が  <sup>うるさかったです。</sup>うるさかったです。  <sup>にぎやかでした。</sup>にぎやかでした。  <sup>それで寝られませんでした。</sup>それで寝られませんでした。
6. A:  <sup>さいきんどきどき</sup>最近  <sup>ときどき</sup>時々  <sup>めづ</sup>頭が  <sup>いた</sup>痛くなるんです。 B:  <sup>あれは</sup>あれは  <sup>それは</sup>それは  いけませんね。
7. エンジンの  <sup>おと</sup>音がおかしいです。  <sup>もし</sup>もし  <sup>もしかしたら</sup>もしかしたら  <sup>故障</sup>故障  <sup>かもしれません。</sup>かもしれません。
8. やけどをしたとき、  <sup>みず</sup>水  <sup>で</sup>で  <sup>に</sup>に  <sup>ひ</sup>冷やしたほうがいいです。
9. ここから  <sup>えき</sup>駅まで  <sup>30</sup>30分  <sup>で</sup>で  <sup>に</sup>に  <sup>い</sup>行けます。
10.  <sup>しけん</sup>試験  <sup>に</sup>に  <sup>を</sup>を  <sup>しっぱい</sup>失敗するかもしれません。

# まとめ

## 副詞・副詞的表現のまとめ (32 課まで)

A. たぶん, きっと, もし, もしかしたら

例: あしたは (たぶん) 晴れるでしょう。

- ( ) お金が 300 万円あったら、新しい車を買いたいです。
- あの人はよく勉強していましたから、( ) 合格するでしょう。
- A: 林さんが来ませんね。  
B: ( ) 来ないかもしれませんね。

B. 何か, どこか, だれか, いつか + ~名詞

- ( ) 行きたい所がありますか。  
…はい、あります。
- ( ) 会いたい人がいますか。  
…ええ、母に会いたいです。
- ( ) 食べたい物がありますか。  
…いいえ、特にありません。
- ( ) いっしょに行ける日がありますか。  
…ええ、来週だったら、時間があります。

C. いつ, いつか, いつでも

- ( ) 先生のうちに行きたいです。
- 季節で ( ) がいちばん好きですか。
- この資料は事務所で ( ) 見られます。

# 33課1

## 命令形・禁止形の作り方

Iグループの命令形・禁止形の作り方

～ない	～ます	じしゅけい 辞書形	かのう 可能・命令形	いこうけい 意向形
あ⇒わ	い	う	え	お
か	き	く	け	こ
が	ぎ	ぐ	げ	ご
さ	し	す	せ	そ
た	ち	つ	て	と
な	に	ぬ	ね	の
ば	び	ぶ	べ	ぼ
ま	み	む	め	も
ら	り	る	れ	ろ

( ) にひらがなを入れましょう。

	めいれいけい 命令形		きんしけい 禁止形 (じしゅけい 辞書形+な)
I	いう ⇒ い	え	いうな
	かく ⇒ か	け	かくな
	およぐ ⇒ およ	げ	およぐな
	だす ⇒ だ	せ	だすな
	たつ ⇒ た	て	たつな
	えらぶ ⇒ えら	べ	えらぶな
	よむ ⇒ よ	め	よむな
	とる ⇒ と	れ	とるな
II	たべる ⇒ たべる	る	たべるな
	さげる ⇒ さげる	る	さげるな
	*みる ⇒ みる	る ⇒ ( )	*みるな
	*いる ⇒ いる		*いるな
	*おりる ⇒ おりる		*おりるな
III	する ⇒ しる	する ⇒ ( )	するな
	くる ⇒ こい	くる ⇒ ( )	くるな

命令形・禁止形の練習

I グループ			II グループ		
かう	かえ	かうな	食べる	食べろ	食べるな
うたう			ねる		
つかう			捨てる		
行く			あげる		
かく			みせる		
お泳ぐ			なげる		
い急ぐ			*いる		
は話す			*起きる		
だ出す			*見る		
も持つ			*降りる		
まつ					
えらぶ					
よ呼ぶ					
やすむ			III グループ		
の飲む			する		
かえ帰る			きやすめい 休憩する		
まも守る			うんどう 運動する		
と取る			くる		
はし走る			つ連れてくる		

うたう、ねる、にげる、よぶ、すわる、まもる、きく、とまる、いく、みる、  
 べんきょうする、いそぐ、えらぶ、のむ、かく、くる、いう、たつ、はずす、まつ、  
 ちゅういする、ぬぐ、やすむ、つたえる、あきらめる、たべる、まがる、おす、する、  
 あらう、もってくる、(うちへ)かえる

Iグループ  
 例：うたえ

え

Iグループ

け

Iグループ

げ

Iグループ

せ

Iグループ

て

Iグループ

べ

Iグループ

め

Iグループ

れ

IIIグループ

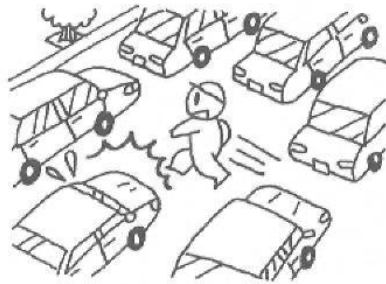
---

IIグループ

め

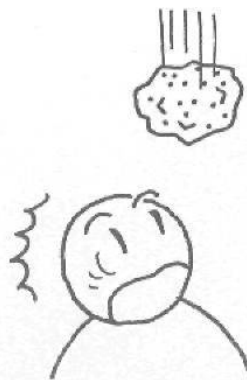
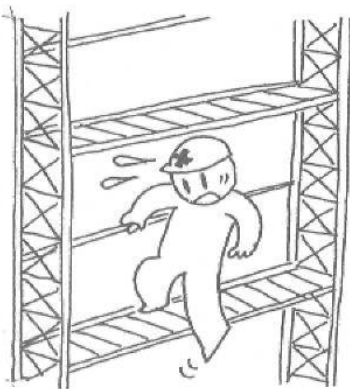
33課4 あっ、あぶない！

あっ！  
あぶない！  
例：(さわるな)



①  
あっ！  
あぶない！  
( )

②  
あっ！  
あぶない！  
( )

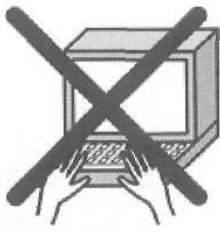


③  
あっ！  
あぶない！  
( )

④  
あっ！  
あぶない！  
( )

# 33課 5 マークと漢字

I.



さん 煙  
禁

たち いり さん し  
立入 禁止

し よう さん し  
使用 禁止

ちやう しゃ さん し  
駐車 禁止

ひ じょう ぐち  
非 常 口

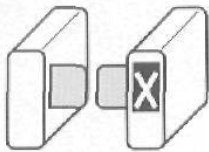
II. [禁止形]という意味です。

例:



はたばこを吸うなという意味です。

1.



は \_\_\_\_\_ という意味です。

2.



は \_\_\_\_\_ という意味です。

3.



は \_\_\_\_\_ という意味です。

III. [普通形]という意味です。

例:

授業中

• お金を払わなくてもいいという意味です。

1.

使用中

• 今、授業をしているという意味です。

2.

営業中

• 今、店が開いているという意味です。

3.

無料

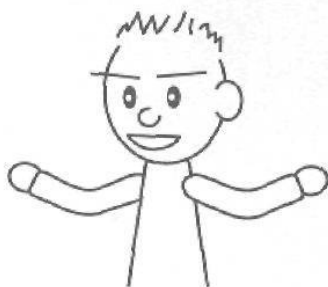
• 今、使っているという意味です。

普通形 [とっていました  
と伝えていただけませんか]

I. [普通形]とっていました。

例：あしたの会議  
は2時からです。

①会議に出席  
できません。



やまだ  
山田

②出張は来週  
になりました。

③電話をもらいたい  
です。

さっき、山田さんから電話がありました。

例：あしたの会議は2時からだと言っていました。

- ① \_\_\_\_\_ と言っていました。
- ② \_\_\_\_\_ と言っていました。
- ③ \_\_\_\_\_ と言っていました。

II. [普通形]と伝えていただけませんか。

①きょうの  
授業は休みます。



②試験に合格しま  
した。

③ミーティングに  
間に合いません。

キムですが、先生に

- ① \_\_\_\_\_ と伝えていただけませんか。
- ② \_\_\_\_\_ と伝えていただけませんか。
- ③ \_\_\_\_\_ と伝えていただけませんか。



1. 早く  <sup>た</sup>食べる!  
 <sup>た</sup>食べろう!
2. ここで  <sup>はな</sup>話するな!  
 <sup>はな</sup>話すな!
3. 使用中は  <sup>つえ</sup>使え  
 <sup>つか</sup>使っている  という意味です。
4.  立入禁止
- A: この漢字は  <sup>なん</sup>何と  <sup>よ</sup>読みますか。  
 <sup>どう</sup>どういう
- B: 「たちいりきんし」です。
- A:  <sup>なん</sup>何と  <sup>い</sup>意味ですか。  
 <sup>どう</sup>どういう
- B: ここに  <sup>はい</sup>入れ  <sup>はい</sup>入るな  という意味です。
5. 頑張れ!  <sup>あと</sup>あと  <sup>あと</sup>あとで 100メートルだ。
6.  <sup>もう</sup>もう  <sup>まだ</sup>まだ  <sup>じかん</sup>時間がない。急ごう。  
 <sup>いそ</sup>いそ
7. 部長は席  <sup>から</sup>から  <sup>はず</sup>外しています。  
 <sup>を</sup>を
8. 車  <sup>に</sup>に  <sup>を</sup>を  <sup>ちゅうい</sup>注意しましょう。

## 34課1 ~とおりに / [名詞] のとおりに

1. 例：本ほんで見たみとおりに

\_\_\_\_\_

2. 例：説明書せつめいしょのとおりに

\_\_\_\_\_

つく  
作りました。



く  
組み立ててください。

## 34課2 ~たあとで / [名詞] のあとで

I. 「~たあとで」を使った文ぶん\*1を書きましょう。

例：レポートれぽうとを出だした

1. \_\_\_\_\_

2. \_\_\_\_\_

3. \_\_\_\_\_

4. \_\_\_\_\_

あとで、まちがいまちがい\*2に気がつきました。

あとで、忘れ物わすれものに気がつきました。

あとで、答えこたえを思い出おもいだしました。

あとで、( )がみつかりました。

II. 「~たあとで / [名詞] のあとで」を使って文を書きましょう。

例：A：この薬くすりはいつ飲のんだらいいですか。

B：食事しょくじのあとで、飲のんでください。

1. A：このレポートはいつ出だしたらいいですか。

B：\_\_\_\_\_ あとで、出だしてください。

2. A：いっしょに飲のみに行きませんか。

B：ええ、\_\_\_\_\_ あとで、行いきましょう。

\*1文 sentence 句子 句 \*2まちがい (40課)

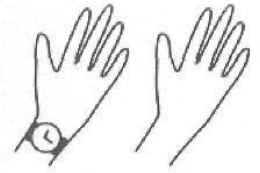
### 34課3 ~て/~ないで

あなたはどちらですか。

例：[する]

木村さんは時計を（して）出かけます。

わたしは時計を（しないで）出かけます。



- |                     |         |
|---------------------|---------|
| 1. [はく] わたしは靴下を（    | ）寝ます。   |
| 2. [消す] わたしは電気を（    | ）寝ます。   |
| 3. [かぶる] わたしは帽子を（   | ）出かけます。 |
| 4. [持つ] わたしはいつも辞書を（ | ）出かけます。 |

### 34課4 ~ないで

1. 例：寝ないで

\_\_\_\_\_ ないで、 } 働きます。

2. \_\_\_\_\_ } 東京から北海道まで行きます。

3. \_\_\_\_\_ 、うちにいます。



# 34課5

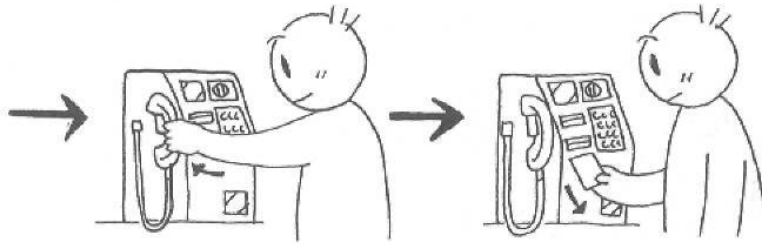
## まず・次に・それから

つか かた せつめい  
 使い方を説明しましょう。

### 1. [電話の使い方]



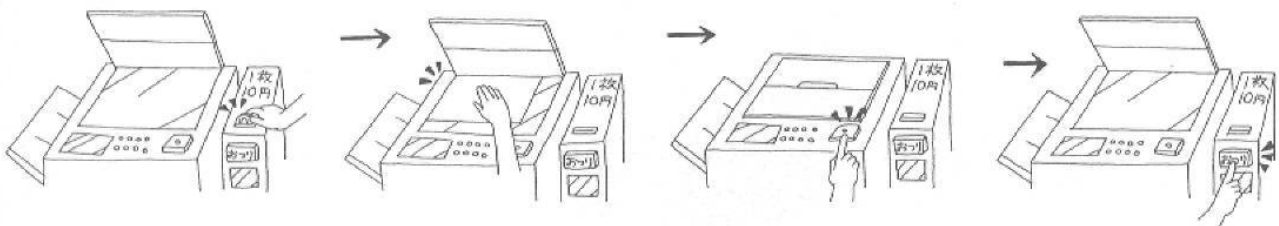
まず (例：受話器\*を取ります)。次に ( ) ください。  
 それから ( )。



話し お  
 話が終わったら、まず ( )。次に ( )。

### 2. [コピー機の使い方]\*

としよかん  
 図書館で



まずお金を ( ) て、次に紙を ( )。  
 それから ( )。コピーが終わったら、  
 お釣りのボタンを ( )。

\*受話器 phone receiver 接话筒 수화기

1. さっきわたしが  $\left[ \begin{array}{l} \text{説明する} \\ \text{説明した} \end{array} \right]$  とおりにやってください。
2. <sup>いま</sup>今からわたしが  $\left[ \begin{array}{l} \text{言う} \\ \text{言った} \end{array} \right]$  とおりに<sup>か</sup>書いてください。
3.  $\left[ \begin{array}{l} \text{線の} \\ \text{線} \end{array} \right]$  とおりに<sup>き</sup>切ってください。
4. <sup>でんしゃ</sup>電車を  $\left[ \begin{array}{l} \text{降りて} \\ \text{降りた} \end{array} \right]$  あとで、<sup>わす</sup>忘れ物  $\left[ \begin{array}{l} \text{に} \\ \text{を} \end{array} \right]$  <sup>き</sup>気がつきました。
5. どこも  $\left[ \begin{array}{l} \text{行って} \\ \text{行かないで} \end{array} \right]$  うちにいます。
6. <sup>めがね</sup>眼鏡を  $\left[ \begin{array}{l} \text{して} \\ \text{かけて} \end{array} \right]$  <sup>しんぶん</sup>新聞を<sup>よ</sup>読みます。
7. きょうはネクタイを  $\left[ \begin{array}{l} \text{して} \\ \text{着て} \end{array} \right]$  <sup>て</sup>出かけます。
8. <sup>かれ</sup>彼はいつも  $\left[ \begin{array}{l} \text{勉強しないで、} \\ \text{勉強しなくて、} \end{array} \right]$  <sup>あそ</sup>遊んでいます。
9. <sup>とうきょう</sup>東京から<sup>おおさか</sup>大阪へは<sup>しんかんせん</sup>新幹線  $\left[ \begin{array}{l} \text{か} \\ \text{も} \end{array} \right]$  <sup>ひこうき</sup>飛行機<sup>い</sup>で行けます。

# 35 課 1

## 条件形の作り方

I グループの条件形の作り方

～ない	～ます	辞書形	可能・命令形・条件形	意向形
あ⇒わ	い	う	え	お
か	き	く	け	こ
が	ぎ	ぐ	げ	ご
さ	し	す	せ	そ
た	ち	つ	て	と
な	に	ぬ	ね	の
ば	び	ぶ	べ	ぼ
ま	み	む	め	も
ら	り	る	れ	ろ

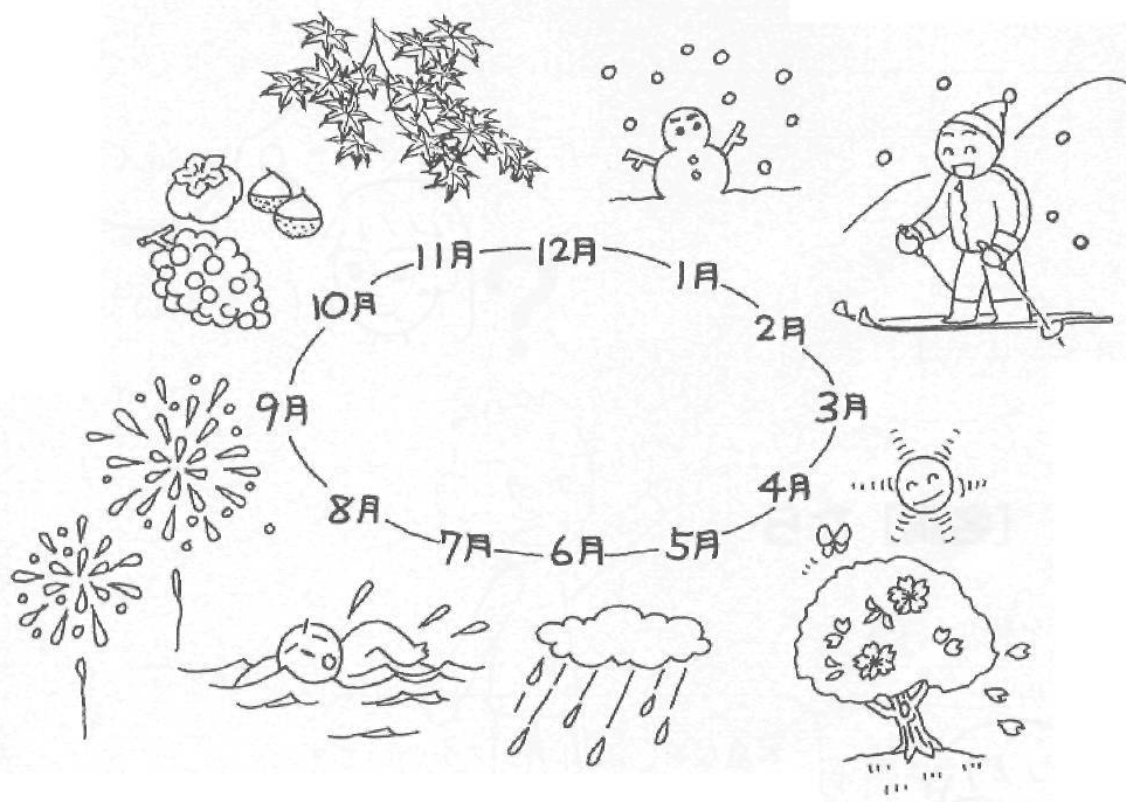
( ) にひらがなを書きましょう。

	条件形	
I	いう ⇒ い <b>え</b> ば	う ⇒ ( え )
	きく ⇒ き <b>け</b> ば	く ⇒ ( )
	いそぐ ⇒ いそ <b>げ</b> ば	ぐ ⇒ ( )
	おす ⇒ お <b>せ</b> ば	す ⇒ ( )
	まつ ⇒ ま <b>て</b> ば	つ ⇒ ( ) ば
	あそぶ ⇒ あそ <b>べ</b> ば	ぶ ⇒ ( )
	よむ ⇒ よ <b>め</b> ば	む ⇒ ( )
	なる ⇒ な <b>れ</b> ば	る ⇒ ( )
II	ねる ⇒ ねれば	
	たべる ⇒ たべれば	
	*みる ⇒ みれば	る ⇒ ( )
	*いる ⇒ いれば	
	*できる ⇒ できれば	
III	する ⇒ すれば	する ⇒ ( )
	くる ⇒ くれば	くる ⇒ ( )

# 35 課 2 「～ば／～なければ」の練習

行く	行けば	行かなければ
言う		
聞く		
急ぐ		
押す		
待つ		
呼ぶ		
住む		
ある		
なる		
寝る		
晴れる		
*見る		
*できる		
する		
修理する		
来る		
高い	高ければ	高くなければ
正しい		
いい		
暇だ	暇なら	暇じゃなければ
簡単だ		
だめだ		
独身だ		
天気だ		

- I. 例：日本では春になれば、桜の花がたくさん咲きます。  
 7月になれば、泳げます。



II. あなたの国ではどうですか。

---



---



---



---



# 35課4 ~ば/なら、買います

あなたはどんな服ふくならか買いますか。

例：安やすければ、買かいます。

---



---



---



# 35課5 [名詞] なら

あなたの町まちを紹介しょうかいしてください。

例：



ほんや 本屋なら、やまかわ 山川ブックがいいです。  
ほん おお 本も多いし、みせ 店の人も親切しんせつですから。

1. (スーパー) スーパーなら \_\_\_\_\_
2. (レストラン) \_\_\_\_\_
3. (遊ぶ所) \_\_\_\_\_

～ばいいですか

あなたはクラスの旅行に参加します。いろいろ質問しましょう。



例: (だれ) だれに申し込めばいいですか。

- ① (何) \_\_\_\_\_
- ② (だれ) 都合が悪くなったとき、\_\_\_\_\_
- ③ (いつ) お金は \_\_\_\_\_
- ④ ( ) \_\_\_\_\_

\* (~に) 集まる (47 課)

I. 形かたちの練習れんしゅう

どうし 動詞		けいようし い形容詞	
つか 使う	つか つか 使えば使うほど	やす 安い	やす やす 安ければ安いほど
き 聞く		おほ 多い	
の 飲む		かる 軽い	
み 見る		けいようし な形容詞	
する		ひま 暇だ	ひま ひま 暇なら暇なほど
ある		かんたん 簡単だ	

II. 「～ば～ほどいいです」つかを使って文ぶん\*1つくを作りましょう。

例：(給料) 給料きゅうりょうは多おほければ多おほいほどいいです。



1. (友達) \_\_\_\_\_
2. (仕事) \_\_\_\_\_
3. (        ) \_\_\_\_\_

III. 例：日本語にほんごは勉強べんきょうすればするほどおもしろくなります。

1. \_\_\_\_\_ たの楽しくなります。
2. \_\_\_\_\_ いや嫌\*2になります。

\*1 文ぶん sentence 句子 句 \*2 嫌いやな (48 課)

1. 電池を  換えれば  使えます。  
 換えなければ
2. 左のつまみを  回さなければ  お湯が出ません。  
 回せば
3. どこで写真を  撮れば  いいですか。  
 撮れれば
4. 野菜は  新しいければ  新しいほどおいしいです。  
 新しければ
5. 車は操作が簡単なら  簡単だ  ほどいいです。  
 簡単な
6. 日本は便利ですが、物価が安ければ  もう  いいと思います。  
 もっと
7. 電話をかけるとき、 初めて  ゼロを押してください。  
 初めに
8. A: 春になれば、この辺で花見ができますよ。
- B: そうですか。それは  楽しい  です。  
 楽しみ
9. 天気がよければ、向こう  で  島が見えます。  
 に
10. 秋になれば、木の葉の色  が  変わります。  
 を

# まとめ 【と・ば・たら】の整理

I. ( ) にことばを入れましょう。

	と	ば	たら	
動詞 動詞	まっすぐ行くと、スーパーがあります。	まっすぐ行けば、スーパーがあります。	まっすぐ( )ら、スーパーがあります。	いつも
	このボタンを押すと、お釣りが出ます。	このボタンを( )ば、お釣りが出ます。	このボタンを押したら、お釣りが出ます。	
		お金があれば、何でも買えます。	お金が( )ら、何でも買えます	もし
		お金が( )ば、何も買えません。	お金がなかったら、何も買えません。	
			仕事が終わったら、すぐ出かけましょう。	～たあとで
い形容詞 形容詞		安ければ、買えます。	安( )ら、買えます。	
な形容詞 形容詞		暇なら、遊びに行きます。	暇( )ら、遊びに行きます。	もし
名詞 名詞		土曜日、いい天気( )ら、海へ行きたいです。	土曜日、いい天気だったら、海へ行きたいです。	
名詞 名詞		京都なら、4月がいいですよ。		おだい* 話題*

II.

- |  |   |
|--|---|
| 1. 駅 <small>えき</small> に着 <small>つ</small> いたら、  | • a. 外国 <small>がいこく</small> で働 <small>はたら</small> きたいです。                                      |
| 2. ここは冬 <small>ふゆ</small> になると、  | • b. 遊 <small>あそ</small> びに行 <small>い</small> きましょう。  |
| 3. あした、いい天気 <small>てんき</small> だったら、   | • c. いつも雪 <small>ゆき</small> がたくさん降 <small>ふ</small> ります。                                      |
| 4. 橋 <small>はし</small> を渡 <small>わた</small> ると、  | • d. おもしろくなり <small>ま</small> ります。  |
| 5. 機 <small>き</small> 会 <small>かい</small> があれば、  | • e. 左 <small>ひだり</small> に病 <small>びょう</small> 院 <small>いん</small> があり <small>あ</small> ります。 |
| 6. インターネットはやればやるほど   | • f. でき <small>き</small> ません。   |
| 7. この宿題 <small>しゅくだい</small> はテ <small>て</small> ー <small>ぱ</small> を聞 <small>き</small> かなければ、 | • g. すぐ電 <small>でん</small> 話 <small>わ</small> してくださ <small>い</small> い。                       |

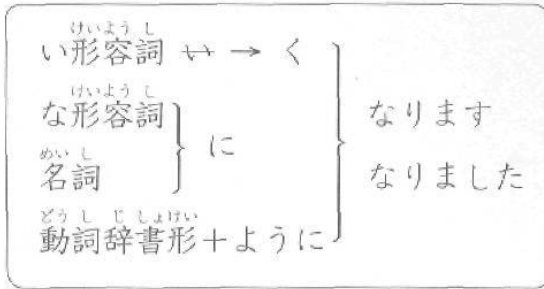
III.

1. まっすぐ行くと、 \_\_\_\_\_
2. 年としを取とったら、 \_\_\_\_\_
3. お金かねがなければ、 \_\_\_\_\_
4. A: 日本にほんのお土産みやげを買かいたいんですが・・・。
- B: お土産みやげなら \_\_\_\_\_

～ます	辞書形 (18 課)	禁止形 (33 課)	命令形 (33 課)	条件形 (35 課)	意向形 (3   課)
書きます	書く	書くな	書け	書けば	書こう
行きます		行くな			
急ぎます			急げ		
飲みます				飲めば	
遊びます					遊ぼう
取ります				取れば	
立ちます			立て		
買います		買うな			
出します	出す				
食べます	食べる				
開けます		開けるな			
*見ます			見ろ		
*います				いれば	
します					しよう
運動します				運動すれば	
来ます			来い		
持って来ます		持って来るな			
～ながら	～つもり / ～という 意味です / ～とおり 意味です / ～とおり	～という意味です		～ば (辞書形) ほど	～と思っています
I					
II					
III					

～ようになります／なりました

I.



日本にほんに来てから、

- 勉強べんきょうする時間じかんが（長いながです… ）なりました。
- 日本語にほんごが少しすこ（上手じょうずです… ）なりました。
- 日本料理にほんりょうりが（好きすです… ）なりました。
- 漢字かんじが（書けかます… ）なりました。
- 日本語にほんごで電話でんわが（かけられかれます… ）なりました。
- テレビのニュースにゅーすが（わかりわかります… ）なりました。

II. できるようになったこと

日本にほんへ来たきたとき、できなきかったこと

例：刺身さしみが食たべられませたんでした。

---



---



---

できるようになりったこと

刺身さしみが食たべられるようになりました。

---



---



---





例：わたしは1歳さいのとき、歩あるけるようになりました。

\_\_\_\_ 歳さいのとき、 \_\_\_\_\_ ようになりました。

\_\_\_\_ 歳さいのとき、 \_\_\_\_\_ ようになりました。

\_\_\_\_ 歳さいのとき、 \_\_\_\_\_ ようになりました。

36課3

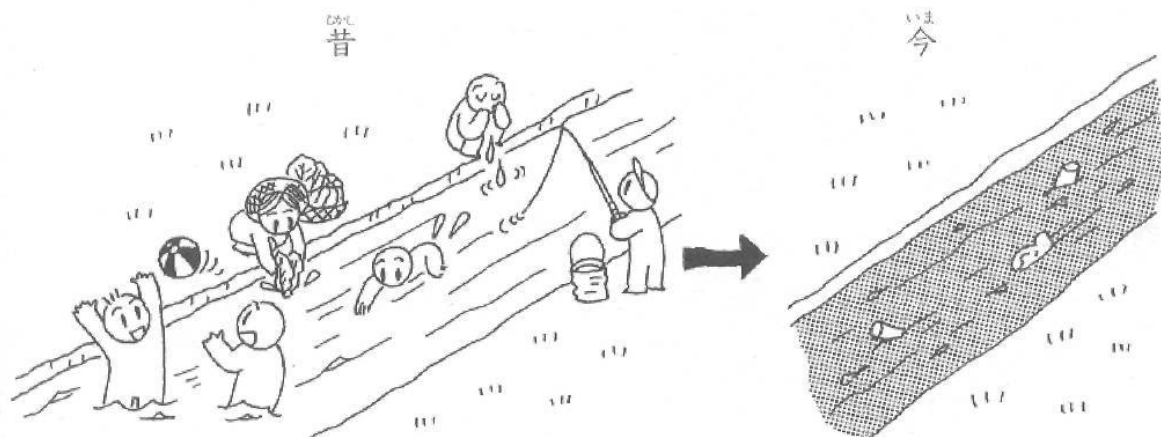
【可能動詞】なくなりました

I. 「日本へ来てから、できなくなったこと」について書きましょう。

例：母の料理が食べられなくなりました。

II.

1. 絵を見て書きましょう。



例：今は川で泳げなくなりました。

今は

2. あなたの国の [川・町・山] はどうですか。

わたしの

## 36 課 4 ~ように/~ないように

I.

- |                 |   |   |               |
|-----------------|---|---|---------------|
| 1. はっきり聞こえるように  | • | • | 野菜を食べています。    |
| 2. よく見えるように     | • | • | 携帯電話を持っています。  |
| 3. 病気にならないように   | • | • | メモしてください。     |
| 4. 電話番号を忘れないように | • | • | 眼鏡をかけます。      |
| 5. すぐ連絡できるように   | • | • | 大きい声で言ってください。 |

II.

- |               |   |             |
|---------------|---|-------------|
| 1. 例：速く泳げるように | } | 、毎日練習しています。 |
| _____         |   |             |
| _____         | } | 、気をつけています。  |
| _____         |   |             |

## 36 課 5 ~ように/~ないようにしています

どうすればお金持ち\*になれるか。

買い物, 貯金, タクシー,  
服, 新聞や雑誌, カード, 食事

例：わたしは毎月、貯金するようにしています。服は友達にもらうようにしています。

それから、できるだけカードで買い物しないように…

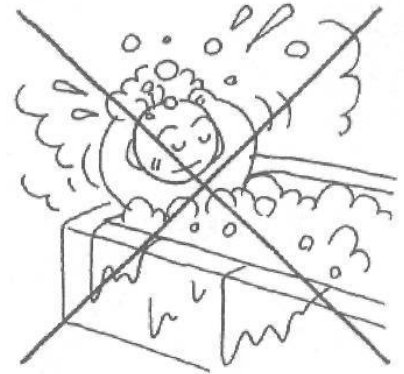
わたしは \_\_\_\_\_

\*お金持ち rich person 富人 富人

36課6

～ようにしてください／～ないようにしてください

あなたの国では、どんなことに注意しなければなりませんか。



例：日本では食事のとき、ちゃわんを持って食べるようにしてください。

はして食べ物を刺さない\*ようにしてください。

お風呂の中で体を洗わないようにしてください。

わたしの国では \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

\*刺す pierce 扎／刺穿 찌르다

1. 新聞が 

よ 読める
よ 読む

 ように、漢字を勉強しています。
  
2. テレビのニュースが 

わかれる
わかる

 ようになりました。
  
3. 漢字を勉強しましたから、新聞が 

よ 読める
よ 読む

 ようになりました。
  
4. 病気になりましたから、旅行に 

い 行けるように
い 行けなく

 になりました。
  
5. 今すぐ事務所へ 

き 来て
く 来るようにして

 ください。
  
6. 資料を1枚 

ずつ
ぐらい

 と取ってください。
  
7. 日本語が 

かなり
かならず 必ず

 話せるようになりました。
  
8. 日本の習慣 

に
を

 慣れました。
  
9. このスーパーでは7時 

に
を

 過ぎたら、食べ物が安くなります。
  
10. 来週テニスの試合 

に
を

 出る予定です。

# まとめ 副詞 (36 課まで)

I.

A. いつか, さっき, このごろ, ずっと, たいてい

例: (いつか) <sup>せかいりょこう</sup>世界旅行をしたいです。

1. ( ) <sup>うけつけ</sup>受付で <sup>やまだ</sup>山田さんに <sup>あ</sup>会いました。
2. A: <sup>ひる</sup>昼ごはんはいつもどこで <sup>た</sup>食べていますか。  
B: そうですね。( ) <sup>がっこう</sup>学校の <sup>しょくどう</sup>食堂で <sup>た</sup>食べています。
3. <sup>いま</sup>今、<sup>にほん</sup>日本に <sup>す</sup>住んでいます。<sup>にほん</sup>日本が <sup>す</sup>好きですから、( ) <sup>にほん</sup>日本に <sup>す</sup>住みたいです。
4. <sup>やまだ</sup>山田さんは ( ) <sup>かいしゃ</sup>よく <sup>やす</sup>会社を <sup>やす</sup>休みます。

B. ずいぶん, もっと, できるだけ, ほとんど

1. <sup>かんじ</sup>漢字はまだ ( ) <sup>か</sup>書けません。
2. たばこは <sup>からだ</sup>体に <sup>わる</sup>悪いですから、( ) <sup>す</sup>吸わないようにしましょう。
3. ピアノが ( ) <sup>じょうず</sup>上手に <sup>ひ</sup>弾けるようになりたいです。
4. あのビルは ( ) <sup>たか</sup>高いですね。

C. <sup>かなら</sup>必ず, <sup>ぜったい</sup>絶対に, やっと

1. パスポートは ( ) <sup>なく</sup>なくさないでください。
2. パソコンが ( ) <sup>そうさ</sup>操作できるようになりました。
3. あしたは ( ) <sup>じ</sup>10時までに <sup>き</sup>来てください。

## II. ずっと／もう／まだ

### 1. ずっと

1) A: 中国と日本とどちらが人が多いですか。

B: 中国のほうがずっと \_\_\_\_\_

2) この会社は給料も多いし、仕事もおもしろいし、ずっと、 \_\_\_\_\_

### 2. もう

1) A: もうひらがなが書けるようになりましたか。

B: ええ、もう \_\_\_\_\_

2) A: 足が痛い。もう \_\_\_\_\_ ない。

B: 頑張れ!

### 3. まだ

1) A: 宿題はしましたか。

B: いいえ、まだ \_\_\_\_\_ していません。

これからやろうと思っています。

2) A: 会議室を片づけてもいいですか。

B: いいえ、まだ \_\_\_\_\_ していますから、あとで片づけてください。

# まとめ

## 助詞「に」をとる動詞

入学する, 失敗する, 出席する,  
気がつく, 慣れる, 注意する

例: 大学 <sup>だいがく</sup> に (入学 <sup>にゅうがく</sup>する)

わたしはさくら大学 <sup>だいがく</sup> に入学 <sup>にゅうがく</sup>したいです。

1) 日本 <sup>にほん</sup> の生活 <sup>せいかつ</sup> に ( )

---

2) 会議 <sup>かいぎ</sup> に (出 <sup>で</sup>る) ( )

---

---

3) 試験 <sup>しけん</sup> に (合格 <sup>ごうかく</sup>する) ( )

---

4) 忘れ物 <sup>わすれもの</sup> に ( ) ( )

---

---



# 37 課1

## 受身の作り方

### I グループの受身の作り方

～ない・受身	～ます	辞書形	可能・命令・条件	意向形
あ ⇒ わ	い	う	え	お
か	き	く	け	こ
が	ぎ	ぐ	げ	ご
さ	し	す	せ	そ
た	ち	つ	て	と
な	に	ぬ	ね	の
ば	び	ぶ	べ	ぼ
ま	み	む	め	も
ら	り	る	れ	ろ

( ) にひらがなを書きましょう

	受身	
I	いう ⇒ い <b>わ</b> れる	う ⇒ ( わ )
	きく ⇒ き <b>か</b> れる	く ⇒ ( )
	いそぐ ⇒ いそ <b>が</b> れる	ぐ ⇒ ( )
	こわす ⇒ こわ <b>さ</b> れる	す ⇒ ( )
	まつ ⇒ ま <b>た</b> れる	つ ⇒ ( ) れる
	よぶ ⇒ よ <b>ば</b> れる	ぶ ⇒ ( )
	よむ ⇒ よ <b>ま</b> れる	む ⇒ ( )
	とる ⇒ と <b>ら</b> れる	る ⇒ ( )
II	たべる ⇒ たべられる	る ⇒ ( )
	ほめる ⇒ ほめられる	
	すてる ⇒ すてられる	
	*みる ⇒ *みられる	
III	する ⇒ される	する ⇒ ( )
	くる ⇒ こられる	くる ⇒ ( )

Iグループ		IIグループ	
言う	言われる	食べる	食べられる
使う		寝る	
行く		調べる	
聞く		建てる	
書く		まちがえる	
話す		捨てる	
壊す		*見る	
汚す			
待つ			
呼ぶ		IIIグループ	
選ぶ		する	される
読む		発明する	
踏む		発見する	
頼む		輸入する	
とる		注意する	
作る		来る	
しかる		連れて来る	

# 37課3

## ～(ら)れます 「人(A)は人(B)に～(ら)れます」

例：



例：わたしは母に褒められました。

①

②

③

④

# 37課4

## ～(ら)れます 「人(A)は人(B)に[名詞]を～(ら)れます」

例：

①

②

③



例：わたしは先生に住所を聞かれました。

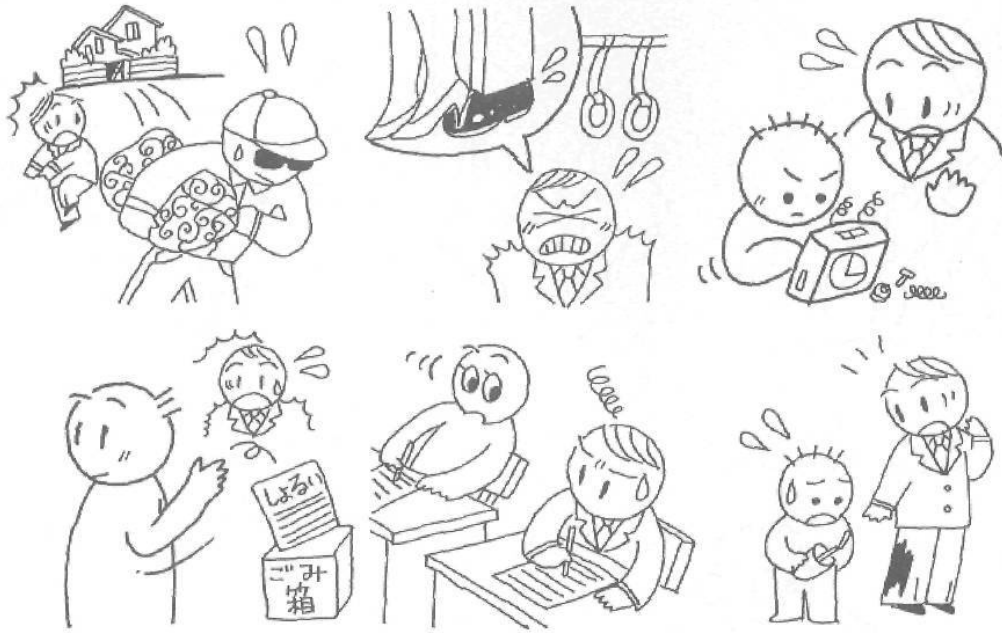
①わたしは松本さん

②

③

～られます「人(A)は人(B)にAの物を～(ら)れます」

I.



例：わたしは泥棒どろぼうにお金かねをとられました。

---



---



---



---



---



---

II.

自分のことじぶんを書きましようか。

[しかられたこと・とられたこと……] がありますか。

例：わたしは子どものとき、父ちちにしかられました。あまり勉強べんきょうしなかったんです。

母ははに……

---



---



---



---

# 37課6 ~（ら）れます

野菜はどうやってあなたのうちに？



抜く\*1

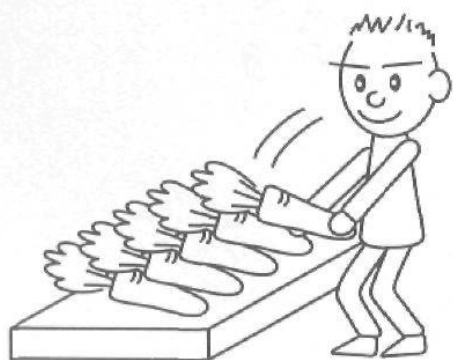


洗う

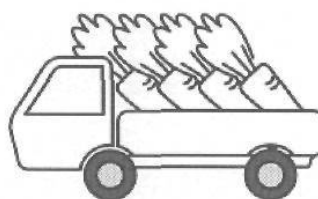


入れる

まず（例：抜かれます） → （ ） → 箱に（ ）

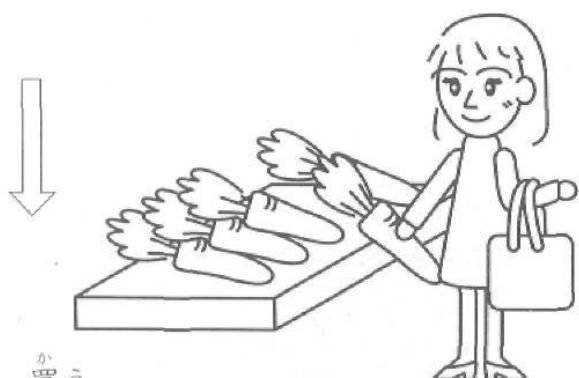


並べる



運ぶ\*2

スーパーの棚に（ ） ← トラックで（ ）



買う

（ ）



料理する

→ （ ）

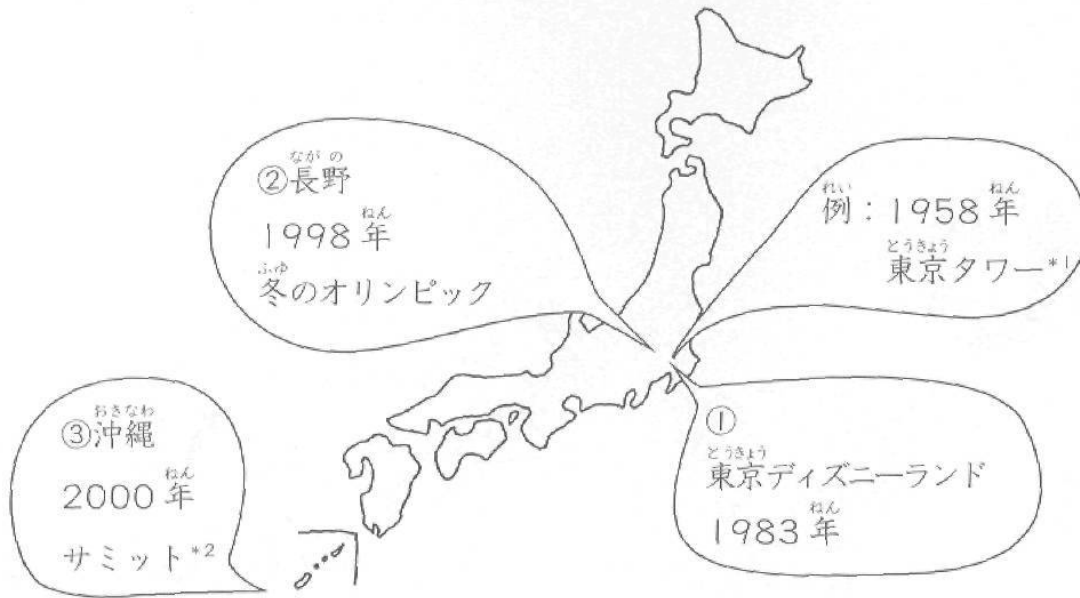


\*1 抜く pull out 拔出 뽑다 \*2 運ぶ (38課)

# 37課7

## ～年に／～(場所) で～が～られました

I.



例: 1958年に東京タワーが建てられました。

- ① \_\_\_\_\_ 年に \_\_\_\_\_
- ② \_\_\_\_\_ 年に \_\_\_\_\_ で \_\_\_\_\_
- ③ \_\_\_\_\_

II. 自分の国について書きましょう。

---



---

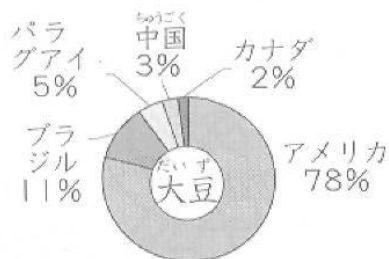


---

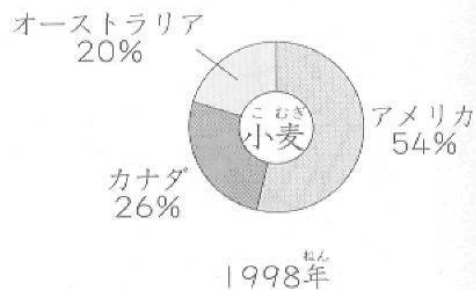
\*1東京タワー Tokyo Tower 東京塔 도쿄 타워 \*2サミット summit 首脳会议 서미트

I. 日本<sup>にほん</sup>の食べ物<sup>たもの</sup>

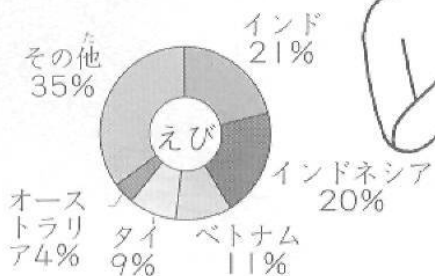
例：えび\*



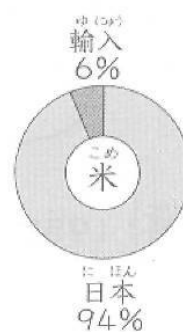
1998年



1998年



1997年



1997年

例：えびはインドネシアから輸入されています。

---



---



---

II. 自分の国の食べ物(物)について書きましょう。

---



---



---

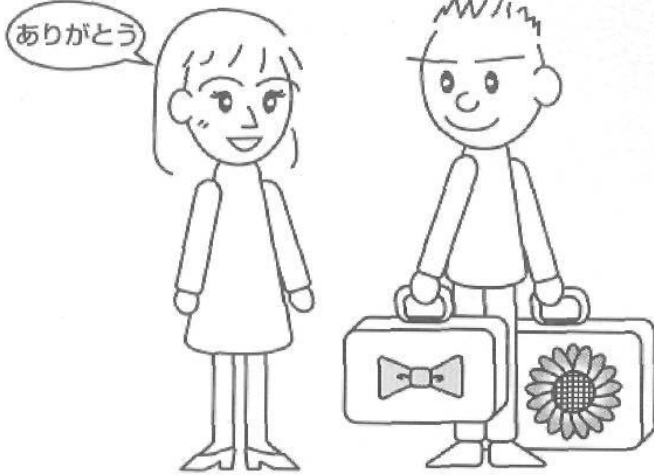
\*えび shrimp 虾 새우

(データは <http://www.teikokushoin/world.html> に基づく)

「受身」と「～てもらう」の区別

I.

例1



例2



例1：ともだち友達ににもつ荷物を 持って行ってもらいました。  
持って行かれました。

例2：し知らない人ににもつ荷物を 持って行ってもらいました。  
持って行かれました。

1. ともだち友達にじてんしゃ自転車を 修理してもらいました。  
修理されました。

2. ともだち友達にじてんしゃ自転車を 壊してもらいました。  
壊されました。

3. くうこう空港でし知らない人ににもつ荷物を 持ってもらいました。  
持たれました。

4. はは母にたいせつ大切なほん本を 捨てられました。  
捨ててもらいました。

II. 「～られる」か「～てもらう」を使って書きましょう。

1. (買う) わたしは父にカメラを \_\_\_\_\_
2. (とる) わたしは泥棒にカメラを \_\_\_\_\_
3. (見る) 先生に日本語で書いたレポートを \_\_\_\_\_
4. (見る) 友達に試験を \_\_\_\_\_



1. わたしは毎朝、子どもを 

お	起	き	ま	す。	
お	起	こ	し	ま	す。

2. ライト兄弟は飛行機を 

は	つ	め	い	し	ま	し	た。
は	っ	けん	し	ま	し	た。	

3. 英語はいろいろな国で 

は	な	話	せ	て	い	ま	す。	
は	な	話	さ	れ	て	い	ま	す。

4. この絵はピカソ 

に	つ	い	て
に	よ	っ	て

 かかれました。

5. 事務所の人に住所を 

き	聞	か	ら	れ	ま	し	た。
き	聞	か	れ	ま	し	た。	

6. 兄はわたしの日記を読みました。

→ 

わ	た	し	の	日	記	は
わ	た	し	は	日	記	を

あ	に	よ	ま	れ	ま	し	た。
---	---	---	---	---	---	---	----

7. 2000年にシドニー 

で
に

 オリンピックが開かれました。

8. ミラーさんの誕生日のパーティー 

に
を

 招待されました。

9. ビールは麦 

か	ら
で	

 造られます。

10. あの家は木 

か	ら
で	

 作られています。

～のは／～のが／～のを

I. 「～のは／～のが／～のを」といっしょによく使われることばを選びましょう。

<sup>す</sup>好きだ, <sup>あぶ</sup>危ない, <sup>わす</sup>忘れた, <sup>むずか</sup>難しい,  
<sup>はや</sup>早い (速い), <sup>おそ</sup>遅い, <sup>からだ</sup>体にいい, <sup>むり</sup>無理だ,  
<sup>じょうず</sup>上手だ, <sup>きもち</sup>気持ちがいい, <sup>たの</sup>楽しい, <sup>し</sup>知っている

(辞書形) <sup>じしょけい</sup>のが

( <sup>れい</sup>例: <sup>す</sup>好きだ ) ( )

( ) ( )

(辞書形) <sup>じしょけい</sup>のは

( <sup>れい</sup>例: <sup>あぶ</sup>危ない ) ( )

( ) ( )

( ) ( )

(辞書形) <sup>じしょけい</sup>のを

<sup>わす</sup>(忘れた)

(普通形) <sup>ふつうけい</sup>のを

( )

II. <sup>じぶん</sup>自分について<sup>か</sup>書きましょう。

わたしは

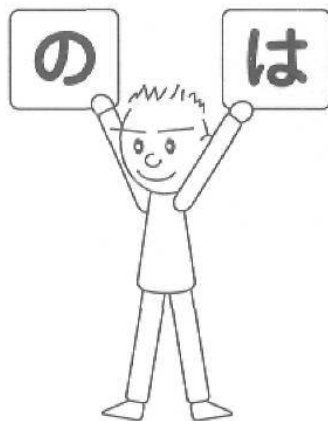
\_\_\_\_\_ <sup>す</sup>のが好きです。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



1～5の「の」の意味と同じ使い方を下のA～Eから選びましょう。

例：わたしが今住んでいるのは学校の寮です。 ( A )

1. 旅行に参加するのは10人です。 ( )

2. 京都で泊まるのはさくらホテルです。 ( )

3. わたしが好きなのは野菜です。 ( )

4. 東京駅に着くのは4時半です。 ( )

5. ここにこんなに人がいるのはどうしてですか。 ( )

A. わたしが生まれた所は北海道です。

B. わたしが今欲しい物はパソコンです。

C. きょう休んだ理由\*を教えてください。

D. 講義が始まる時間は10時です。

E. 電話を発明した人はベルです。

\*理由 (44課)

～のは [名詞] です

した ぶん よ  
下の文を読んで、「～のは [名詞] です」の文を作りましょう。

ぼく な ご や う  
僕は名古屋で生まれました。

18 さい の と き は じ か の じ ょ あ  
18歳のとき、初めて彼女に会いました。

そ して 5 ね ん ま え に け っ こ ん  
そして5年まえに、結婚しました。

ぼく り ょ う り つ く  
いつも僕が料理を作っています。

か の じ ょ ぼ く つ く り ょ う り た  
彼女はいつも僕が作った料理を食べます。

ぼく つ ま た い せ つ  
僕は妻がいちばん大切です。

つ ま り ょ う じ か ん ほ  
妻とゆっくり旅行する時間が欲しいです。

でも、妻は旅行が嫌いです。



れい ぼく う  
例：僕が生まれたのは名古屋です。

は じ か の じ ょ  
初めて彼女に \_\_\_\_\_

け っ こ ん  
結婚 \_\_\_\_\_

り ょ う り  
料理を \_\_\_\_\_

ぼ く つ く  
僕が作った \_\_\_\_\_

<sup>じしよけい</sup>  
 [辞書形] **ことができます**  
 ~は <sup>じしよけい</sup> [辞書形] **ことです**  
<sup>けい</sup>  
 [た形] **ことがあります**

<sup>じしよけい</sup>  
[辞書形] **のが**~です

<sup>じしよけい</sup>  
[辞書形] **のは** [形容詞]

<sup>ふつうけい</sup>  
[普通形] **の**を知っています

<sup>ふつうけい</sup>  
[普通形] **のは** [名詞] です



例：わたしの趣味は食べることです。

でも、作るのが下手です。

飛行機に乗るのが嫌いですから、外国へ行ったことがありません。

でも夢はいつか外国へ行って、おいしい物を食べることです。…

自分や家族について書きましょう。

---



---



---



---



---

1. A: あそこに<sup>おお</sup>大きなホテルができましたね。

B: ええ、ほんとうに     ですね。

2. 来週<sup>らいしゅう</sup>いちばん     のは水曜日<sup>すいようび</sup>です。

3. わたしが     のは名古屋<sup>なごや</sup>です。

4. A: 電話<sup>でんわ</sup>を<sup>はつめい</sup>発明したのは   ですか。 B: ベルです。

5. A: あなたがいちばん<sup>ほ</sup>欲しいのは    ですか。

B: パソコンです。

6. かぎ<sup>か</sup>を掛ける     忘れてしまいました。

7. あの<sup>ひと</sup>人        ですか。

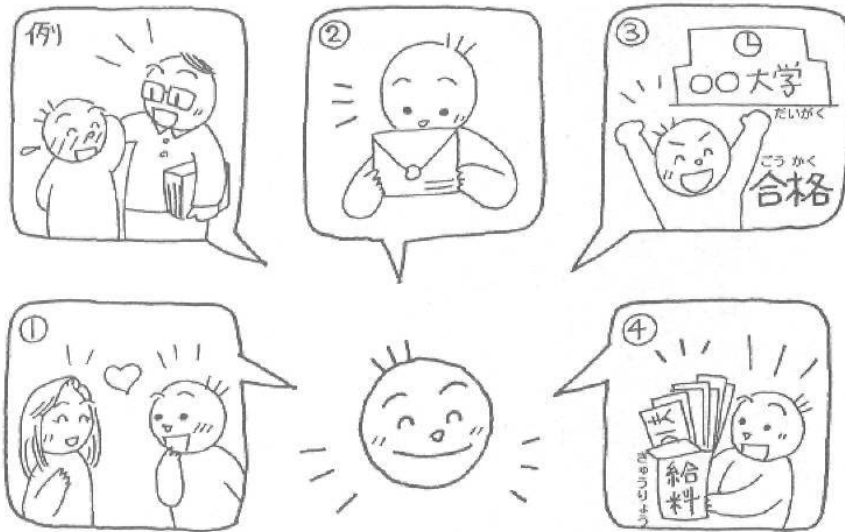
8. 木村<sup>きむら</sup>さん                ですか。

9. A: わたしは<sup>ある</sup>歩くの     ですか。

B: そうですか。歩くの            ですか。

39課1

～て・～くて、うれしいです



例：先生に褒められて、うれしいです。

- ① \_\_\_\_\_
- ② \_\_\_\_\_
- ③ \_\_\_\_\_
- ④ \_\_\_\_\_

39課2

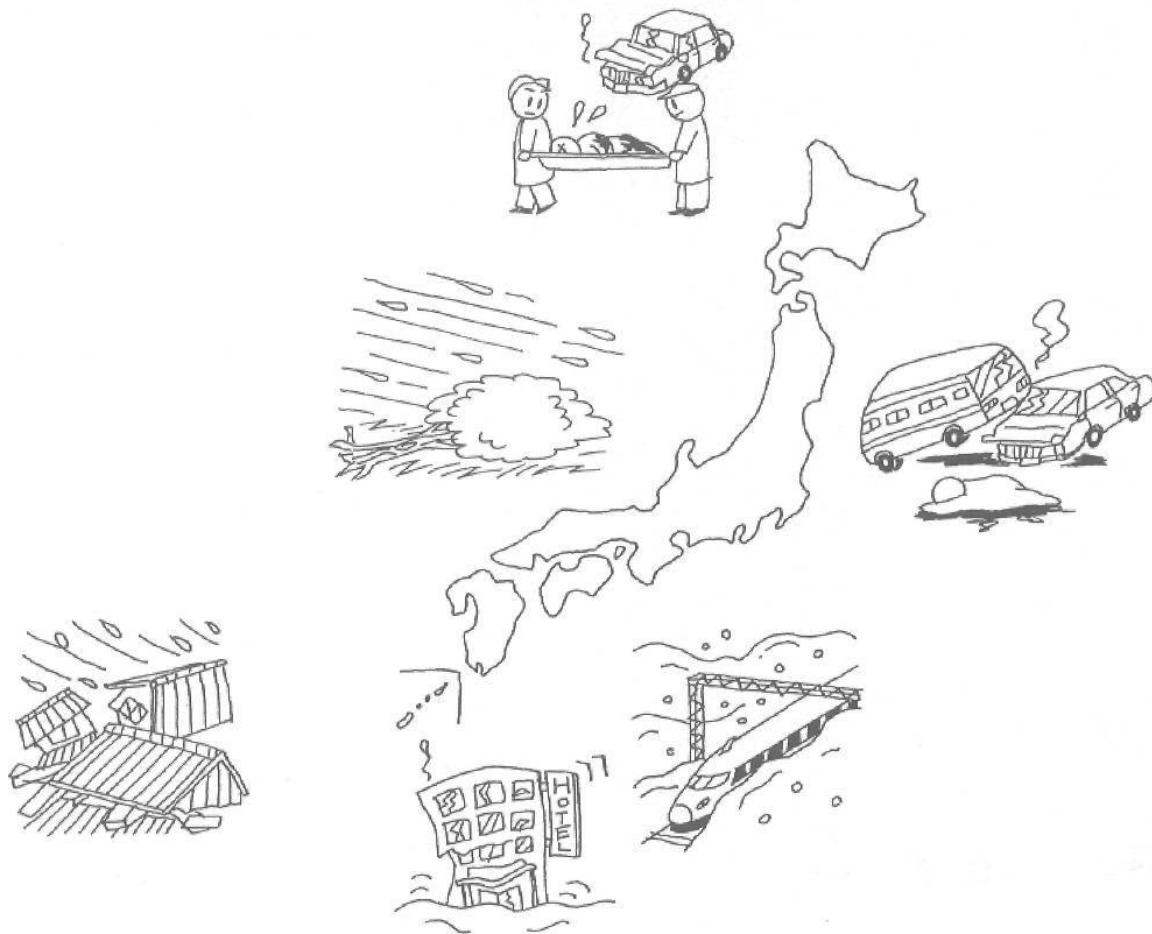
～て・～なくて・～くて・～で、～

1. 例：辞書がなくて、

\_\_\_\_\_ } わかりません。  
 \_\_\_\_\_ }  
 \_\_\_\_\_ }

2. 例：土曜日は都合が悪くて、

\_\_\_\_\_ } 行けません。  
 \_\_\_\_\_ }  
 \_\_\_\_\_ }



例：わたしは今、沖縄にいます。けさ大きな台風が来ました。

この台風で木が倒れました。人が大勢けがをしました。

皆さん気をつけましょう。

---



---



---



---



# 39課4 ~ので、うちにいます

<p>例：電気屋<small>でんきや</small>が修理<small>しゅうり</small>に来<small>き</small>ます。</p> <p>1. 友達<small>ともだち</small>が遊び<small>あそ</small>びに来<small>き</small>ます。</p> <p>2. かぜをひきました。</p>		<p>3. 用事<small>ようじ</small>があります。</p> <p>4. レポートを書<small>か</small>かなければなりません。</p> <p>5. どこも行<small>い</small>きたくないです。</p>
--	---	---

例：電気屋でんきやが修理しゅうりに来くるので、うちにいます。

1. \_\_\_\_\_
2. \_\_\_\_\_
3. \_\_\_\_\_
4. \_\_\_\_\_
5. \_\_\_\_\_

# 39課5 ~ので、~

病院びょういんに行いきます  
 パソコンが下手へたです  
 用事ようじがあります  
 道みちが込こんでいます  
 漢字かんじの読み方よみかたがわかりません  
 パソコンの調子ちょうしがおかしいです

**ので、**

早退そうたいしてもいいですか。  
 見みに来きていただけませんか。  
 教おしえていただけませんか。  
 ちょっと遅おそくなります。

例：病院びょういんに行いくので、ちょっと遅おそくなります。

- 
- 
- 
- 
-

例： (雪<sup>ゆき</sup>です・電車<sup>でんしゃ</sup>が止<sup>と</sup>まりました・学校<sup>がっこう</sup>に遅<sup>おく</sup>れました)

雪<sup>ゆき</sup>で電車<sup>でんしゃ</sup>が止<sup>と</sup>まった<sup>ので</sup>、学校<sup>がっこう</sup>に遅<sup>おく</sup>れました。

1. (台風<sup>たいふう</sup>です・木<sup>き</sup>が倒<sup>たお</sup>れました・電車<sup>でんしゃ</sup>が来<sup>き</sup>ませんでした)

---

2. (このカメラ<sup>つか</sup>は使<sup>かた</sup>い方が複<sup>ふくざつ</sup>雑<sup>ざつ</sup>です・わかし<sup>おし</sup>ません・教<sup>おし</sup>えていただけ<sup>だけ</sup>ませんか)

---

3. (かぜ<sup>あたま</sup>をひ<sup>いた</sup>きました・頭<sup>あたま</sup>が痛<sup>いた</sup>いです・学校<sup>がっこう</sup>を休<sup>やす</sup>みます)

---

4. (友<sup>とも</sup>達が<sup>だち</sup>い<sup>い</sup>ません・寂<sup>さび</sup>しいです・よく国<sup>くに</sup>の友<sup>とも</sup>達<sup>だち</sup>に電<sup>でん</sup>話<sup>わ</sup>をかけ<sup>か</sup>け<sup>ま</sup>す)

---

5. (パソ<sup>ちよう</sup>コン<sup>し</sup>の調<sup>わ</sup>子が悪<sup>わる</sup>いです・使<sup>つか</sup>え<sup>え</sup>ませ<sup>ま</sup>せん・見<sup>み</sup>て<sup>て</sup>いただけ<sup>だけ</sup>ませんか)

---

6. (事<sup>じ</sup>故<sup>こ</sup>です・ \_\_\_\_\_ ・ \_\_\_\_\_ )

---

1. 試験しけんに合格ごうかくして、うれしい たの楽しい 楽しい です。
2. お金かねが ないで、 こま困っています。  
なくて、
3. 手紙てがみが 来ないで、 さび寂しいです。  
来なくて、
4. きのはうはうるさくて、寝寝ませんでした。  
寝寝られませんでした。
5. この荷物にもつは 邪魔な じゃま邪魔な 邪魔だ じゃま邪魔だ ので、 かた片づけてください。
6. きのは 日曜日だった にちようび日曜日だった 日曜日な にちようび日曜日な ので、 でんしゃ電車がすいていました。
7. この血ちは 汚い きたな汚い 汚いんです きたな汚いんです ので、 か換えていただけませんか。
8. この本ほんは漢字かんじが 多いので、 おほ多いので、 難しいので、 むずか難しいので、 よ読めません。  
多くて、
9. 地震 じしん地震 地震だ じしん地震だ で、 こわうちが壊れました。
10. 宿題しゅくだいが 大勢 おほぜい大勢 たくさん おほぜい大勢 あります。

# まとめ 「て・で/ので/から」の整理 (39課まで)

I. 正しい使い方に○をつけましょう。

1. この牛乳は  <sup>ふる</sup>古くて、  
 <sup>ふる</sup>古いですから、  の飲まないでください。

2.  <sup>あぶ</sup>危なくて、  
 <sup>あぶ</sup>危ないから、  <sup>さわ</sup>触るな。

3. すみません。頭が  <sup>いた</sup>痛くて、  
 <sup>いた</sup>痛いので、  <sup>はや</sup>早く <sup>かえ</sup>帰ってもいいですか。

4. ここは駅から  <sup>ちか</sup>近くて、  
 <sup>ちか</sup>近いので、  <sup>べんり</sup>便利なので、 <sup>やらん</sup>家賃 <sup>たか</sup>が高いです。

5. 天気が  いいから、  
 いいので、  <sup>さんぽ</sup>散歩しよう。

6. すみません。  <sup>くら</sup>暗いので、  
 <sup>くら</sup>暗くて、  <sup>でんき</sup>電気をつけていただけませんか。

II.

1. <sup>あつ</sup>暑くて、 \_\_\_\_\_

2. すみませんが、 <sup>あつ</sup>暑いので、 \_\_\_\_\_

3. <sup>あつ</sup>暑いから、 \_\_\_\_\_

4. <sup>じこ</sup>事故があったので、 \_\_\_\_\_

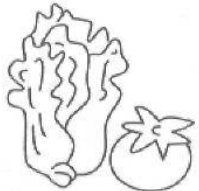
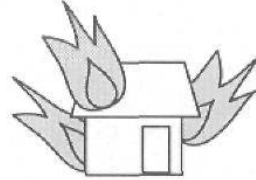

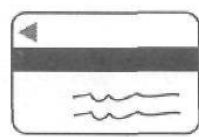
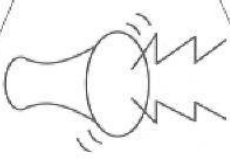
5. ここは <sup>きんえん</sup>禁煙だから、 \_\_\_\_\_

# まとめ


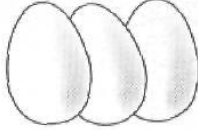


## 助詞「で」の整理

(材料・原因・手段・様子・時間とお金の範囲)

事故, 1時間, 大きい声, 紙,  
現金, 木, 地震, 1,000円

<p>1. (野菜) ( ) ( )</p>  <p>例: この料理は野菜で作る。</p> <hr/> <hr/>	<p>2. (火事) ( ) ( )</p>  <p>例: 火事で家が焼けた。</p> <hr/> <hr/>
<p>3. (5分) (10円) ( ) ( )</p>  <p>例: あと5分で終わる。</p> <hr/> <hr/>	<p>4. (カード) ( )</p>  <p>例: カードで払う。</p> <hr/> <hr/>
<p style="text-align: center;">で</p> <p>5. (大きい音) ( )</p>  <p>例: 大きい音で聞く。</p> <hr/> <hr/>	

I.

				
1	いっさつ			
2		にこ		にほん
3		さんこ		
4			よんはい	
5				ごほん
6				
7	ななさつ		ななはい	
8				
9		きゅうこ		きゅうほん
10				
?	なんさつ			

II.

例：(子ども／3) 子どもがさんにん勉強べんきょうしています。

1. (本ほん／1) \_\_\_\_\_
2. (りんご／6) \_\_\_\_\_
3. (傘かさ／1) \_\_\_\_\_
4. (コーヒー／3) \_\_\_\_\_
5. (紅茶こうちゃ／ ) \_\_\_\_\_

疑問詞＋普通形＋か／普通形＋かどうか  
(な形容詞・名詞普通形 ～だ)

絵を見て文\*を書きましょう。

げんき  
元気ですか。



せんせい  
先生



がくせい  
学生

例1: せんせい は がくせい に げんき かどうか、ききました。

例2: せんせい は がくせい に なんじ に来たか、ききました。

なんじ  
何時に  
来ましたか。

(ききました)

1.

がっこう  
どんな学校が  
いいですか。



がくせい  
学生

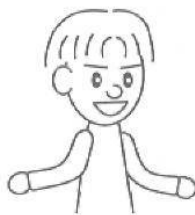


せんせい  
先生

(そうだん  
相談しました)

2.

パスポートが  
ひつよう  
必要ですか。



がくせい  
学生



たなか  
田中さん

(たし  
確かめました)

3.

こま  
困っていることが  
ありませんか。



せんせい  
先生



がくせい  
学生

(ききました)

\*文 sentence 句子 句

### 40課3

### ～てみます

1. おいしいかどうか、 { <sup>れい</sup>例：<sup>た</sup>食べてみます。  
\_\_\_\_\_
2. サイズが合うかどうか、 { \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_
3. いつまでに申し込むか、 { \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

### 40課4

### ～か／～かどうか／～てみたいです

<sup>じかん</sup>時間と<sup>かね</sup>お金がたくさんあったら、<sup>なに</sup>何をしてみたいですか。

<sup>れい</sup>例：時間とお金がたくさんあったら、<sup>せかいりょこう</sup>世界旅行をしてみたいです。どんな<sup>くに</sup>国にどんな<sup>ひと</sup>人がいるか、<sup>し</sup>知りたいですから。

わたしは \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_



I. ( ) にことばを書きましょう。

	～な[名詞]	～さ
おお 大きいです	おお ほん 大きな本です。	ほん 本の ( )
ちい 小さいです	( ) ほん 本です。	ほん 本の ( )
あたたか 暖かいです	( ) び 日です。	あたたか 暖かさ

II. ～い → ～さ

なが おも たか おお  
長い, 重い, 高い, 大きい

- この山の ( ) は2,000メートルです。
- この荷物 ( ) は1.5キロです。
- 靴 ( ) を確かめます。
- 新しい橋 ( ) はどのくらいですか。

はなします, 申し込めます, 終わります, 休みます, 楽しみます\*

例: 彼の (はなし) はユーモアがあって、おもしろいです。

- 旅行 ( ) は金曜日までです。
- 今度 ( ) に遊びに行きませんか。
- 来週、国から母が来ます。とても ( ) です。
- 今月 ( ) に国へ帰るつもりです。

\*楽しみます (48課)

1. どちらが  表が、  
 表かどうか、 わかりません。
2. 週末、 暇か  
 暇だか どうか、わかりません。
3. まちがいが  あるか  
 ないか どうか、もう一度見ます。
4. 箱の  大きさ  
 大きい を調べてください。
5. 荷物の重さを  量ります。  
 数えます。
6. 日本では20歳  以上  
 以下 の人はお酒が飲めません。
7. ビールを  3杯  
 3本 か 買いました。
8. この町に銀行が  3つ  
 3個 あります。
9. おいしいかどうか、 食べてみます。  
 食べてしまいます。
10. サイズ  が  
 に 合うかどうか、はいてみます。

41 課 1

～をいただきます／くださいます／やります

I. ( ) にことばを入れましょう。

わたしは ( ) さしあげます ( ) 「部長に」  
 (あげます／) 「子どもに」  
 ( ) 「犬／花に」

( ) 「部長に」  
 わたしは ( ) もらいます ( ) 「友達に」  
 ( ) もらいます ( ) 「子どもに」

「部長は／が」 ( )  
 ( ) くださいます ( ) わたしに  
 「友達は／が」 ( ) くださいます ( )  
 「子どもは／が」 ( ) くださいます ( )

II.

1.



ハンカチ

例：わたしは部長にハンカチをさしあげました。

くつした  
靴下

わたしは友達

えさ

わたしは猿

2.



お祝い

わたしは部長にお祝いを

絵はがき

わたしは友達

てがみ  
手紙

わたしは子ども

3.

部長

部長はお祝いを

お祝い



友達

絵はがき

友達

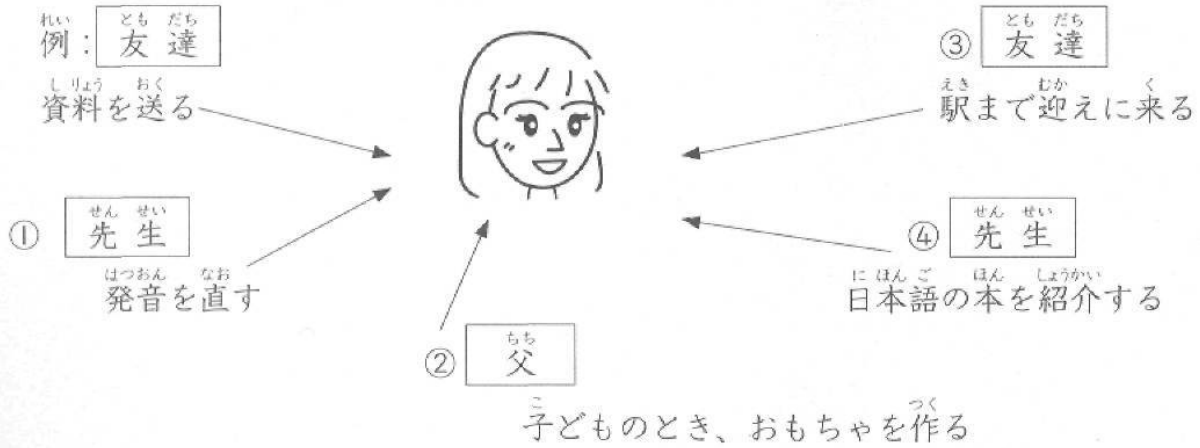
子ども

てがみ  
手紙

子ども

# 41課2

## ～に～ていただきました／～てもらいました



例：わたしは友達に資料を送ってもらいました。

- ① \_\_\_\_\_
- ② \_\_\_\_\_
- ③ \_\_\_\_\_
- ④ \_\_\_\_\_

# 41課3

## ～が～てくさいました／～てくれました

わたしの結婚式 (わたしの けっこんしき)



例：前田さんが歌を歌ってくれました。

- ① \_\_\_\_\_
- ② \_\_\_\_\_
- ③ \_\_\_\_\_
- ④ \_\_\_\_\_

# 41課4

## [名詞] をやります/~てやります

ぶん<sup>ぶん</sup>をつく  
文\*を作りますよう。

れい<sup>いぬ</sup> <sup>ぎゅうにゅう</sup>  
例1: わたしは犬に牛乳をやりました。

1. わたしは猫<sup>ねこ</sup> \_\_\_\_\_
2. わたしは花<sup>はな</sup> \_\_\_\_\_

れい<sup>いもうと</sup> <sup>ほん</sup> <sup>よ</sup>  
例2: わたしは妹に本を読んでやりました。

1. わたしは弟<sup>おとうと</sup> \_\_\_\_\_
2. わたしは妹<sup>いもうと</sup> \_\_\_\_\_

# 41課5

## ~てくださいませんか

1. 道<sup>みち</sup>がわからないんですが、  
 { 例: 地図<sup>れい</sup> <sup>ちず</sup>をかいてくださいませんか。  
 \_\_\_\_\_
2. サイズが合<sup>あ</sup>わないんですが、 \_\_\_\_\_
3. 学校<sup>がっこう</sup>の資料<sup>しりょう</sup>が欲<sup>ほ</sup>しいんですが、 \_\_\_\_\_
4. 荷物<sup>にもの</sup>が届<sup>とど</sup>いたら、 \_\_\_\_\_

\*文 sentence 句子 句

# 41 課 6

## 人+助詞 [の~を / に~を] + ~てやります / あげます

ぶん\*を書きましょう。

1. (人) を~	2. (人) の □ を~	3. (人) に □ を~
つ連れて行く 誘う よ呼ぶ 送る	そうじ掃除する 持つ はこ運ぶ 洗う なお直す せんたく洗濯する と撮る	か貸す しょうかい紹介する み見せる し知らせる おし教える かける つく作る よ読む かかう

1. 例：わたしは弟を病院へ連れて行ってやりました。

---



---

2. 例：わたしは弟の部屋を掃除してやりました。

---



---

3. 例：わたしは弟にカメラを貸してやりました。

---



---

## 41 課7

いただきます・もらいます／くださいます・くれます／  
あげます・やります

1. わたしは先生せんせいにお祝いいわを
 

[	いただきました。
]	もらいました。
  
2. 先生せんせいが手帳てちようを
 

[	くださいました。
]	くれました。
  
3. わたしは花はなに水みずを
 

[	くれました。
]	やりました。
  
4. 先週せんしゅう、山本やまもとさんが箱根はこねへ連れて行つって
 

[	いただきました。
]	くださいました。
  
5. 散歩さんぽのあとで、わたしは犬いぬの足あしを洗あらって
 

[	もらいます。
]	やります。
  
6. わたしは父ちちに車くるまで送おくって
 

[	いただきました。
]	もらいました。
  
7. 子どものとき、祖母そぼが駅えきまで迎むかえに來きて
 

[	くださいました。
]	くれました。
  
8. すみませんが、窓まどを開あけて
 

[	くださいませんか。
]	あげませんか。
  
9. 林はやしさんが大学だいがくに來きたら、案内あんないして
 

[	あげたいです。
]	やりたいです。
  
10. 子どもに何なんでも買かって
 

[	やってはいけません。
]	くれてはいけません。



1. わたしは林さんに発音を直して  いただきました。  
 くださいました。
2. わたしは友達に国の料理を作って  あげました。  
 やりました。
3. すみません。これを取り替えて  いただきませんか。  
 くださいませんか。
4. ボランティアの方が親切  に  していただきました。  
 を
5. 中村さんが結婚のお祝い  に  お皿をくださいました。  
 を
6. コンピューター  に  興味があります。  
 の
7. 先生  が  教えていただきました。  
 に
8. 先生  が  教えてくださいました。  
 に
9. わたしは弟  の  宿題を見てやりました。  
 に
10. A: いい手帳ですね。  
 B: ええ、先生  は  くださったんです。  
 が

# 42課1

## ～ために、～

### I. [動詞辞書形] ために、～

1. 例：コンピューターを買うために、

貯金しています。



2. \_\_\_\_\_、

勉強しています。



### II. [名詞] のために、～

1. 家族のために、

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

2. 健康のために、

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

# 42課2

## ～ために、～

日本に来た目的は何ですか。

例：わたしは大学で日本経済を勉強するために、日本に来ました。

くにいたとき、よく経済ニュースをテレビで見っていました。

日本はアジアの中で……



\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

42課3

～ために／～ように／～ないように

べんきょう 勉強する, か 買う, か 買える, わす 忘れない, か 書く,  
 か 書ける, まちがえない, いしや 医者になる, はい 入る,  
 りょこう 旅行する, はな 話せる, こま 困らない, る 見える

～ために、～

れい はい  
 例：入る ( ) ( )  
 ( ) ( ) ( )

れい だいがく はい  
 例：大学に入るために、一生懸命勉強しています。

---



---

～ように、～

れい はな  
 例：話せる ( )  
 ( ) ( )

れい にほんご はな  
 例：日本語が話せるように、練習しています。

---



---

～ないように、～

れい こま  
 例：困らない  
 ( ) ( )

れい にほん こま  
 例：日本で困らないように、情報を集めています。

---



---

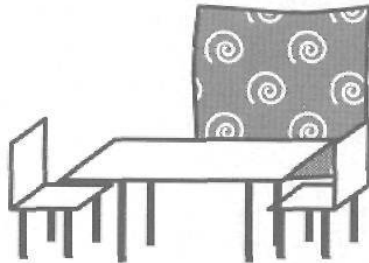
## 42課4 ~のに (用途)

ふろしきを何なんにつかいますか。

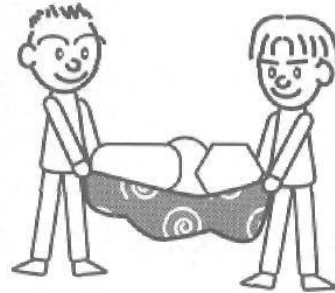
例：



①



②



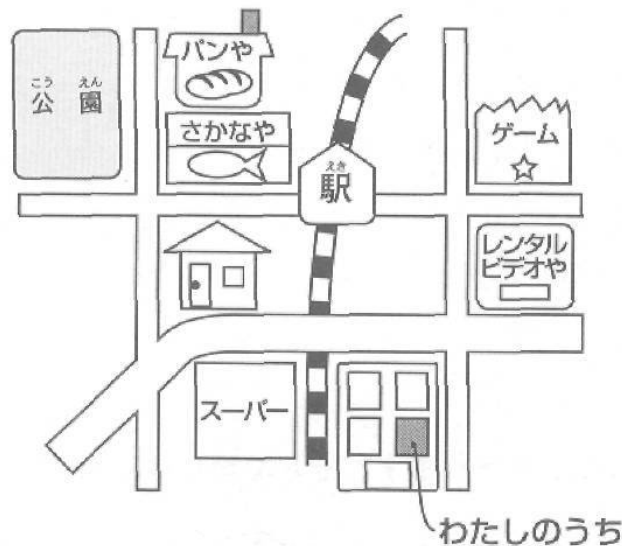
例：物を包つつむのにつかいます。

① \_\_\_\_\_

② \_\_\_\_\_

## 42課5 ~に/~のに (評価)

何なにをするのにべんりに便利ですか。



例：この辺へんは駅えきから近ちかいですから、会社かいしゃに通かようのにべんりに便利です。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

42課6

～のに～かかります (費用・時間)

うちを建てる, 車の免許\*を取る,  
 パスポートを取る, 学校(会社)へ行く,  
 生活する(1人・1か月), 結婚式をする

例：日本ではパスポートを取るのに 1週間 10,000円 ぐらいかかります。

わたしの国では \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

42課7

(お金・時間・人数)+助詞(は・も・しか)

I. 例：ここから駅まで5分(は・しか)かかりません。

1. この図書館では本は4冊(も・しか)借りられません。

2. A：東京で生活するのにいくらぐらい要りますか。

B：200,000円(は・しか)要ります。

A：えっ、200,000円(も・しか)要るんですか。

3. グブタさんは子どもが12人(は・も・しか)います。

II. 自分について書きましょう。

例：学校に行くのに1時間はかかります。そして切符代は1,200円もかかります。アルバイトをしても、1か月10,000円しかもらえません。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\*免許 license (驾驶)执照 면허

1. 体温計は熱を  計算する  のに  使います。  
たいおんけい ねつ けいさん 測る
2. このファイルは書類を  包む  のに  使ってください。  
このファイルは書類を つつ せいり 整理する
3. 日本語は仕事に  便利だ  と思います。  
にほんご しごと べんり 役に立つ おも
4. A:  なぜ   なん  何に  日本語を勉強しているんですか。  
にほんご べんきょう  
 B: 日本の文化を研究するために、勉強しているんです。  
にほん ぶんか けんきゅう べんきょう
5. A: これは  なぜ   なん  何に  使いますか。 B: お湯を沸かす  に   のに  使います。  
ゆ あ
6. この辺は散歩  に   のに  いいです。  
へん さんぽ
7. 旅行する  ために   のに  貯金しています。  
りょこう ちよきん
8. A: 漢字はいくつぐらい覚えればいいですか。  
かんじ おぼ  
 B: 1,000  は   も  覚えてください。  
おぼ  
 A: えっ? 1,000  は   も  覚えるんですか。大変ですね。  
おぼ たいへん

～そうです (様態)

どうし [動詞]	あります	→	ありそうです
	ありません	→	なさそうです
けいようし [い形容詞]	おいしいです	→	おいしそうです
	いいです	→	よさそうです
けいようし [な形容詞]	ひま 暇です	→	ひま 暇そうです



例：この人はお金ひどがありかねそうです。

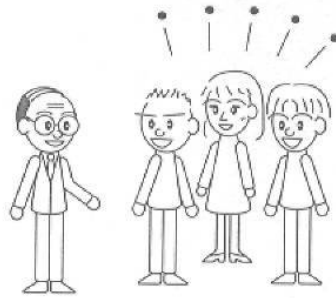
- ① \_\_\_\_\_
- ② \_\_\_\_\_
- ③ \_\_\_\_\_
- ④ \_\_\_\_\_
- ⑤ \_\_\_\_\_

【い形容詞・な形容詞】 そうです

かわ つく  
会話を作しましょう。

例:

たの  
楽しそうですね。  
なに  
何をやっているんですか。



りょこう そうだん  
旅行の相談をして  
いるんです。

1.

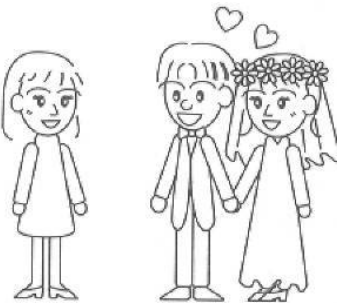
てっだ  
手伝いましょうか。



ええ、お願ひしま  
す。

2.

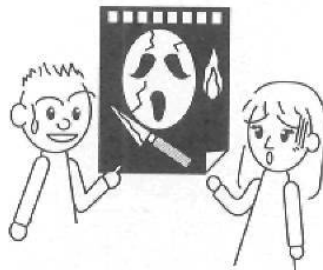
おめでとう。



ありがとうござ  
います。

3.

でも見たいね。



そうですね。



43課3

[動詞] そうです (直前の様態)



例：あ、木が倒れそうですよ。

---



---



---



---

43課4

~そうです (予想)

輸入・輸出・値段について考えてみましょう。

( ) の輸出 ( ) の輸入  
 ( ) の値段

例：これからガソリンの値段が高くなりそうです。石油の量が減っていますから。

わたしの国ではこれから

---



---

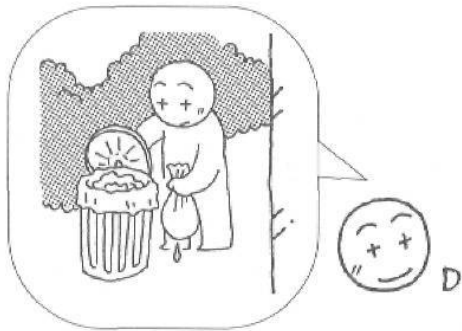
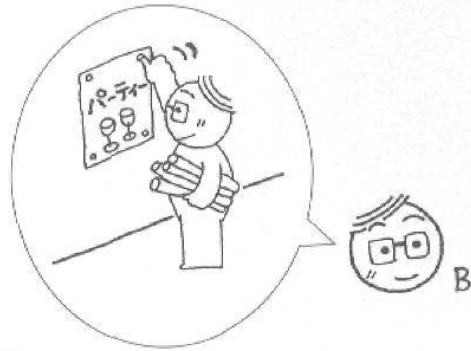


---

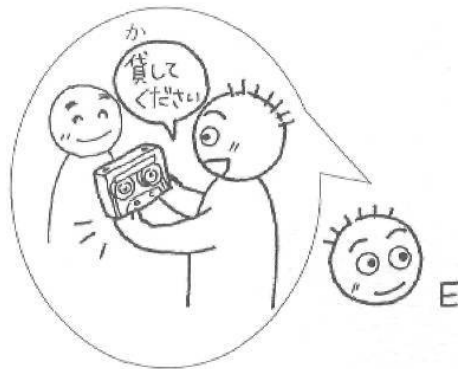


---

量 (44課)



みな  
皆さん、パーティー  
の準備をお願いします。  
ます。



A: (例) 林さんに何人来るか、聞いて来ます。

B: ロビーに \_\_\_\_\_

C: スーパーで \_\_\_\_\_

D: 外に \_\_\_\_\_

E: 林さんに \_\_\_\_\_

1. たくさん<sup>か</sup>買<sup>もの</sup>物したので、お金<sup>かね</sup>が  なくしました。  
 なくなりました。
2. ことしは米<sup>こめ</sup>の値<sup>ね</sup>段<sup>だん</sup>が  増<sup>ふ</sup>えそうです。  
 上<sup>あ</sup>がりそうです。
3. これからこの町<sup>まち</sup>に住<sup>す</sup>む外<sup>がい</sup>国<sup>こく</sup>人<sup>じん</sup>が  増<sup>ふ</sup>えそうです。  
 上<sup>あ</sup>がりそうです。
4. この辞<sup>じ</sup>書<sup>しょ</sup>は軽<sup>かる</sup>くて、  いいそうです。  
 よさそうです。
5. 彼<sup>かれ</sup>は服<sup>ふく</sup>のセ<sup>せ</sup>ン<sup>す</sup>が  なそうです。  
 なさそうです。
6. 佐<sup>さ</sup>藤<sup>とう</sup>さんはき<sup>き</sup>ょうは仕<sup>し</sup>事<sup>ごと</sup>がなく、  暇<sup>ひま</sup>なそうです。  
 暇<sup>ひま</sup>そうです。
7. イーさんは  きれいです。  
 きれいそうです。
8.  <sup>いま</sup>今<sup>いま</sup>にも  雨<sup>あめ</sup>が降<sup>ふ</sup>りそうです。
9.  ち<sup>ち</sup>ょう<sup>じょう</sup>ど  スー<sup>すー</sup>パ<sup>ぱ</sup>ー  <sup>で</sup>  <sup>へ</sup>  食<sup>た</sup>べ<sup>もの</sup>物<sup>か</sup>を買<sup>か</sup>っ<sup>て</sup>来<sup>き</sup>ます。

# 44課1

## ～すぎる／～すぎて

		～すぎる	～すぎて
どうし 動詞	食べる	食べすぎる	
	飲む		飲みすぎて
	働く	働きすぎる	
けいようし い形容詞	大きい	大きすぎる	
	細かい		細かすぎて
けいようし な形容詞	複雑だ	複雑すぎる	

# 44課2

## ～すぎて

I. 「[動詞] すぎて」を<sup>つか</sup>使って<sup>か</sup>書きましょう。

例



①



②



③



例：食べすぎて、おなかが<sup>いた</sup>痛いです。

①パソコン

②

③

II. 「[い形容詞・な形容詞] すぎて」を<sup>つか</sup>使って<sup>ぶん</sup>文<sup>か</sup>を書きましょう。



③

壁

①この料理は \_\_\_\_\_、食べられません。

②この鉛筆は \_\_\_\_\_

③この漢字は(複雑だ) \_\_\_\_\_

44課3

~やすい/~にくい (容易・困難)

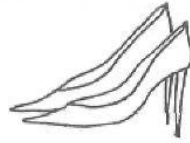
例



①



②



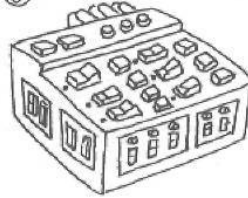
③



④



⑤



例：この辞書は字が大きくて、見やすいです。

- ①この旅行かばんは車\*があつて、 \_\_\_\_\_
- ②この靴は \_\_\_\_\_
- ③この本は \_\_\_\_\_
- ④このはしは \_\_\_\_\_
- ⑤この機械は \_\_\_\_\_

44課4

~やすい/~にくい (性質・傾向)

1. 雨の日は

例1：事故が起きやすいです。  
 例2：洗濯物が乾きにくいです。

2. 働きすぎると、

\_\_\_\_\_

\* 車 castor 轆轤 마퀴

# 44課5 ~すぎる/~にくい・~やすい

にほん せいかつ  
[日本の生活]

「~すぎる/~にくい・~やすい」を使って書きましょう。

例：東京は地下鉄が多すぎて、複雑です。でも、スーパーがたくさんあって、買い物しやすいです。

---

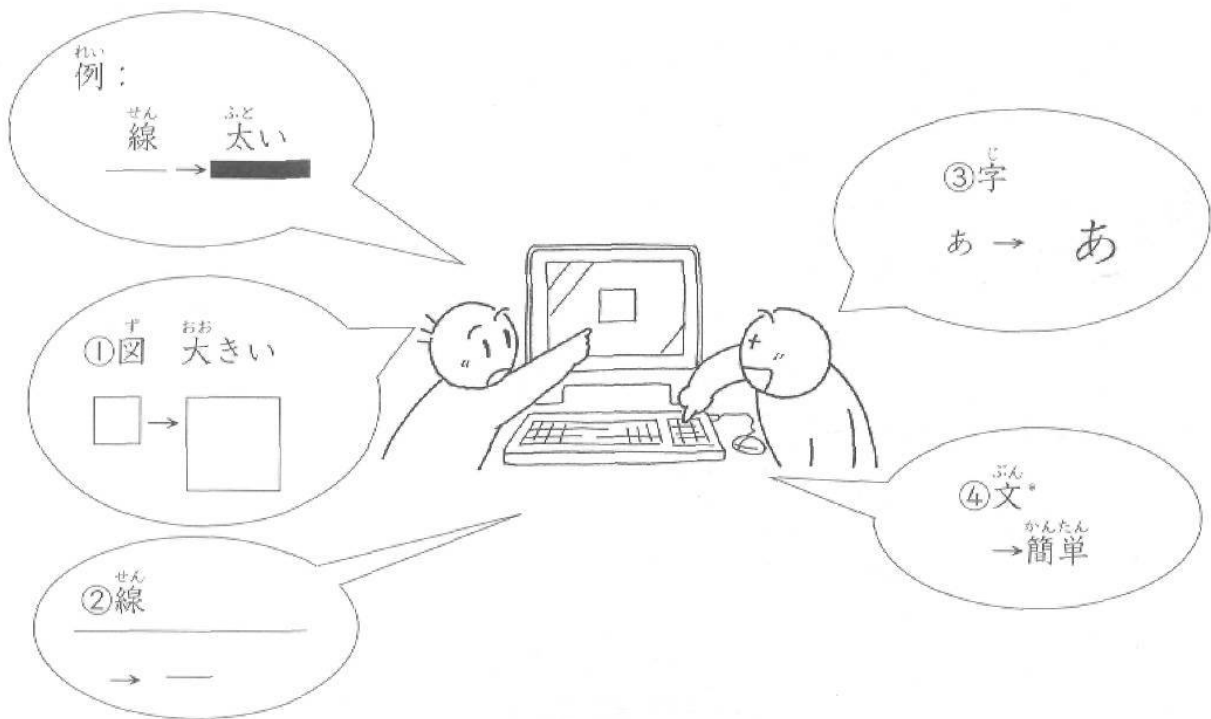


---



---

# 44課6 い形容詞い→く な形容詞/名詞→に] する (変化)



れい 例：すみません。この線を太くしてください。

- ① \_\_\_\_\_
- ② \_\_\_\_\_
- ③ \_\_\_\_\_
- ④ \_\_\_\_\_

\*文 sentence 句子 句

パーティーのお知らせ

- 例：料理：タイ ・ 日本 ・ 中国
- ①日にち\*1：24日 ・ 25日 ・ 26日
- ②時間：4時 ・ 6時 ・ 8時
- ③場所：教室 ・ 友達のうち ・ ロビー
- ④プレゼント：100円ショップ\*2  
の物 ・ 自分で  
作った物 ・ 国のお土産
- ⑤アトラクション\*3：ゲーム\*4 ・ カラオケ ・ ダンス

例：A：料理は何にしますか。

B：タイ料理にしましょう。

① A：日にちは \_\_\_\_\_ にしますか。

B： \_\_\_\_\_ にしましょう。

② A：時間は \_\_\_\_\_ にしますか。

B： \_\_\_\_\_ にしましょう。

③ A：場所は \_\_\_\_\_

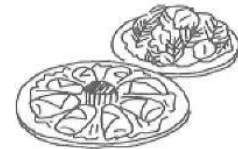
B： \_\_\_\_\_

④ A：プレゼントは \_\_\_\_\_

B： \_\_\_\_\_

⑤ A：アトラクションは \_\_\_\_\_

B： \_\_\_\_\_



\*1日にち (28課) \*2ショップ shop 商店 會 \*3アトラクション program 公演 어트랙션  
\*4ゲーム game 游戏 게임

I.

	～て、 ～に	～く ～に	なる
例：暖かい	エアコンをつけて、部屋を暖かくする。	エアコンをつけて、部屋が暖かくなる。	
あか 明るい	電気をつけて、( )。	電気をつけて、( )。	
きれい	部屋を掃除して、( )。	部屋を掃除すると、( )。	
ばい 2倍	このボタンを押して、字を( )。	このボタンを押すと、( )。	

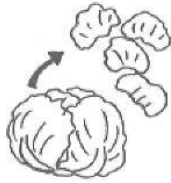
II. 「なる」か「する」かを選んで、正しい形を書いてください。

1. 来月、23歳に\_\_\_\_\_。
2. テレビの音が大きいですから、少し小さく\_\_\_\_\_ください。
3. このつまみを右へ回すと、音が大きくなる\_\_\_\_\_。
4. ちよっと暑く\_\_\_\_\_ね。  
エアコンをつけて、部屋を涼しく\_\_\_\_\_ましょう。
5. 飲み物はコーヒーに\_\_\_\_\_ましょう。

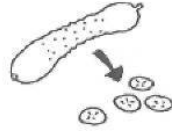


1. 作り方

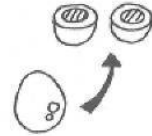
おお 大きい, ちい 小さい, ほそ 細い, はんぶん 半分, やっ 8つ, うす 薄い



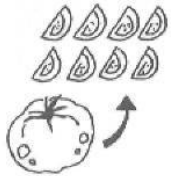
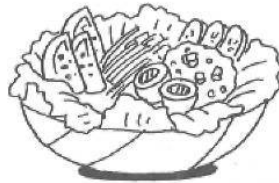
例: (大きく切ります)



( )



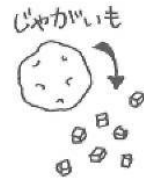
( )



( )



( )



( )

まず、じゃがいも<sup>\*1</sup>を小さく<sup>ちい</sup>切ってゆてます<sup>\*2</sup>。卵もゆててください。野菜を切ってください。野菜・卵をお皿にきれいに<sup>きれい</sup>に入れてください。

II. 「料理の作り方」を書きましょう。

---



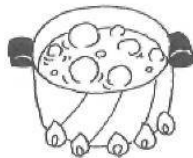
---



---



焼く<sup>\*3</sup>



煮る<sup>\*4</sup>



いためる<sup>\*5</sup>

\*1じゃがいも potato 土豆 감자 \*2ゆてる boil 水煮 삶다 \*3焼く (46課)  
 \*4煮る cook, boil 煮 끓이다, 조리다 \*5いためる shallow fry 炒 볶다

1. ゆうべ  $\left[ \begin{array}{l} \text{の飲み} \\ \text{の飲んで} \end{array} \right]$  すぎました。
2. 食べ  $\left[ \begin{array}{l} \text{すぎて} \\ \text{すいて} \end{array} \right]$  しまいました。
3. この問題は  $\left[ \begin{array}{l} \text{かんたん} \\ \text{かんたん} \end{array} \right]$  簡単なすぎます。  
簡単すぎます。
4. ひらがなは覚え  $\left[ \begin{array}{l} \text{やすい} \\ \text{やさしい} \end{array} \right]$  です。
5. この道は事故が  $\left[ \begin{array}{l} \text{あり} \\ \text{おき} \end{array} \right]$  やすいです。
6. 髪を  $\left[ \begin{array}{l} \text{短いに} \\ \text{短く} \end{array} \right]$  します。
7. きゆう休んだ  $\left[ \begin{array}{l} \text{理由} \\ \text{目的} \end{array} \right]$  を言ってください。
8. ごはんの  $\left[ \begin{array}{l} \text{量} \\ \text{おも} \\ \text{重さ} \end{array} \right]$  を半分はんぶんにしてください。
9. このコピーは薄うすすぎますから、濃こく  $\left[ \begin{array}{l} \text{して} \\ \text{なって} \end{array} \right]$  ください。
10. 晩ごはんはてんぷら  $\left[ \begin{array}{l} \text{に} \\ \text{を} \end{array} \right]$  しましょう。

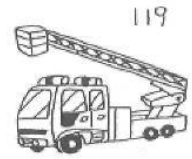
45課1

～る場合は／～た場合は／～ない場合は

こんな場合はどこに電話をかけますか。

例：けが：(けがをした) 場合は

・119



1. 火事：( ) 場合は・

・177



2. 泥棒：( ) 場合は・

・110



3. 電話番号：( ) 場合は・

・119



4. 天気：( ) 場合は・

・104



45課2

【動詞一辞書形  
—～ない  
—た形】場合は／【名詞+の  
い形容詞—い  
な形容詞—な】場合は

1. 例1：機械の調子がおかしい

例2：資料が必要な

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

場合は、連絡してください。

2.

\_\_\_\_\_

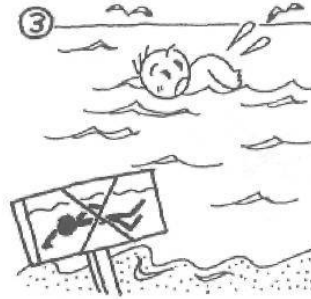
\_\_\_\_\_

場合は、許可をもらわなければなりません。

# 45課3 のに

ぶんをつく  
文\*を作しましょう。

例



例：たばこを吸ってはいけないのに、吸っています。

- ① \_\_\_\_\_
- ② \_\_\_\_\_
- ③ \_\_\_\_\_
- ④ \_\_\_\_\_

ぶん sentence 句子 句

I.

1. 勉強べんきょうしたので、  
勉強べんきょうしたのに、

大学だいがくに合格ごうかくしました。

2. たくさん寝ねたので、  
たくさん寝ねたのに、

まだ眠ねいです。

3. このコンピューターは

使つかい方かたが簡単かんたんなので、

使つかい方かたが簡単かんたんなのに、

うまく使つかえません。

II. 文ぶん\*を書かきましょう。

1.



お金かねがないので、

お金かねがないのに、

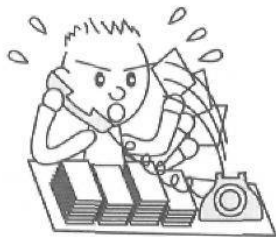
2.



ひま

暇

3.



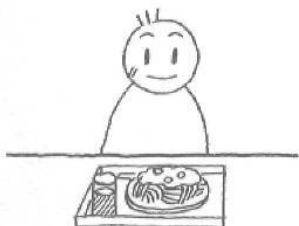
4.



夜よる 11 時じ

1. これはコンピューターの 保険証  
保証書 です。なくさないでください。
2. レストランの予約を 中止です。  
キャンセルします。
3. 事故が 起きる  
起きた 場合は、110番にすぐ連絡します。
4. 日本でお見舞いを あげる  
あげた 場合は、どんな物がいいですか。
5. 病気の  
病気な 場合は、休んでもいいです。
6. 病気 なのに、  
だのに、 やす  
ばら 休まないで、働いています。
7. べんきょう  
べんきょう 勉強しなかった  
勉強した のに、できました。
8. きょうの試験は易しかった ので、  
のに、 できませんでした。
9. お金と時間がある ので、  
のに、 かいがいりょこう 海外旅行します。
10. きょう、事故 に  
が あいました。

例:



いま 今から <sup>た</sup> 食べる ところです。

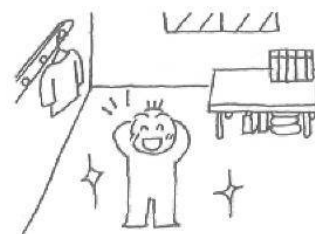
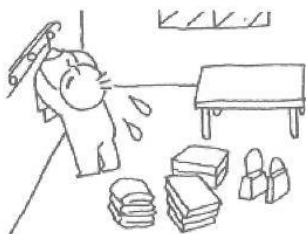


いま 今 <sup>た</sup> 食べている ところです。



たった <sup>いま</sup> 今 食べた ところです。

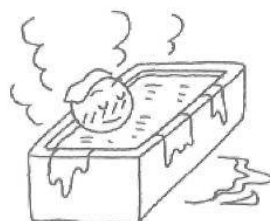
1.



2.



3.



# 46課2

## ～たばかりですから、～

1. 例：日本にほんに来たばかりですから、  
 \_\_\_\_\_、  
 } まだ日本語にほんごが上手じょうずに話はなせません。

2. \_\_\_\_\_、食べたたくないです。

3. \_\_\_\_\_、まだよくわかりません。

4. \_\_\_\_\_

# 46課3

## ～たばかりなのに、～

例：さっき聞きいたばかりなのに、もう駅えきの名前なまえを  
 忘わすれてしまいました。



1. 日本にほんへ \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_



2. さっき先生せんせいに \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_



3. 会社かいしゃに \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_



4. 先月せんげつ \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_





## 46課4 ~から、~はずです

例：A：佐藤さんはテニスが上手ですか。

B：ええ、毎日していますから、上手なはずですよ。

1. A：タワポンさんは漢字が読めますか。

B：ええ、\_\_\_\_\_から、\_\_\_\_\_はずです。

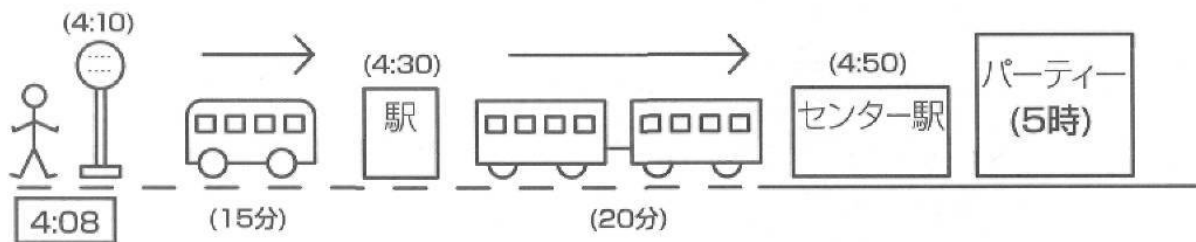
2. A：田中さんは泳げますか。

B：ええ、\_\_\_\_\_から、\_\_\_\_\_はずです。

3. A：高橋さんは車がありますか。

B：\_\_\_\_\_

## 46課5 ~はずです



来ます, 乗れます, 着きます, 間に合います

例：今4時8分ですから、あと2分でバスが来るはずですよ。

① 4時30分の電車に \_\_\_\_\_

② センター駅に \_\_\_\_\_

③ 5時のパーティーに \_\_\_\_\_

1. 火事の  <sup>げんいん</sup>原因  <sup>りゆう</sup>理由はたばこですか。
2. A: 今、忙しいので、あとで  <sup>じぶん</sup>自分  <sup>こちら</sup>こちらから電話します。  
B: じゃ、すみませんが、お願いします。
3. [事務所で] A: Cさんはいますか。  
B: あ、たった今うちに  <sup>かえ</sup>帰った  <sup>かえ</sup>帰る ところです。
4. A: もうレポートは書きましたか。  
B: いいえ、今から  <sup>か</sup>書いている  <sup>か</sup>書く ところです。
5. A: もう荷物は着きましたか。  
B: はい、たった今  <sup>とど</sup>届いた  <sup>とど</sup>届く ところです。
6. 先月結婚した  <sup>ところ</sup>ところ  <sup>ばかり</sup>ばかりなのに、もう離婚してしまいました。
7. ごはんを  <sup>た</sup>食べた  <sup>た</sup>食べる ばかりですから、おなかがいっぱいです。
8. カリナさんは絵が  <sup>じょうず</sup>上手な  <sup>じょうず</sup>上手の はずです。
9. Aさんはきょうは  <sup>やす</sup>休みだ  <sup>やす</sup>休みの はずです。
10.  <sup>いま</sup>たった今  <sup>いま</sup>今から  <sup>しりょう</sup>資料を  <sup>しら</sup>調べるところです。

お元気ですか。

僕はとても元気です。

東京はとても寒いです。

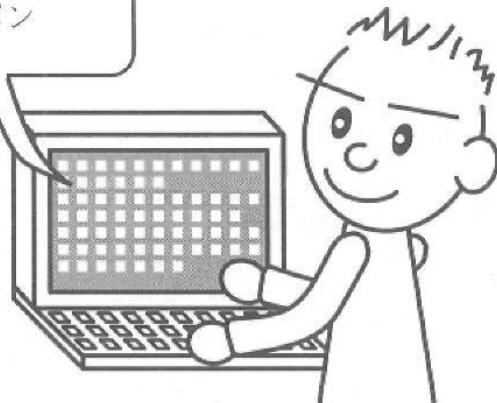
日本語は難しく大変です。

でもきょうは先生に「字がきれいだ」と言われました。

とてもうれしかったです。

来週から試験です。

頑張るつもりです。 タワポン



例：タワポン君はとても元気だそうです。

---



---



---



---



---



---

# 47課2

## ～そうです (様態と伝聞の整理)

### 1. (降る)

A: きょうはとても寒いさむですね。

いま いま にも ゆき が \_\_\_\_\_ ね。

B: ええ、天気予報てんき よほうによると、

午後ごごから \_\_\_\_\_

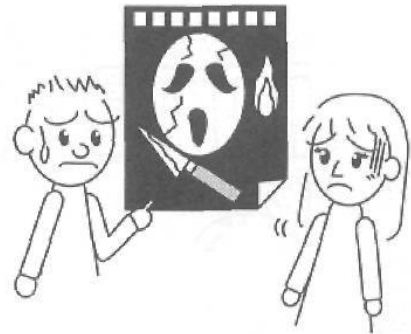


### 2. (怖い)

A: この映画は \_\_\_\_\_

B: ええ、映画雑誌えいがざっしによると、

\_\_\_\_\_



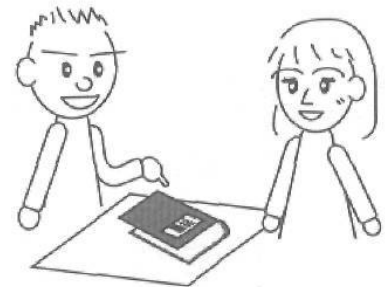
### 3. (いい)

A: この辞書じしょはことばがおほ多くて

\_\_\_\_\_

B: ええ、先生せんせいの話はなしによると、とても

\_\_\_\_\_



### 4. (幸せだ)

A: あの二人ふたりは \_\_\_\_\_

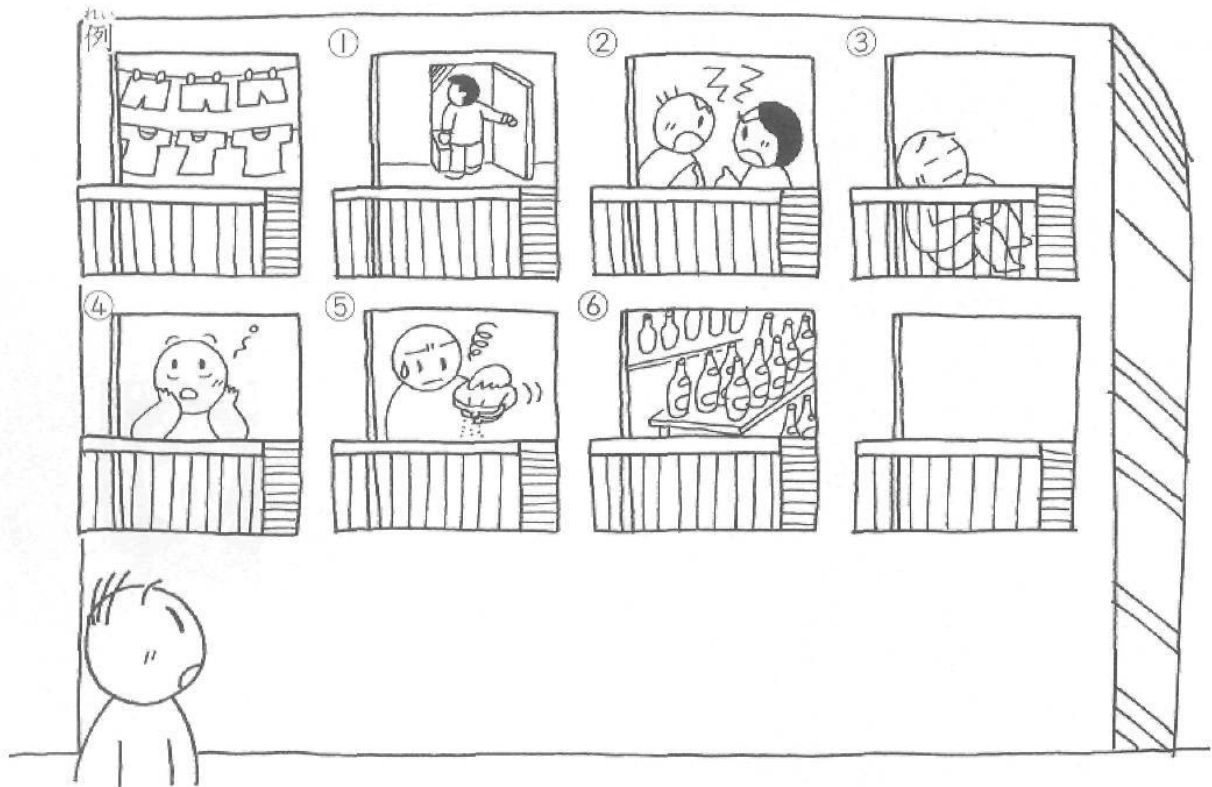
\_\_\_\_\_

B: ええ、友達ともだちの話はなしによると

\_\_\_\_\_



アパート



例：この部屋このの人のは男性男性のようようです。

この部屋このの人のは洗濯洗濯が好きなようようです。

- ① \_\_\_\_\_
- ② \_\_\_\_\_
- ③ \_\_\_\_\_
- ④ \_\_\_\_\_
- ⑤ \_\_\_\_\_
- ⑥ \_\_\_\_\_

「～そうです」と「～ようです」の整理

	<p>そうです (様態) appearance 好 像 양태</p>	<p>そうです (伝聞) hearsay 听 说 전문</p>	<p>ようです</p>
<p>動詞 (降る)</p>	<p>今にも雨が</p>	<p>天気予報によると、あしたは雨が</p>	<p>道がぬれています。 雨が降ったようです。</p>
<p>い形容詞 (おいしい)</p>	<p>この店のケーキは</p>	<p>友達の話によると、あの店のケーキは</p>	<p>あの店はいつも込んでいます。 あの店の料理は</p>
<p>な形容詞 (暇だ)</p>	<p>林さんは最近</p>	<p>手紙によると、林さんは最近</p>	<p>林さんは先週いつも残業して いました。 今週は</p>
<p>名詞 (病氣だ)</p>	<p style="background-color: #cccccc;"></p>	<p>先生の話によると、林さんは</p>	<p>林さんは病院に行きました。 林さんは</p>

47 課5

「する」の整理

I.

1. ( 声 ) がする (       ) (       ) (       )	2. ( ネクタイ ) をする (       ) (       )
3. ( けが ) をする (       )	4. ( コーヒー ) にする (       ) (       )

どけい 時計
におい
てんぷら
あじ 味
やけど
おと 音
ゆびわ 指輪
ビール

II. 上のことばを使って、文\*を作りましょう。

例：玄関で声<sup>こえ</sup>がします。だれか来<sup>き</sup>たようです

1. \_\_\_\_\_
2. \_\_\_\_\_
3. \_\_\_\_\_
4. \_\_\_\_\_

47 課6

~のはどうしてでしょうか  
[名詞] によると、~からだそうです

?!

日本人に聞きたいことを書きましょう。答えが聞けたら、答えも書きましょう。

例：電車の中で寝ている人が多いのはどうしてでしょうか。

…山田さんの話によると、みんな疲れているからだそうです。

---



---



---

\*文 sentence 句子 句

1. 何か燃えているようですね。変な   がします。
2. ワット先生の   がします。
3. この写真のシュミットさんは   そうですね。
4. A: 人がたくさん集まっていますね。  
B: ええ、火事   ようです。
5. 先生の話によると、この辞書は便利   そうです。
6. 友達の話によると、あのレストランは   。  
  。
7. 電気が消えています。だれもない  。  
 。
8. けさのニュース     やめるそうです。
9. A: どうしたんですか。  
B:       まちがえたようです。
10. 彼の意見     成です。



# 48課 1

## 使役動詞の作り方

### I グループの使役動詞の作り方

～ない・受身・使役 <small>うけり しえき</small>	～ます	辞書形 <small>じしょけい</small>	可能・命令・条件 <small>かのう めいれい じょうけん</small>	意向形 <small>いこうけい</small>
あ⇒わ	い	う	え	お
か	き	く	け	こ
が	ぎ	ぐ	げ	ご
さ	し	す	せ	そ
た	ち	つ	て	と
な	に	ぬ	ね	の
ば	び	ぶ	べ	ぼ
ま	み	む	め	も
ら	り	る	れ	ろ

( ) にひらがなを書いてください。

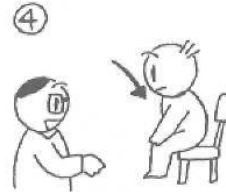
	使役動詞 <small>しえきどうし</small>									
I	てつだう ⇒ てつだ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>わ</td></tr><tr><td>か</td></tr><tr><td>が</td></tr><tr><td>さ</td></tr><tr><td>た</td></tr><tr><td>ば</td></tr><tr><td>ま</td></tr><tr><td>ら</td></tr></table> せる	わ	か	が	さ	た	ば	ま	ら	う ⇒ ( )
	わ									
	か									
	が									
	さ									
	た									
	ば									
	ま									
ら										
かく ⇒ か せる	く ⇒ ( )									
およぐ ⇒ およ が せる	ぐ ⇒ ( )									
はなす ⇒ はな さ せる	す ⇒ ( )									
まつ ⇒ ま た せる	つ ⇒ ( ) せる									
あそぶ ⇒ あそ ば せる	ぶ ⇒ ( )									
よむ ⇒ よ ま せる	む ⇒ ( )									
つくる ⇒ つく ら せる	る ⇒ ( )									
II	たべる ⇒ たべさせる	る ⇒ ( )								
	しらべる ⇒ しらべさせる									
	おぼえる ⇒ おぼえさせる									
	*あびる ⇒ *あびさせる									
III	する ⇒ させる	する ⇒ ( )								
	くる ⇒ こさせる	くる ⇒ ( )								

I グループ		II グループ	
言う		食べる	食べさせる
習う		調べる	
通う		覚える	
書く		並べる	
行く		まとめる	
急ぐ		掛ける	
直す		止める	
話す		届ける	
持つ		*いる	
待つ		III グループ	
遊ぶ		する	
呼ぶ		勉強する	
飲む		掃除する	
休む		出張する	
入る		来る	
やる		持って来る	

人を～させます／人に[名詞]を～させます

I. 人を～させます  
[学校で]

例

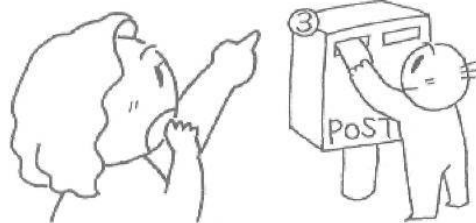


例：先生は生徒を立たせました。

- ① \_\_\_\_\_
- ② \_\_\_\_\_
- ③ \_\_\_\_\_
- ④ \_\_\_\_\_

II. 人に[名詞]を～させます

例



例：お母さんは子どもに漢字を書かせます。

- ① \_\_\_\_\_
- ② \_\_\_\_\_
- ③ \_\_\_\_\_
- ④ \_\_\_\_\_
- ⑤ \_\_\_\_\_

# 48課 4

## ～は～に／を～させたいです／～させます

あなたが先生せんせいだったら、学生がくせいにどんなことをさせたいですか。させますか。

例1：わたしは厳しいきび先生せんせいになりたいです。それで、毎日まいにち学生がくせいに漢字かんじを30覚えおぼさせます。

例2：わたしは楽しいたの先生せんせいになりたいです。それで、学生がくせいを毎日まいにち笑わらわせます。自由じゆうに……




---



---



---



---



---



---

I. どちらがしますか。



例：これを届けてください。

[わたし・田中さん]

1. この仕事、おもしろそうですね。わたしにやらせてください。 [わたし・田中さん]
2. すみません、写真を撮らせてください。 [わたし・田中さん]
3. すみません、田中さん。写真を撮ってください。 [わたし・田中さん]
4. このパソコン、ちょっと使わせてください。 [わたし・田中さん]
5. すみませんが、その荷物を降ろしてください。 [わたし・田中さん]

II. 「～させていただけませんか」を使って文を書きましょう。

1. 頭が痛いので、  
 { 例：早退させていただけませんか。  
 \_\_\_\_\_
2. あした、ちょっと用事があるので、  
 { \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_
3. 今度のパーティーですが、わたし \_\_\_\_\_

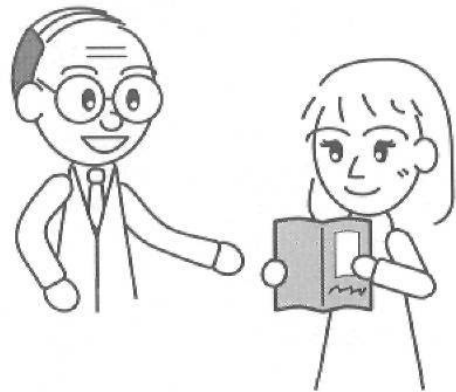
1. ワット先生の教え方は  厳しい  大変 ] です。
2. 部長の所にカタログを  届けに  送りに ] 行きます。
3. 係の者を事務所に  行かさせます。  行かせます。
4. 先生は学生に自由に  話しさせます。  話させます。
5. A: もう遅いので、失礼します。  
B: じゃ、息子に駅まで  送らせましょうか。  送られましょうか。
6. 山田部長に切符を  買っていただきました。  買わせました。
7. 熱があるので、早く  帰っていただけませんか。  帰らせていただけませんか。
8. 息子に犬  の  を ] 世話をさせています。
9. 公園で子ども  を  に ] 遊ばせます。
10. 部長はミラーさん  を  に ] スピーチをさせました。

# まとめ 「受身」と「使役」の整理

I.



はは にっき よ  
母に日記を読まれました。



せんせい がくせい ほん よ  
先生は学生に本を読ませます。

I	うけみ 受身	しえき 使役	II	うけみ 受身	しえき 使役
いう	いわれる	いわせる	たべる	食べられる	食べさせる
きく			とどける		
はなす			きる		
よぶ			III	うけみ 受身	しえき 使役
のむ			する		
とる			くる		

II. 受身を使いますか、使役を使いますか。

例：母に日記を（読む→読まれました）。

- 泥棒にお金を（とる→ ）。
- 先生は学生に本を（読む→ ）。
- 先生は子どもたちに自由に絵を（かく→ ）。
- ビールは麦から（造る→ ）。
- 去年、母は妹を（留学する→ ）。
- 電話はベルによって（発明する→ ）。

# まとめ

## 「可能・受身・～ていただく・使役」の整理

1. 書く [書けます／書かれます／書いていただきます／書かせます]

例：この本は日本語で書かれています。

- 1) 先生は学生に日記を \_\_\_\_\_。
- 2) わたしは漢字が100ぐらい \_\_\_\_\_。
- 3) わたしはきのう、先生に学校の住所を \_\_\_\_\_。

2. 調べる [調べられます／調べられます／調べていただきます／調べさせます]

- 1) 先生に大学の場所を \_\_\_\_\_。
- 2) 104で電話番号が \_\_\_\_\_。
- 3) 弟にデパートの電話番号を \_\_\_\_\_。
- 4) 空港でかばんの中を \_\_\_\_\_。

3. 世話をする [世話ができます／世話をされます／世話をしていただきます／世話をさせます]

- 1) 子どもに犬の \_\_\_\_\_。
- 2) 6歳の子どもなら、犬の \_\_\_\_\_。
- 3) 息子はわたしに \_\_\_\_\_ のが嫌いです。
- 4) 日本へ来たとき、山田さんにいろいろ \_\_\_\_\_。

4. 食べる [            /            /            ]

- 1) わたしははして \_\_\_\_\_。
- 2) わたしは先生にわたしが作ったケーキを \_\_\_\_\_。
- 3) わたしは野菜が嫌いな妹に野菜を \_\_\_\_\_。
- 4) 米はアジアの国で \_\_\_\_\_。



# 尊敬動詞の作り方と練習

## I. Iグループの尊敬動詞の作り方

～ない・ <small>うけみ</small> 受身・ <small>しえき</small> 使役・ <small>そんけい</small> 尊敬	～ます	<small>じしょけい</small> 辞書形	<small>か</small> 可 <small>のう</small> 能	<small>いこうけい</small> 意向形
あ⇒わ	い	う	え	お
か	き	く	け	こ
が	ぎ	ぐ	げ	ご
さ	し	す	せ	そ
た	ち	つ	て	と
な	に	ぬ	ね	の
ば	び	ぶ	べ	ぼ
ま	み	む	め	も
ら	り	る	れ	ろ

IIグループ ～ます→～られます

IIIグループ します→されます 来ます→来られます

尊敬動詞は受身（37課）と同じ作り方です。

## II. 練習

Iグループ		IIグループ	
い言います	い言われます	おし教えます	おし教えられます
い行きます		た建てます	
いそ急ぎます		*お降ります	
はな話します		*お起きます	
ま待ちます		IIIグループ	
はこ運びます		します	されます
よ読みます		ひこ引っ越しします	
かえ帰ります		きます	

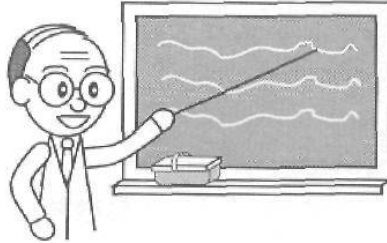
# 49課2

## 尊敬動詞

1. 会議かいぎに出席しゅっせきします。

2. 会議かいぎで話はなします。

例：帰かえりました。



3. 「漢字かんじの覚え方おぼかた」という本ほんを書かきました。

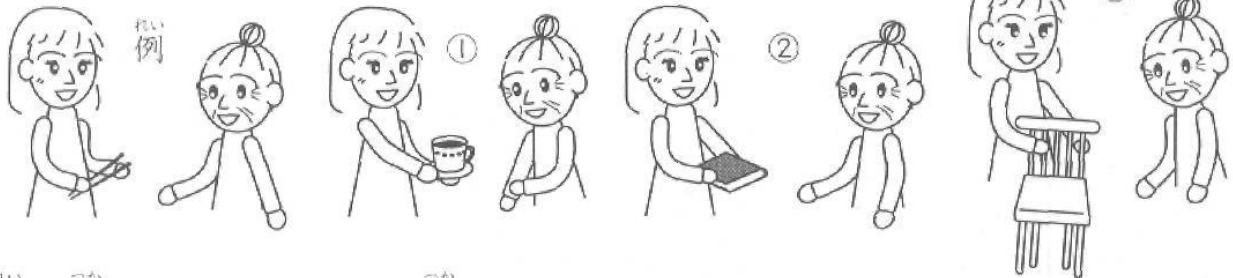
4. 来年らいねん、仕事しごとをやめやめます。

例：山田先生やまだせんせいはきのう5時ごごろ帰かえられました。

1. \_\_\_\_\_
2. \_\_\_\_\_
3. \_\_\_\_\_
4. \_\_\_\_\_

# 49課3

## お~になります



例：(使つかいます) A：はしをお使つかいになりますか。

B：ええ、ありがとう。

① (飲のみます) A：コーヒーを \_\_\_\_\_

B：ええ、ありがとう。

② (読よみます) A：この本ほんを \_\_\_\_\_

B：ええ、ありがとう。

③ (掛かけます) A：いすに \_\_\_\_\_

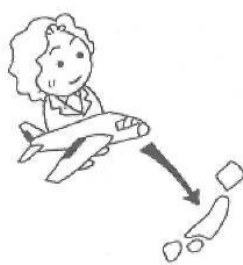
B：ええ、ありがとう。

ご覧<sup>らん</sup>になります, いらっしやいます, ご存<sup>ぞん</sup>じです, なさいます,  
 召<sup>め</sup>し上<sup>あ</sup>がります, くださいます, おっしやいます,  
 お休<sup>やす</sup>みになります, ご存<sup>ぞん</sup>じじゃありません

	そんばいご 尊敬語
い 行きます き 来ます い います	れい 例: いらっしやいます
た 食べます の 飲みます	
い 言います	
し 知っています	
し 知りません	
み 見ます	
し します	
ね 寝ます	
く くれます	

例：<sup>れい</sup> <sup>いま</sup>今シンガポールにいます。

<sup>がつ</sup> <sup>にち</sup>11月15日



<sup>がつ</sup> <sup>にち</sup>11月22日

例：<sup>れい</sup> <sup>しやちやう</sup> <sup>いま</sup>チャンス社長は今、シンガポールにいらっしゃいます。

<sup>がつ</sup> <sup>にち</sup>11月15日

---



---



---



---



---

49課6

「お」と「ご」

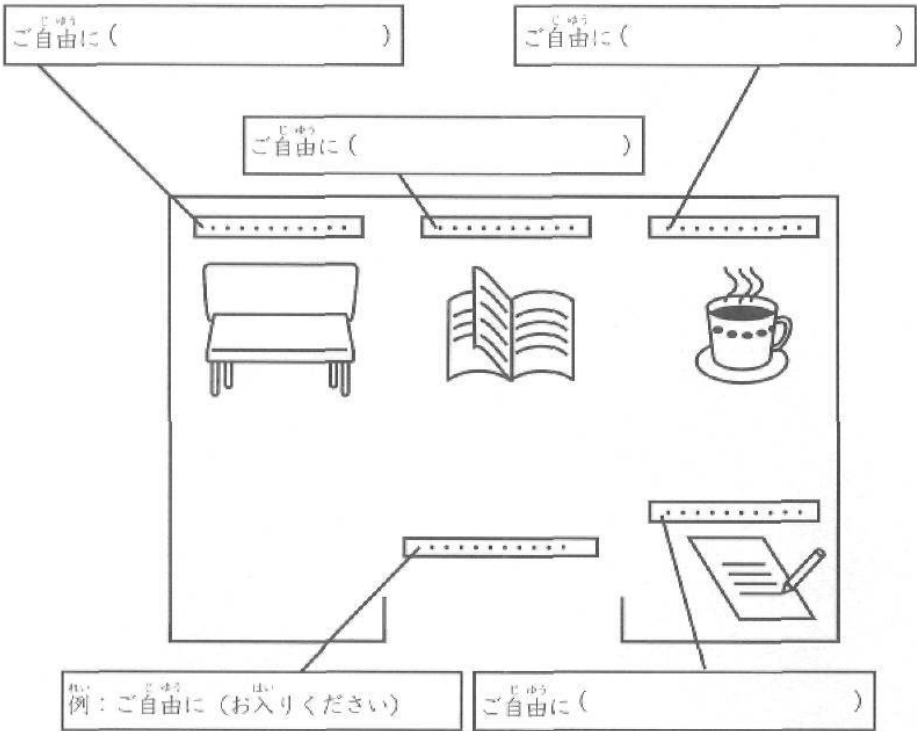
話, 名前, 兄弟, 国  
 部屋, 住所, 両親, 意見, 忘れ物

お～	ご～
例：お仕事 (                    ) (                    ) (                    ) (                    ) (                    )	例：ご家族 (                    ) (                    ) (                    ) (                    )

49課7

お～ください

掛ける, 入る, 読む, 飲む, 書く



「可能・受身・尊敬」の整理

I.

	可能 かのう	受身 うけみ	尊敬 そんげい
I	書く か		書かれる か
	読む よ	読まれる よ	
	話す はな		話される はな
II	使う つか		
	使える つか		
	食べる た	食べられる た	食べられる た
III	する		なさる
	来る こ	来られる こ	

II.

「れる・られる」は可能・受身・尊敬のどれですか。可能(a), 受身(b), 尊敬(c)を書いてください。

例：先生はいつも兄に手紙を読まれました。(c)

1. わたしは兄に手紙を読まれました。( )
2. 田中さんはたばこがやめられませんか。( )
3. 社長は会社をやめられるまえに、本を書かれました。( )
4. 鈴木先生は毎朝6時に来られます。( )
5. タワポン君、あしたの朝、6時までに来られる？( )

1. 先生は毎朝、何時に学校へ  おっしゃいますか。  
 いらっしゃいますか。
2. もう、あの映画を  お見になりましたか。  
 ご覧になりましたか。
3. 毎晩、何時ごろ  お休みになりますか。  
 お寝になりますか。
4. 部長はもう、お宅へ  帰られましたか。  
 帰れましたか。
5. スミスさんはちっとも  勉強します。  
 勉強しません。
6. A: よく旅行には行かれますか。  
 B: いいえ。でも  たまに  温泉に行きます。  
 ちっとも
7. ここに  ご  名前と  ご  住所をお書きください。  
 お
8. わたしはコンピューターのお社  に  勤めています。  
 で
9. 銀行  に  寄ってから、うちへ帰ります。  
 を

例：ワット先生を紹介します。

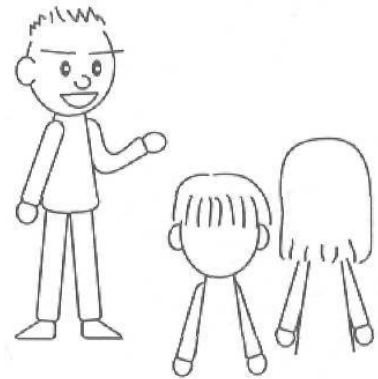
①きょうの予定を説明します。

②学校の中を案内します。

③予定表を渡します。

④1年間の予定について話します。

⑤お荷物を預かります。



例：みなさん、ワット先生をご紹介します。

①きょうの予定を \_\_\_\_\_

②学校の中を \_\_\_\_\_

③予定表を \_\_\_\_\_

④1年間の予定について \_\_\_\_\_

⑤お荷物を \_\_\_\_\_



いたします, いただきます, 伺<sup>うかが</sup>います, 申<sup>もう</sup>します,  
 お目<sup>め</sup>にかかります, おります, 存<sup>ぞん</sup>じております,  
 存<sup>ぞん</sup>じません, 拝見<sup>はいけん</sup>します, 参<sup>まい</sup>ります,

けんじょうご が  
 謙讓語を書きましょう。

	けんじょうご 謙讓語
い 行きます き 来ます	
い います	
た 食べます の 飲みます もら います	
み 見ます	
い 言います	
し します	
(~さんのうちに) い 行きます き 聞きます	
し 知っています	
し 知りません	
あ 会います	

## I. 自己紹介\*



<sup>わたくし</sup>私はタワポンと

タイから

<sup>いまとうきょう</sup>今東京に<sup>す</sup>住んで

さくら<sup>だいがく</sup>大学で<sup>べんきょう</sup>勉強して

## II. あなたも自己紹介をしましょう。

---



---



---



---



---

\*自己紹介 self-introduction 自我介绍 자기소개

「尊敬語」と「謙讓語」の整理

いらっしゃいます, いたします, いただきます,  
 伺<sup>うかが</sup>います, おっしゃいます, おります,  
 くださいます, ご存<sup>ぞん</sup>じです, 申<sup>もう</sup>します,  
 ご覧<sup>らん</sup>になります, 存<sup>ぞん</sup>じております, 参<sup>まゐ</sup>ります,  
 なさいます, 拝見<sup>はいけん</sup>します, お休<sup>やす</sup>みになります,  
 召<sup>め</sup>し上<sup>あ</sup>がります, お目<sup>め</sup>にかかります

尊 敬 語		謙 讓 語
例: いらっしゃいます	行きます 来ます	
	います	
	(~のうちへ) 行きます 聞きます	
	食べます 飲みます	
	もらいます	
	くれます	
	します	
	言います	
	見ます	
	知っています	
	寝ます	
	会います	



伊藤：初めまして。伊藤と申します。

失礼ですが、(名前→ )は？

ミラー：ミラーと(言います→ )。

伊藤：(どこ→ )から(来ました→ )か。

ミラー：アメリカから(来ました→ )。

伊藤：(うち→ )は(どこ→ )ですか。

ミラー：東京に(住んでいます→ )。

伊藤：(仕事→ )は何を(しています→ )か。

ミラー：IMCに(勤めています→ )。

⋮

伊藤：コーヒーを(飲みます→ )か。

ミラー：ええ、(飲みます→ )。

伊藤：ところで、さくら大学のワット先生を

(知っています→ )か。

ミラー：いいえ、(知りません→ )。

I. どちらを使いますか。

ワット先生へ

先生に はいけん  
[ 拝見して  
め  
お目にかかって ] ご相談したいことがあるんですが、

先生は来週何曜日に学校へ [ いらっしゃいますか。  
まい  
参りますか。 ]

[ お聞きしたい  
お聞きになりたい ] ので、

夕方先生のお部屋へ [ うかが  
伺います。  
いらっしゃいます。 ]

タワポン

II. 先生にメモを書きましょう。

先生へ

先生に \_\_\_\_\_ ことがあります、

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

1. 初めまして。〔わたくし  
わたし〕はミラーと申します。
2. この間、社長に〔お目にかかりました。  
ご覧になりました。〕
3. 先日、先生のご本を〔うかが  
伺いました。  
はいけん  
拝見しました。〕
4. わたしは毎晩3時間ぐらいテレビを〔み  
見えています。  
らん  
ご覧になっています。〕
5. 中村：高橋さんは会議の予定についてご存じですか。
- 高橋：いいえ、〔ごぞん  
ぞん  
存じじゃありません。  
存じません。〕
6. 重そうですね。私が〔てっだ  
お手伝いします。  
てっだ  
お手伝いになります。〕
7. 係の者は〔たったいま  
ただいま〕〔せき  
席を外しております。〕
8. 先生のお宅〔へ  
を〕〔うかが  
伺って、奥様〔に  
を〕〕お目にかかりました。
9. もしもし、こちらはパワー電気〔に  
で〕ございます。

# まとめ

## 尊敬表現 / 丁寧体 / 普通体

はな かつ か  
話し方を変えましょう。

そんけいひょうげん  
① 尊敬表現

れい  
例：いらっしゃいますか

ていねいたい  
② 丁寧体

れい い  
例：行きますか

ふつうたい  
③ 普通体

れい い  
例：行く？

1)

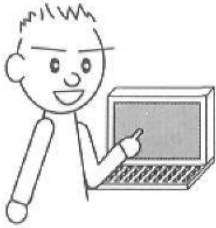


① コーヒーを \_\_\_\_\_

② コーヒーを飲みますか。

③ コーヒー（を）飲む？

2)



① パソコンを使ってもよろしいでしょうか。

② \_\_\_\_\_

③ \_\_\_\_\_

3)



① \_\_\_\_\_

② 住所を教えてください。

③ \_\_\_\_\_

4)



① \_\_\_\_\_

② パーティーの会場を知っていますか。

③ \_\_\_\_\_

# まとめ 助詞

## A. 所 [に、で]

1. 駅の前（ ）スーパーができました。
2. 電車（ ）傘を忘れてしまいました。
3. どこか（ ）財布をなくしてしまいました。
4. 向こう（ ）山が見えますね。
5. アメリカ（ ）大きい地震がありました。
6. ニュースによるとフランス（ ）古い絵が発見されたそうです。
7. 兄は病院（ ）働いています。姉は銀行（ ）勤めています。
8. 2000年にシドニー（ ）オリンピックが行われました。
9. 壁（ ）ポスターがはってあります。

## B. 病氣 [を、が]

1. 手にやけど（ ）してしまいました。
2. ゆうべから、せき（ ）出ます。かぜ（ ）ひいたかもしれません。
3. 飲みすぎて、気分（ ）悪いです。
4. 熱（ ）続いていましたが、やっと下がりました。
5. きのうから、体の調子（ ）おかしいので、病院へ行きます。
6. けが（ ）してしまったので、病院へ行きました。
7. やっと病氣（ ）治りました。

## C. [を、に]

1. ことし、高校（ ）卒業して、東京の大学（ ）入学します。
2. 毎日、自転車で大学（ ）通っています。
3. 9時にうち（ ）出て、郵便局（ ）寄ってから、会社へ行きます。
4. そのいす（ ）お掛けください。
5. 夜、11時（ ）過ぎたら、洗濯しないほうがいいです。
6. 廊下（ ）走らないでください。



D. [は、も]

1. わたしはてんぷら（ ）食べられますが、刺身（ ）食べられません。
2. A: 日本で結婚するのにいくらぐらいかかりますか。  
B: そうですね。200万円（ ）かかりますよ。  
A: えっ、200万円（ ）かかるんですか。
3. 値段（ ）安いし、味（ ）いいし、いつもここで食べています。
4. A: パーティーで山田さんに会いましたか。  
B: ええ会いました。木村さんに（ ）会いましたよ。
5. A: この電話で外国にかけられますか。  
B: いいえ、この電話で（ ）かけられません。

E. [は、が]

1. 京都へ行きたいんです（ ）、どの電車に乗ったらいいですか。
2. わたしはピアノ（ ）弾けるようになりたいです。
3. 今わたし（ ）やったとおりに、やってください。
4. このはさみ（ ）花を切るのに使います。
5. あっ、電気（ ）消えていますね。
6. A: いい辞書ですね。  
B: これですか。ワット先生（ ）くださいました。
7. このコピー機（ ）故障していますから、使えません。

# まとめ

## 形容詞の語尾変化・名詞

### 1. い形容詞

[忙しい]

例：山田さんは（忙しい）と言っていました。

1. あしたのパーティーに行けません。（ ）んです。
2. 林さんがあした（ ）ば、ミーティングはあさってにしましょう。
3. 毎日、（ ）て、好きな映画を見る時間がありません。
4. 松本さんは今、（ ）そうですから、山田さんにこの仕事を頼みましょう。
5. （ ）すぎて、疲れました。
6. A：佐藤さんはあした（ ）でしょうか。  
B：さあ、（ ）かどうか、わかりません。
7. 木村さんは（ ）のに、いつも元気そうです。

[悪い]

8. 機械の調子が（ ）場合は、連絡してください。
9. 天気予報によると、京都の天気は（ ）そうです。
10. イーさんはレポートを出さなければならないので、今晚は都合が（ ）はずです。
11. 山田さんはどうも体の調子が（ ）ようです。薬を飲んでいただけますか。

[短い]

12. スピーチは（ ）ば、（ ）ほどいいです。
13. すみません。このズボン、もう少し（ ）してください。

## II. な形容詞

### [暇]

1. きょうはいい天気だし、( ) し、遊びに行きたいです。
2. 佐藤さんはあした( ) と言っていました。
3. A: タワボンさんは( ) そうですね。  
B: うん。寝ていますよ。
4. A: 仕事は( ) なら、( ) ほどいいです。  
B: そうですね。わたしは( ) すぎて、つまらないです。
5. 来週は木村さんは( ) はずです。
6. A: イーさんは今晚( ) かもしれないよ。  
B: じゃ、( ) かどうか、電話してみよう。

### [必要]

7. このカードを作るとき、はんこが( ) ので、お持ちください。
8. 資料が( ) 場合は、連絡してください。

## III. 名詞

### [休み]

1. きょうは( ) のに、山田さんは会社へ行きます。
2. ワット先生はあしたは( ) はずです。
3. どうもあのレストランは( ) ようです。

### [地震]

4. きのう北海道で地震がありました。  
( ) 人がたくさんけがをしたそうです。
5. ( ) 場合は、エレベーターには乗らないでください。

### [京都]

6. 今度の旅行は( ) しましょう。
7. 木村さんの話によると、今度の旅行は( ) そうです。
8. ( ) なら、金閣寺へ行ったらいいですよ。

## 文法チェックシートとまとめの解答

### 26課 7ページ

1. ミラーです。
2. 病気びょうきなんです。
3. ないんです。
4. 来こなかったんです。
5. いただけませんか。
6. どうしたらいいですか。
7. いつでも
8. が、
9. に
10. に

### 27課 14ページ

1. 書かけます。
2. 見みえます。
3. 修理しゅうりできますか。
4. ほとんど
5. いつか
6. が
7. に
8. しか
9. は
10. にも

### 28課 19ページ

1. 飲のみ
2. まじめだし
3. 起おきました。
4. それに
5. それで
6. 自分じぶんの
7. たいてい
8. も
9. は
10. に

まとめ ～ながら/～てから、～/～て、  
～/～たり～たり 20ページ

- I. ① 音楽おんがくを聞きながら、勉強べんきょうします。
- ② 勉強べんきょうしてから、寝ねます。
- ③ 例：音楽おんがくを聞いたり、本ほんを読よんだり  
します。
- II. 1. 例：テレビを見みながら、食たべます。
2. 例：電車でんしゃに乗のって、学校がっこうへ行いきま

す。

3. 例：友達ともだちと話しはなしたり、写真しゃしんを撮とったりします。

### 29課 26ページ

1. 開あきます。
2. 消きえます。
3. 割われて
4. 掛かかっています
5. してしま
6. います
7. どこかに
8. どこかで
9. は
10. に

### 30課 33ページ

1. はって
2. 掛かけて
3. 片かたづけましたか。
4. 返かえします。
5. 隅すみ
6. あります。
7. おいて
8. まだ
9. して

### 31課 42ページ

1. 休憩きゅうけいしよう。
2. 連つれてこよう
3. 行いこう
4. 出席しゅっせきする
5. 続つづける
6. 書かいていません。
7. だれか
8. ずっと
9. に
10. を

### 32課 48ページ

1. 運動うんどうした
2. いい天気てんき
3. 来きます。
4. インフルエンザ
5. うるさかったです。
6. それは
7. もしかしたら
8. で
9. で
10. に

まとめ (32課<sup>か</sup>まで) 49ページ

A: 1. もし 2. きっと

3. もしかしたら

B: 1. どこか 2. だれか 3. 何か<sup>なに</sup>

4. いつか

C: 1. いつか 2. いつ 3. いつでも

33課 56ページ

1. 食べる<sup>た</sup>ろ! 2. 話す<sup>はな</sup>な!

3. 使<sup>つか</sup>っている

4. 何<sup>なん</sup>と どういう 入<sup>はい</sup>るな 5. あと

6. もう 7. を 8. に

34課 60ページ

1. 説明<sup>せつめい</sup>した 2. 言<sup>い</sup>う 3. 線<sup>せん</sup>の

4. 降<sup>お</sup>りた に 5. 行<sup>い</sup>かないで

6. かけ<sup>べんきょう</sup>て 7. して 8. 勉強<sup>べんきょう</sup>しないで、

9. か

35課 67ページ

1. 換<sup>か</sup>えれば 2. 回<sup>まわ</sup>さなければ

3. 撮<sup>と</sup>れば 4. 新<sup>あたら</sup>しければ

5. 簡単<sup>かんたん</sup>な 6. もっと 7. 初<sup>はじ</sup>めに

8. 楽<sup>たの</sup>しみ 9. に 10. が

まとめ [と・ば・たら] の整理<sup>せいり</sup> 68ページ

I. 行<sup>い</sup>ったら 押<sup>お</sup>せ あった なけれ

かった だった な

II. 2. c 3. b 4. e

5. a 6. d 7. f

III.

1. 例: 右<sup>みぎ</sup>に大<sup>おお</sup>きいスーパ<sup>あ</sup>ーがあります。

2. 例: 外<sup>がい</sup>国<sup>こく</sup>に住<sup>す</sup>みたいで

3. 例: 何<sup>なん</sup>もできませ

4. 例: カメラ<sup>れい</sup>が<sup>な</sup>いいですよ。安<sup>やす</sup>いし、い  
いカメラがいろいろありますから。

まとめ 35課<sup>か</sup>までの動詞<sup>どうし</sup>のフォーム

70ページ

行<sup>い</sup>く 行<sup>い</sup>け 行<sup>い</sup>けば 行<sup>い</sup>こう

急<sup>いそ</sup>ぐ 急<sup>いそ</sup>ぐな 急<sup>いそ</sup>げば 急<sup>いそ</sup>ごう

飲<sup>の</sup>む 飲<sup>の</sup>むな 飲<sup>の</sup>め 飲<sup>の</sup>もう

遊<sup>あそ</sup>ぶ 遊<sup>あそ</sup>ぶな 遊<sup>あそ</sup>べ 遊<sup>あそ</sup>べば

取<sup>と</sup>る 取<sup>と</sup>るな 取<sup>と</sup>れ 取<sup>と</sup>ろう

立<sup>た</sup>つ 立<sup>た</sup>つな 立<sup>た</sup>てば 立<sup>た</sup>とう

買<sup>か</sup>う 買<sup>か</sup>え 買<sup>か</sup>えば 買<sup>か</sup>おう

出<sup>だ</sup>すな 出<sup>だ</sup>せ 出<sup>だ</sup>せば 出<sup>だ</sup>そう

食<sup>た</sup>べるな 食<sup>た</sup>べろ 食<sup>た</sup>べれば 食<sup>た</sup>べよう

開<sup>あ</sup>ける 開<sup>あ</sup>けろ 開<sup>あ</sup>ければ 開<sup>あ</sup>けよう

見<sup>み</sup>る 見<sup>み</sup>るな 見<sup>み</sup>れば 見<sup>み</sup>よう

い<sup>い</sup>る い<sup>い</sup>るな いろ いろ

す<sup>す</sup>る す<sup>す</sup>るな し<sup>し</sup>ろ す<sup>す</sup>れば

運<sup>うんどう</sup>動<sup>どう</sup>する 運<sup>うんどう</sup>動<sup>どう</sup>するな 運<sup>うんどう</sup>動<sup>どう</sup>しろ 運<sup>うんどう</sup>動<sup>どう</sup>し

よ<sup>よ</sup>う

来<sup>く</sup>る 来<sup>く</sup>るな 来<sup>く</sup>れば 来<sup>く</sup>よう

持<sup>も</sup>って来<sup>く</sup>る 持<sup>も</sup>って来<sup>こ</sup>い 持<sup>も</sup>って来<sup>く</sup>れば

持<sup>も</sup>って来<sup>こ</sup>よう

36課 76ページ

1. 読<sup>よ</sup>める 2. わかる

3. 読める 4. 行けなく  
5. 来て 6. ずつ 7. かなり  
8. に 9. を 10. に

まとめ 副詞 (36課まで) 77ページ

- I. A. 1. さっき 2. たいてい  
3. ずっと 4. このごろ  
B. 1. ほとんど 2. できるだけ  
3. もっと 4. ずいぶん  
C. 1. 絶対に 2. やっと  
3. 必ず  
II. 1. 1) 人が多いです。  
2) 例：この会社で働こうと思っ  
ています。  
2. 1) 例：ほとんど書けるようにな  
りました。  
2) 例：走れ  
3. 1) 例：やっ  
2) 例：会議をやっ

まとめ 助詞「に」をとる動詞

79ページ

- 1) (慣れる)  
例：やっど日本の生活に慣れました。  
2) (出席する)  
例：来月の会議に出席するつもりです。  
3) (失敗する)  
例：今度の試験に失敗しないように勉  
強します。  
4) (気がつく) (注意する)

例：電車を降りたあとで、忘れ物に気  
がつかしました。

37課 88ページ

1. 起こします。 2. 発明しました。  
3. 話されています。 4. によって  
5. 聞かれました。 6. わたしは日記を  
7. で 8. に 9. から 10. で

38課 93ページ

1. 大きい 2. 暇な 3. 生まれた  
4. だれ 5. 何 6. の 7. のことが  
8. に 9. が は

39課 98ページ

1. うれしい 2. なくて、  
3. 来なくて、 4. 寝られませんでした。  
5. 邪魔な 6. 日曜日だった  
7. 汚い 8. 多くて、 9. 地震  
10. たくさん

まとめ 「て・で/ので/から」の整理  
(39課まで) 99ページ

- I. 1. 古いですから、 2. 危ないから、  
3. 痛いので、 4. 近くて、  
5. いいから、 6. 暗いので、  
II. 1. 例：寝られませんでした。  
2. 例：エアコンをつけていただけま  
せんか。  
3. 例：海へ泳ぎに行こう。

4. 例：学校に遅れてしまいました。

5. 例：たばこを吸うな。

#### まとめ 助詞「で」の整理 100ページ

1. (紙) (木) 例：このお皿は紙で作られている。

2. (事故) (地震) 例：地震でビルがたくさん壊れた。

3. (1時間) (1,000円) 例：ここからデパートまで1時間で行ける。

4. (現金) 例：自動車を現金で買う人は少ない。

5. (大きい声) 例：大きい声で話すな。

#### 40課 105ページ

1. 表か、 2. 暇か 3. ないか
4. 大きさ 5. 量ります。 6. 以下
7. 3本 8. 3つ 9. 食べてみます。
10. が

#### 41課 112ページ

1. いただきました。 2. あげました。
3. くださいませんか。 4. に 5. に
6. に 7. に 8. が 9. の
10. が

#### 42課 117ページ

1. 測る 2. 整理する 3. 役に立つ
4. なぜ 5. 何に のに 6. に
7. ために 8. は も

#### 43課 122ページ

1. なくなりました。
2. 上がりそうです。 3. 増えそうです。
4. よさそうです。 5. なさそうです。
6. 暇そうです。 7. きれいです。
8. 今にも 9. ちょっと で

#### 44課 129ページ

1. 飲み 2. すぎて 3. 簡単すぎます。
4. やすい 5. 起き 6. 短く
7. 理由 8. 量 9. して 10. に

#### 45課 133ページ

1. 保証書 2. キャンセルします。
3. 起きた 4. あげる 5. 病気の
- 6.なのに、 7. 勉強しなかった
8. のに、 9. ので、 10. に

#### 46課 137ページ

1. 原因 2. こちら 3. 帰った
4. 書く 5. 届いた 6. ばかり
7. 食べた 8. 上手な 9. 休みの
10. 今から

#### 47課 143ページ

1. におい 2. 声 3. 怖 4. の
5. だ 6. おいしいそうです。
7. ようです。 8. によると、
9. どうも 10. に

48課 149ページ

1. 厳しい 2. 届けに
3. 行かせます。 4. 話させます。
5. 送らせましょうか。
6. 買っていただきました。
7. 帰らせていただけませんか。
8. の 9. を 10. に。

まとめ 「受身」と「使役」の整理

150ページ

- I. 聞かれる 聞かせる  
 話される 話させる  
 呼ばれる 呼ばせる  
 飲まれる 飲ませる  
 とられる とらせる  
 届けられる 届けさせる  
 着られる 着させる  
 される させる  
 来られる 来させる

- II. 1. とられました  
 2. 読ませます  
 3. かかせます  
 4. 造られます  
 5. 留学させました  
 6. 発明されました

まとめ 「可能・受身・～ていただく・使役」の整理 151ページ

1. 1) 書かせます  
2) 書けます

- 3) 書いていただきました
2. 1) 調べていただきます  
2) 調べられます  
3) 調べさせます  
4) 調べられます
3. 1) 世話をさせます  
2) 世話ができます  
3) 世話をされる  
4) 世話をさせていただきました
4. [食べられます／食べられます／食べていただきます／食べさせます]  
1) 食べられます  
2) 食べていただきます  
3) 食べさせます  
4) 食べられています

49課 158ページ

1. いらっしゃいますか。
2. ご覧になりましたか。
3. お休みになりますか。
4. 帰られましたか。
5. 勉強しません。 6. たまに
7. おご 8. に 9. に

50課 165ページ

1. わたくし 2. お目にかかりました。
3. 拝見しました。 3. 見えています。
5. 存じません。 6. お手伝いします。
7. ただ今 8. へ に 9. で



まとめ 尊敬表現／丁寧体／普通体

166ページ

- 1) ①召し上がりますか。
- 2) ②パソコンを使ってもいいですか。  
③パソコンを使ってもいい？
- 3) ①ご住所を教えてくださいませんか。  
③住所を教えてください。
- 4) ①パーティーの会場をご存じですか。  
③パーティーの会場(を)知って(い)る？

11. 悪い 12. 短けれ 短い

13. 短く

- II. 1. 暇だ 2. 暇だ 3. 暇  
4. 暇 暇な 暇 5. 暇な  
6. 暇 暇 7. 必要な 8. 必要な
- III. 1. 休みな 2. 休みの 3. 休みの  
4. 地震で 5. 地震の 6. 京都に  
7. 京都だ 8. 京都

まとめ 助詞 167ページ

- A. 1. に 2. に 3. で 4. に  
5. で 6. で 7. で に 8. で  
9. に
- B. 1. を 2. が を 3. が 4. が  
5. が 6. を 7. が
- C. 1. を に 2. に 3. を に  
4. に 5. を 6. を
- D. 1. は は 2. は も 3. も も  
4. も 5. は
- E. 1. が 2. が 3. が 4. は  
5. が 6. が 7. は

まとめ 形容詞の語尾変化・名詞

169ページ

- I. 1. 忙しい 2. 忙しけれ  
3. 忙しく 4. 忙し 5. 忙し  
6. 忙しい 忙しい 7. 忙しい  
8. 悪い 9. 悪い 10. 悪い